

**置戸町**  
**介護予防・日常生活圏域ニーズ調査**

**結果報告書**

**令和2年 10 月**

**置戸町**



---

---

# 目次

---

---

## 調査の概要

調査の目的.....	3
調査の方法.....	3
この報告書の留意点.....	3

## 調査結果

【基本属性】あなたご自身のことなどについて.....	7
問1 あなたのご家族や生活状況について.....	10
問2 からだを動かすことについて.....	15
問3 食べることについて.....	30
問4 毎日の生活について.....	40
問5 地域での活動について.....	54
問6 たすけあいについて(あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします).....	66
問7 健康について.....	80
問8 必要なサービス等について.....	85
問9 認知症に関する相談窓口などについて.....	86
問10 病院・施設の利用などについて.....	87
問11 介護保険料について.....	91
問12 住まいの整備について.....	92
自由意見.....	93



## 調査の概要

---



## 調査の目的

本調査は、置戸町が今後の高齢者の保健福祉施策及び介護保険サービス利用見込みなどを検討するうえでの基礎資料として、高齢者の生活状況、保健福祉に関する意識及び介護に関する考え方等を把握するために実施したものです。

## 調査の方法

- 調査対象者：令和2年4月1日現在で65歳以上の方（無作為抽出）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：令和2年6月30日～7月15日
- 配布・回収状況：

配布数	回収数	回収率
650 票	459 票	70.6%

## この報告書の留意点

この報告書の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数第2位以下を四捨五入、小数第1位までを表記します。このため、すべての割合の合計が100%にならないことがあります。また、複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は、回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。



## 調査結果

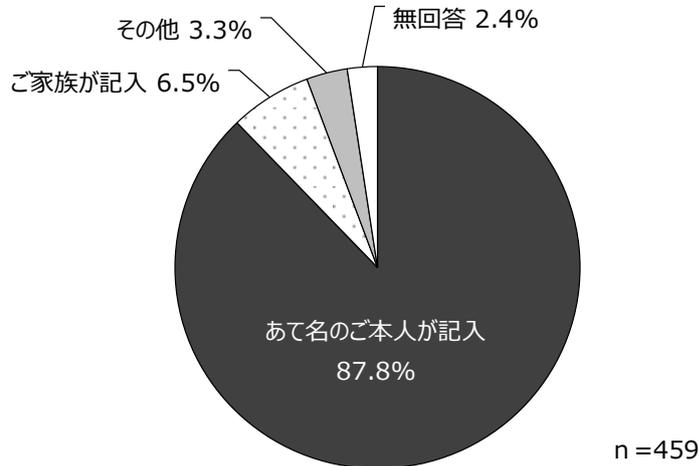
---



## 【基本属性】あなたご自身のことなどについて

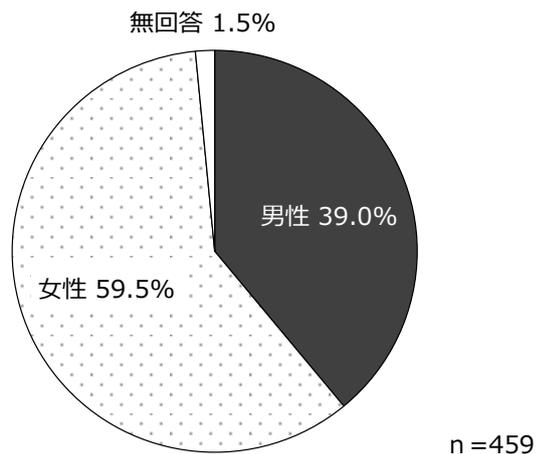
### 調査票を記入されたのはどなたですか

「あて名のご本人が記入」が 87.8%と最も多く、次いで「ご家族が記入」が 6.5%、「その他」が 3.3%となっています。



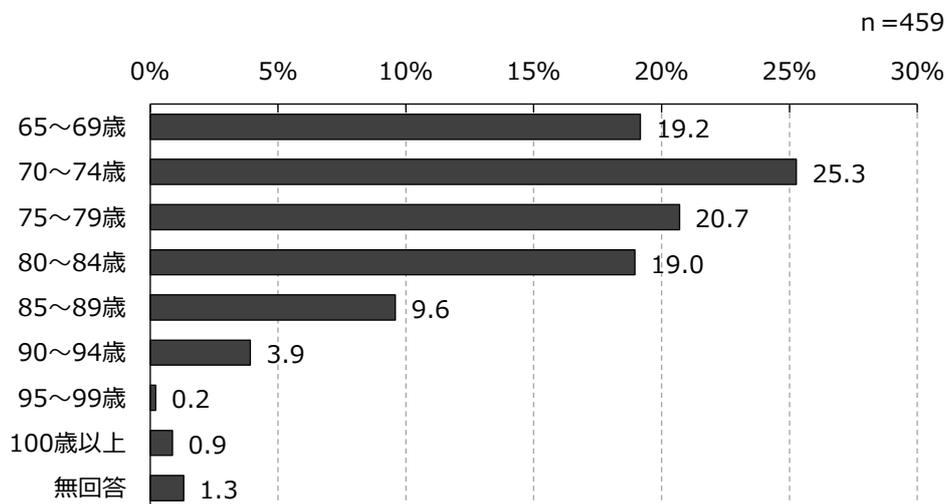
### あなたの性別について教えてください

「男性」が 39.0%、「女性」が 59.5%となっています。



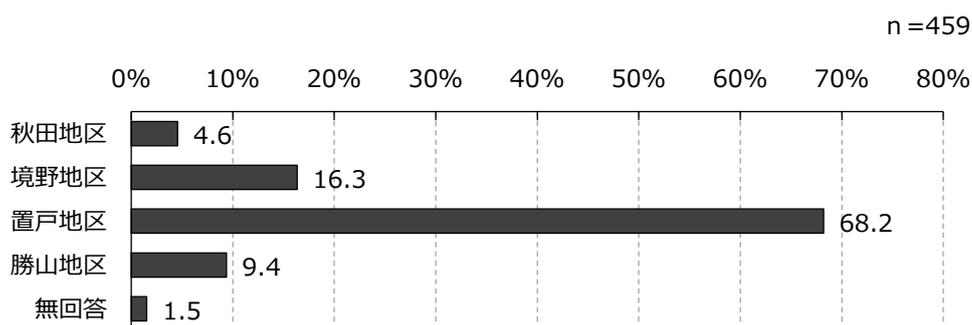
## あなたの年齢について教えてください

「70～74歳」が25.3%と最も多く、次いで「75～79歳」が20.7%、「65～69歳」が19.2%、「80～84歳」が19.0%、「85～89歳」が9.6%となっています。



## お住まいの地区を教えてください

「置戸地区」が68.2%と最も多く、次いで「境野地区」が16.3%、「勝山地区」が9.4%、「秋田地区」が4.6%となっています。



## 地区別の年齢構成

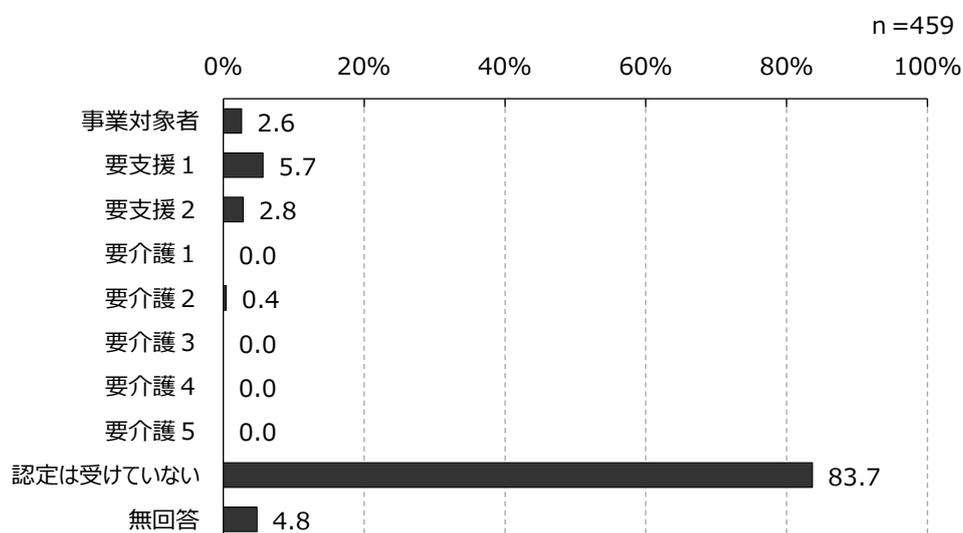
各地区内の年齢構成の割合をみると、「秋田地区」では「65～69 歳」の割合が最も高く、その他の地区では「70～74 歳」の占める割合が最も高くなっています。

上段 (人) 下段 (%)	合計	65～ 69 歳	70～ 74 歳	75～ 79 歳	80～ 84 歳	85～ 89 歳	90～ 94 歳	95～ 99 歳	100 歳 以上	無回答
全体	459 100.0	88 19.2	116 25.3	95 20.7	87 19.0	44 9.6	18 3.9	1 0.2	4 0.9	6 1.3
秋田地区	21 100.0	7 33.3	6 28.6	2 9.5	3 14.3	2 9.5	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
境野地区	75 100.0	17 22.7	22 29.3	7 9.3	15 20.0	7 9.3	7 9.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
置戸地区	313 100.0	58 18.5	77 24.6	75 24.0	60 19.2	32 10.2	7 2.2	1 0.3	3 1.0	0 0.0
勝山地区	43 100.0	6 14.0	11 25.6	10 23.3	8 18.6	3 7.0	3 7.0	0 0.0	1 2.3	1 2.3

※網掛けは各地区で最も割合の高い年齢層

## 現在受けている認定（要介護・要支援）の状況について教えてください

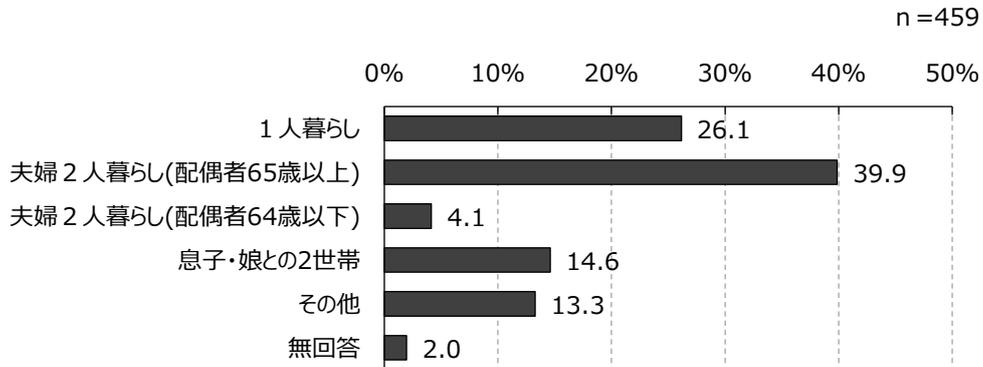
「認定は受けていない」が 83.7%と最も多くなっています。



## 問1 あなたのご家族や生活状況について

### (1) 家族構成を教えてください

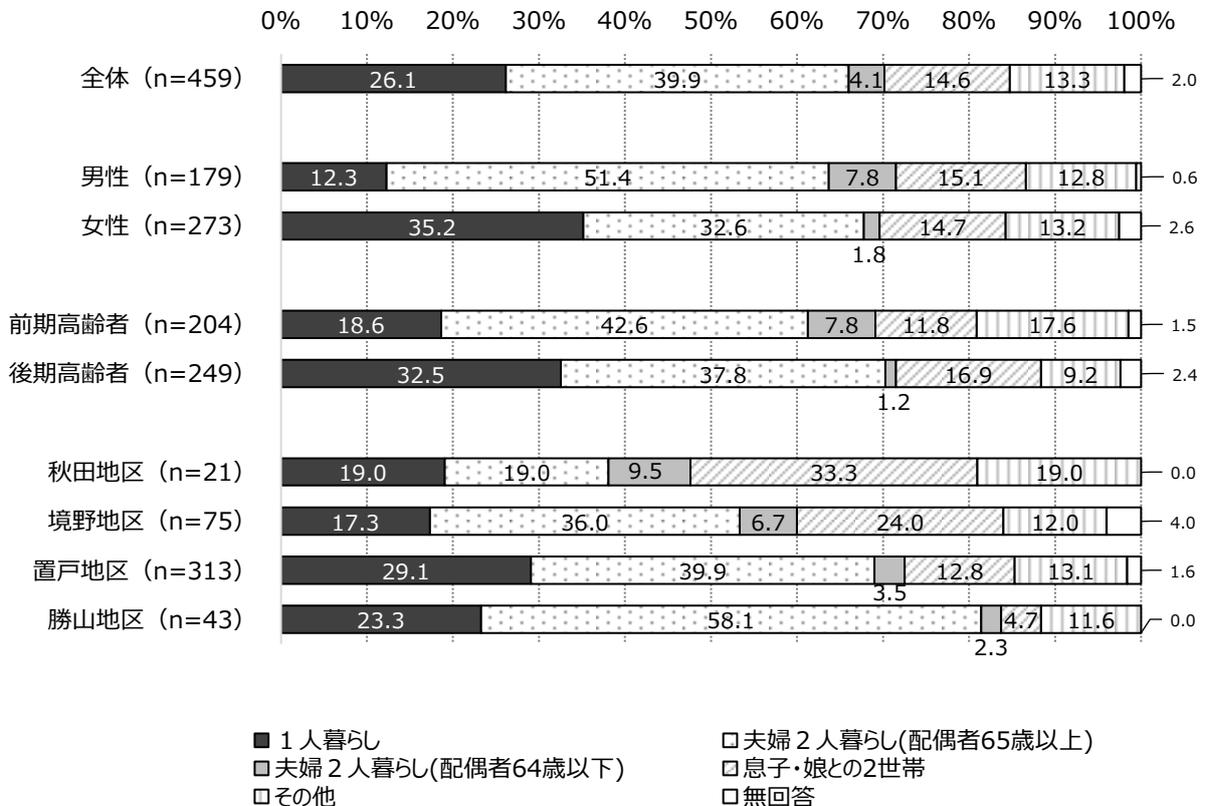
「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 39.9%と最も多く、次いで「1人暮らし」が 26.1%、「息子・娘との2世帯」が 14.6%、「その他」が 13.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」が 4.1%となっています。



### 家族構成×属性

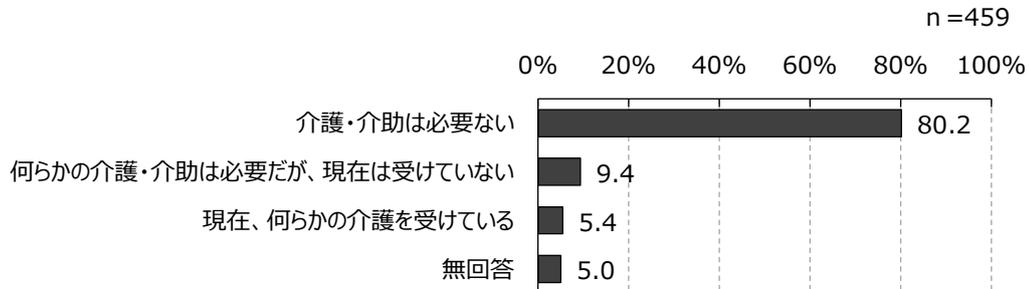
「1人暮らし」に着目すると、男性より女性、前期高齢者より後期高齢者の方が割合が高くなっています。地区別では、置戸地区で 29.1%と、約3割が1人暮らしとなっています。

#### 問1 (1) 家族構成を教えてください



## (2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

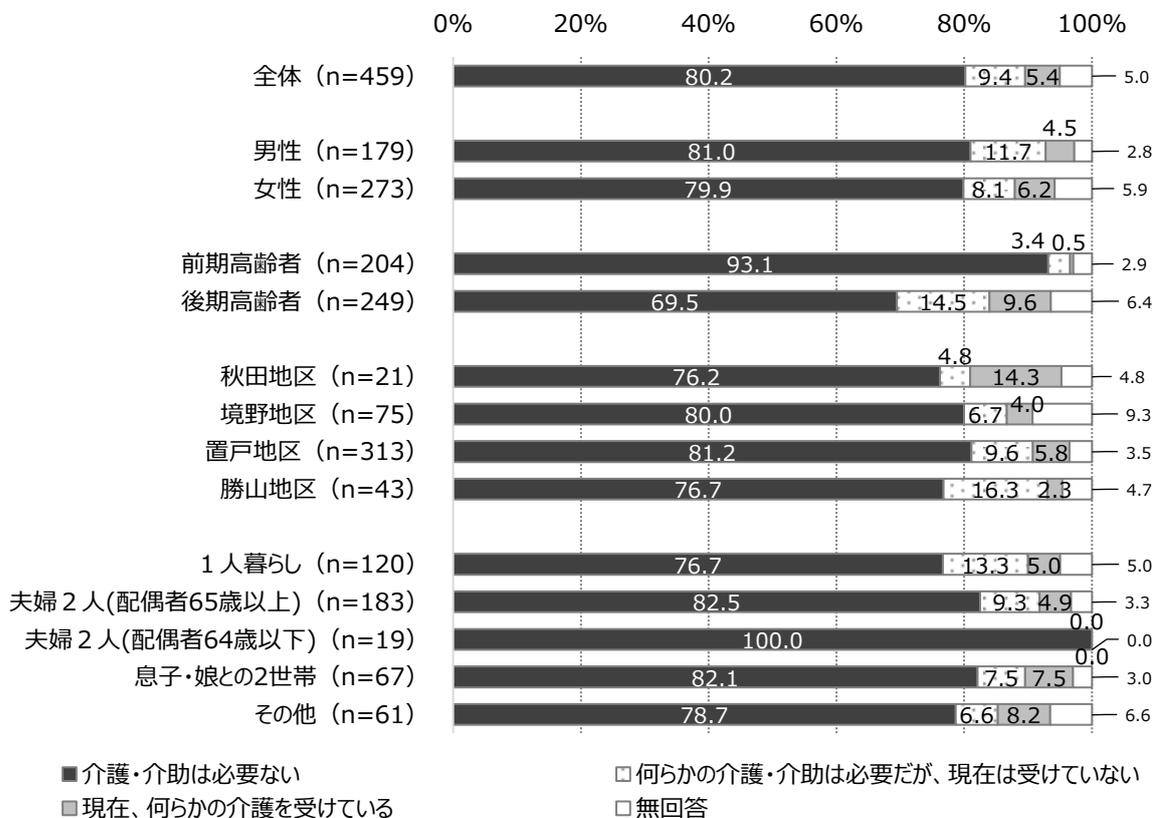
「介護・介助は必要ない」が 80.2%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 9.4%、「現在、何らかの介護を受けている」が 5.4%となっています。



### 介護・介助が必要か×属性

全体で 80.2%の「介護・介助は必要ない」は、後期高齢者では 69.5%と割合が低くなっています。「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は、地区別では勝山地区で 16.3%と、他の地区よりも割合が高くなっています。

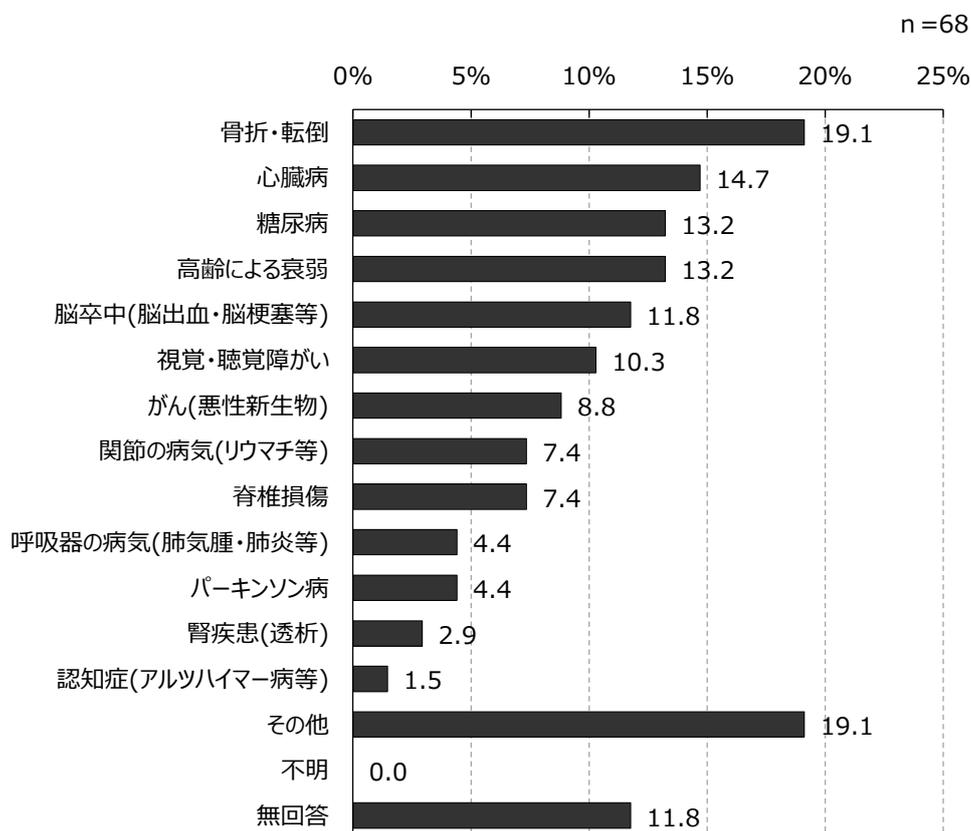
#### 問 1 (2) 普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか



(2)で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方

**(2) -① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか（複数回答）**

「骨折・転倒」が 19.1%、「心臓病」が 14.7%、「糖尿病」及び「高齢による衰弱」が 13.2%となっています。また、「その他」との回答は 19.1%となっています。



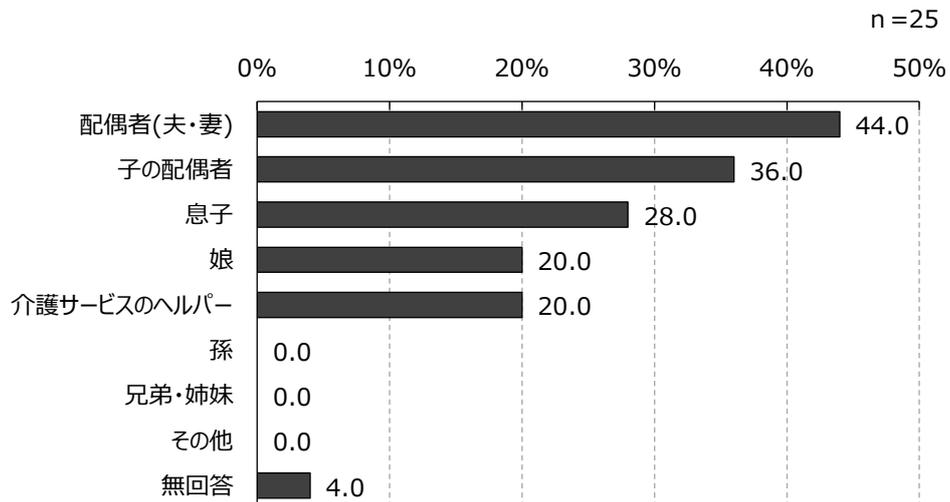
**「その他」の主な内容**

目が見づらい／大腸ガン術後経過検査中／腸腰筋膿瘍による右下肢麻痺／ネフローゼ症候群／下肢の筋力低下／脳腫瘍／ひざ関節が痛い／膀胱、直腸障害／83歳まで車を運転していましたが事故を起こしやめました。たまに麻痺などしますが、自分の事は自分でしています 等

(2) で「現在、何らかの介護を受けている」を選択した方

(2) -② 主にどなたの介護、介助を受けていますか (複数回答)

「配偶者(夫・妻)」が44.0%と最も多く、次いで「子の配偶者」が36.0%、「息子」が28.0%、「娘」及び「介護サービスのヘルパー」が20.0%となっています。



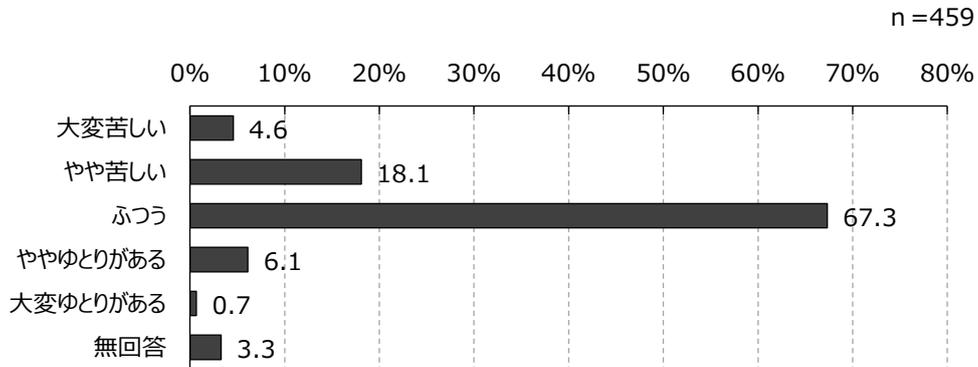
「その他」の主な内容

なし・だれもない(6) / 息子の嫁 等

※( )内の数字は同等内容の件数(以下同)

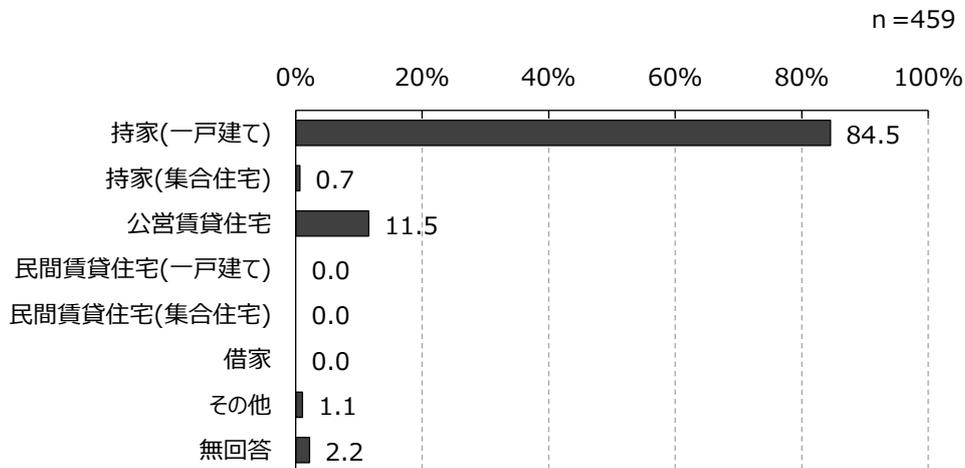
### (3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

「ふつう」が 67.3%と最も多く、次いで「やや苦しい」が 18.1%、「ややゆとりがある」が 6.1%、「大変苦しい」が 4.6%、「大変ゆとりがある」が 0.7%となっています。



### (4) お住まいは一人建て、または集合住宅のどちらですか

「持家(一人建て)」が 84.5%と最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が 11.5%となっています。



## 問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

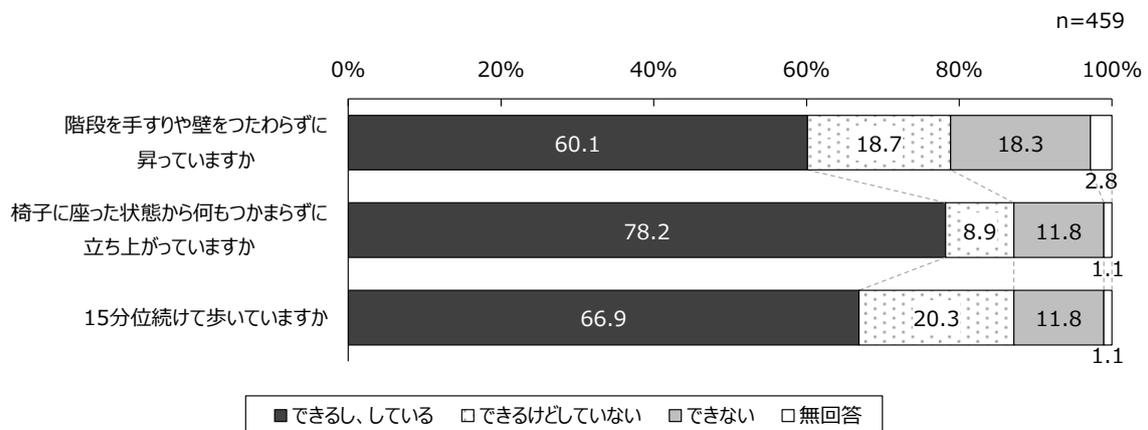
(3) 15分位続けて歩いていますか

運動器機能の低下に関する設問です。

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますかでは、「できるし、している」が 60.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 18.7%、「できない」が 18.3%となっています。

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますかでは、「できるし、している」が 78.2%と最も多く、次いで「できない」が 11.8%、「できるけどしていない」が 8.9%となっています。

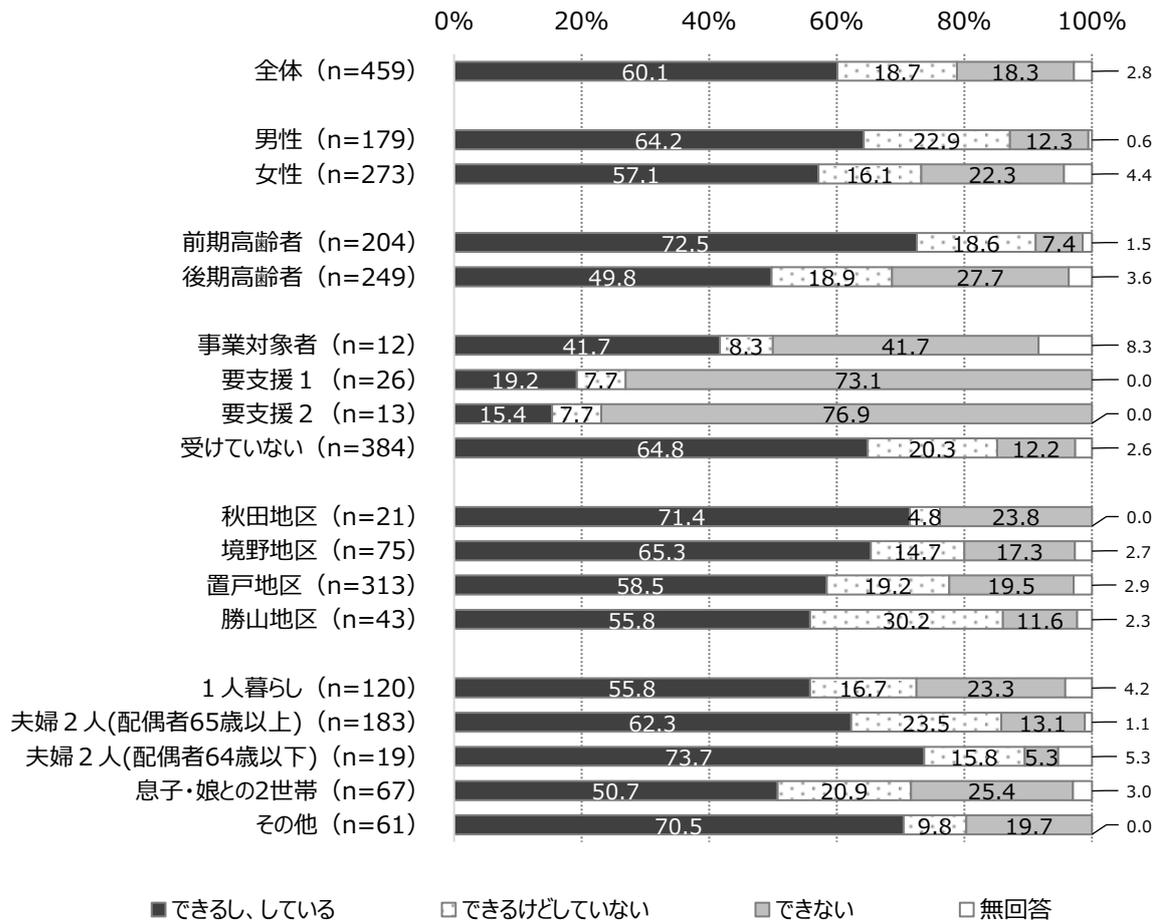
15分位続けて歩いていますかでは、「できるし、している」が 66.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 20.3%、「できない」が 11.8%となっています。



階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか×属性

「できない」の割合をみると、女性が22.3%で男性より高く、後期高齢者が27.7%で前期高齢者より高くなっています。地区別では秋田地区が23.8%と比較的高く、勝山地区が11.6%と比較的低くなっています。家族構成別では、息子・娘との2世帯及び1人暮らしで他の家族構成に比べて高くなっています。

問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

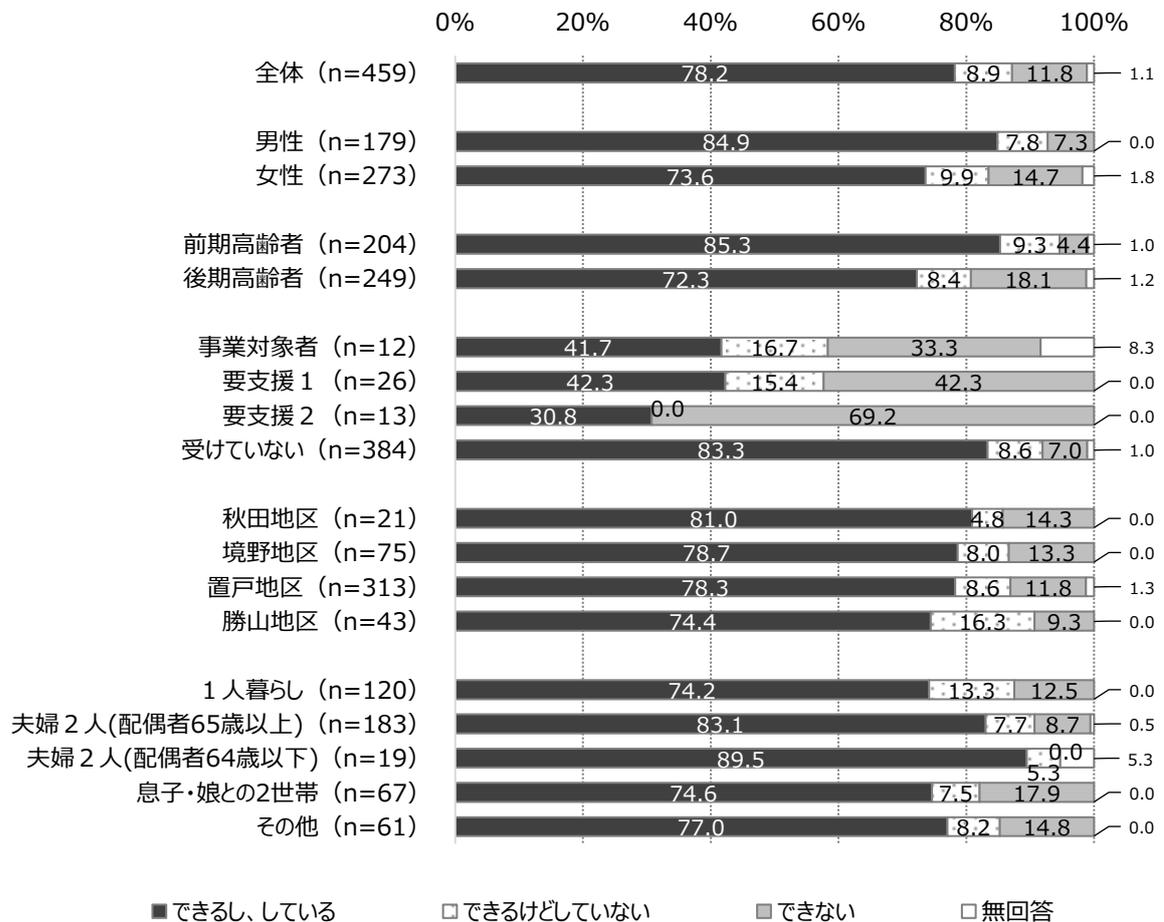


※要介護の方は、回答数が2名(要介護2)であるためグラフでは省略しています(以下同じ)。

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか×属性

「できない」の割合をみると、女性が14.7%で男性より高く、後期高齢者が18.1%で前期高齢者より高くなっています。地区別では秋田地区、次いで境野地区が比較的高く、家族構成別では、息子・娘との2世帯が高くなっています。

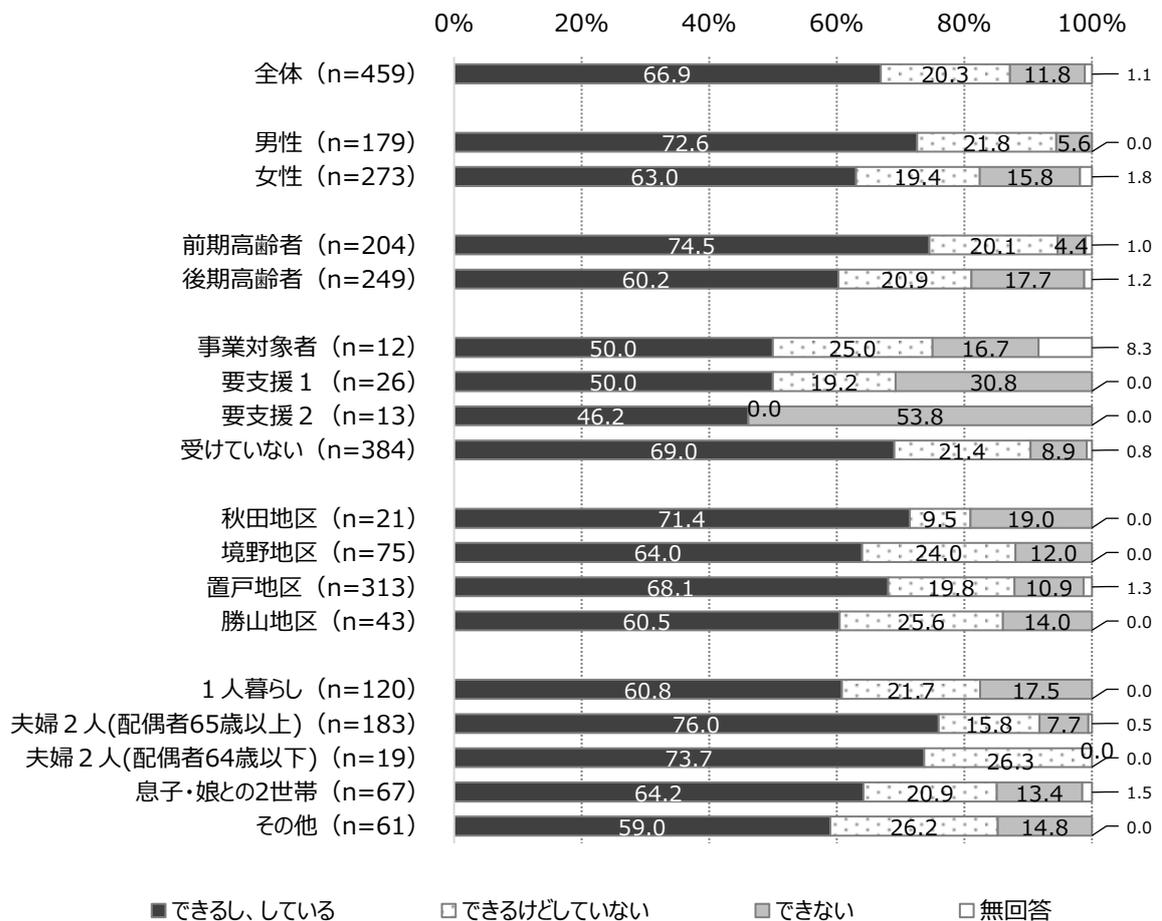
問2（2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか



15分位続けて歩いていますか×属性

「できない」の割合をみると、女性が15.8%で男性より高く、後期高齢者が17.7%で前期高齢者より高くなっています。地区別では秋田地区、次いで勝山地区が比較的高く、家族構成別では、1人暮らしが高くなっています。「できるし、している」の割合は、家族構成別でみると夫婦2人で高くなっており、配偶者と同居している場合にはともに外出するなど歩く機会が多くなっていることも考えられます。

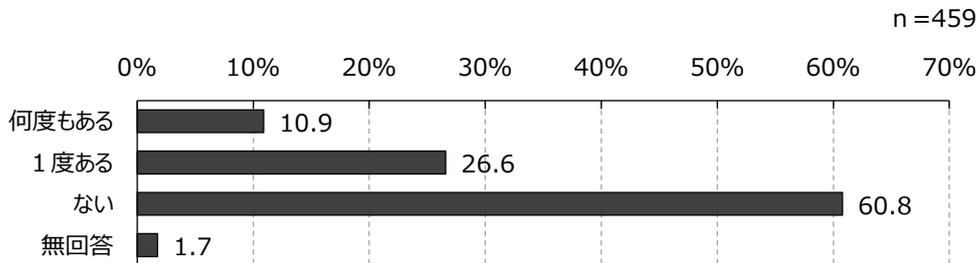
問2(3) 15分位続けて歩いていますか



#### (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

転倒リスクに関する設問です。

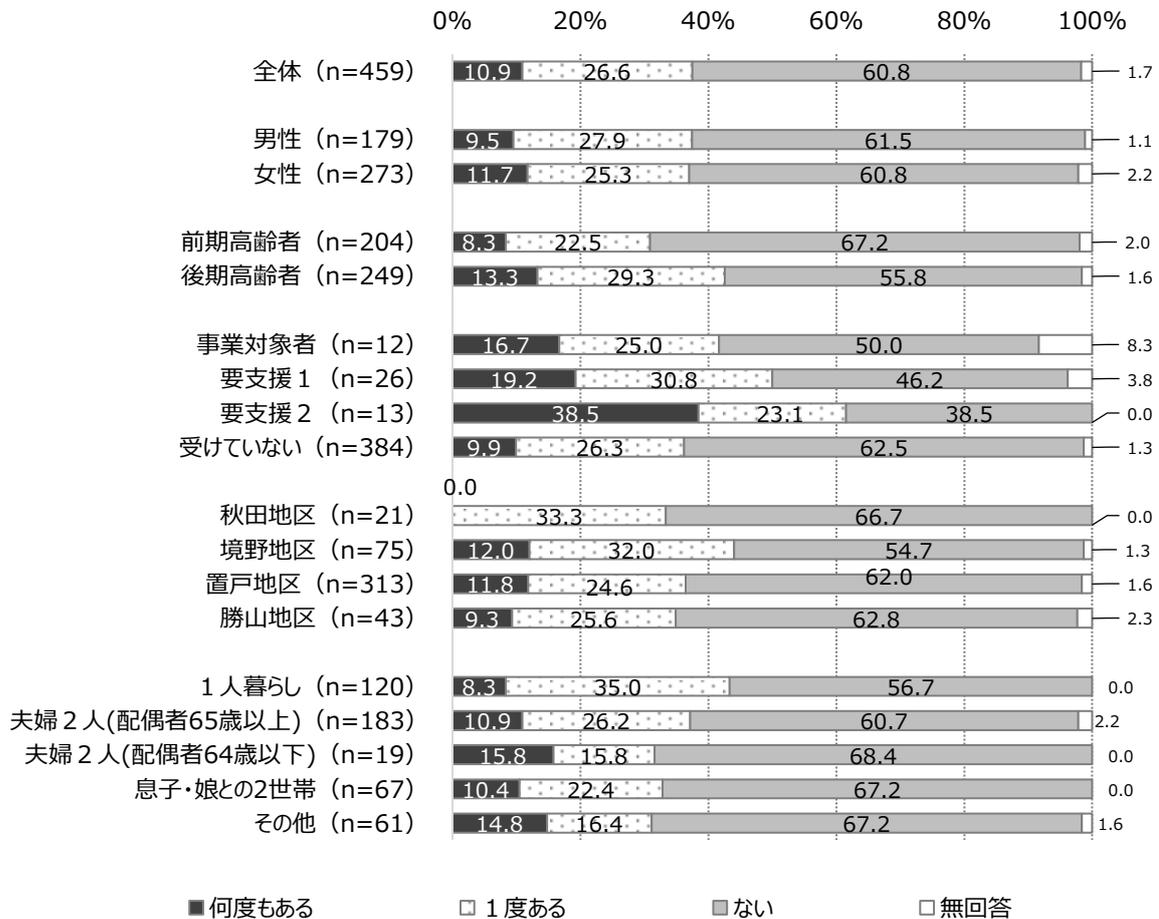
「ない」が60.8%と最も多く、次いで「1度ある」が26.6%、「何でもある」が10.9%となっています。



#### 過去1年間に転んだ経験がありますか×属性

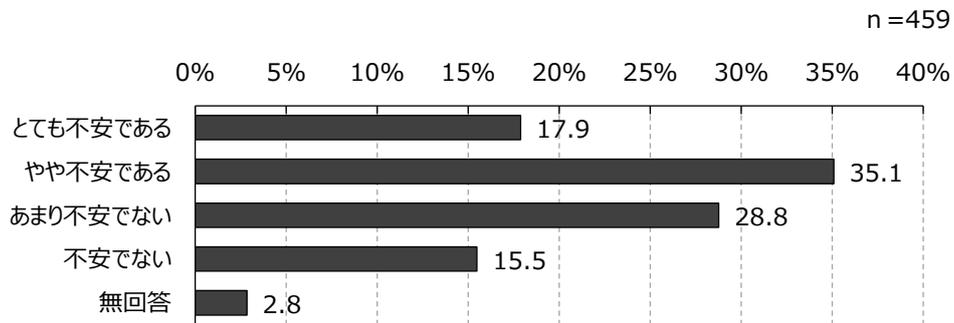
「何でもある」と「1度ある」の合計の割合をみると、後期高齢者では42.6%と、前期高齢者の30.8%に比べて10ポイント以上高くなっています。また、要支援2では61.6%と非常に高くなることがわかります。家族構成別では1人暮らしで43.3%と高く、転倒リスクの警戒及び転倒した際の対応について配慮が求められます。

#### 問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか



### (5) 転倒に対する不安は大きいですか

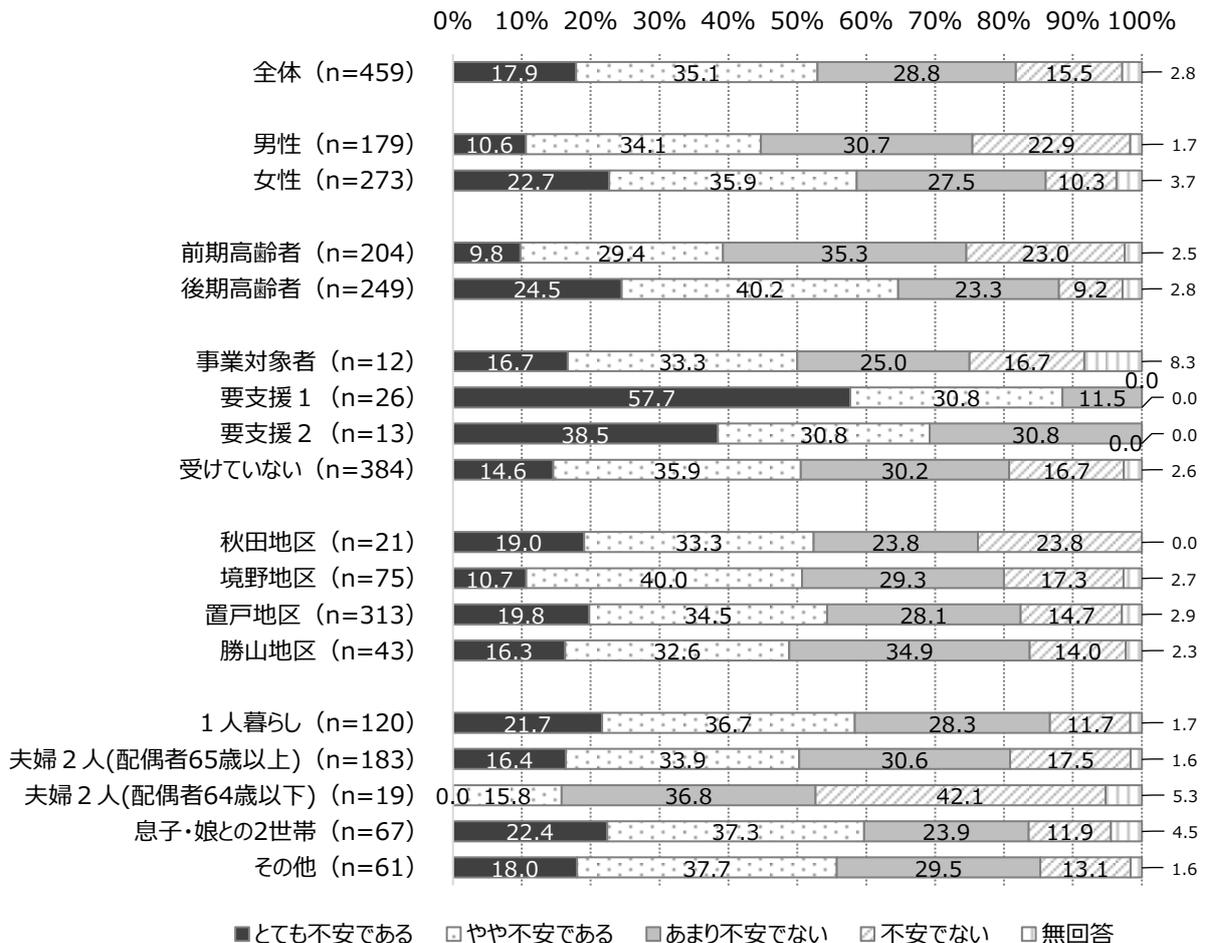
「やや不安である」が35.1%と最も多く、次いで「あまり不安でない」が28.8%、「とても不安である」が17.9%、「不安でない」が15.5%となっています。



#### 転倒に対する不安は大きいですか×属性

「とても不安である」の割合をみると、男性より女性、前期高齢者より後期高齢者の方が割合が高く、要支援1では57.7%と半数を超えています。

#### 問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか



## 運動機能の低下の状況

国の手引きに沿って状態を分類し、属性とのクロス集計を行いました。

「問2 からだを動かすことについて」の各設問において、

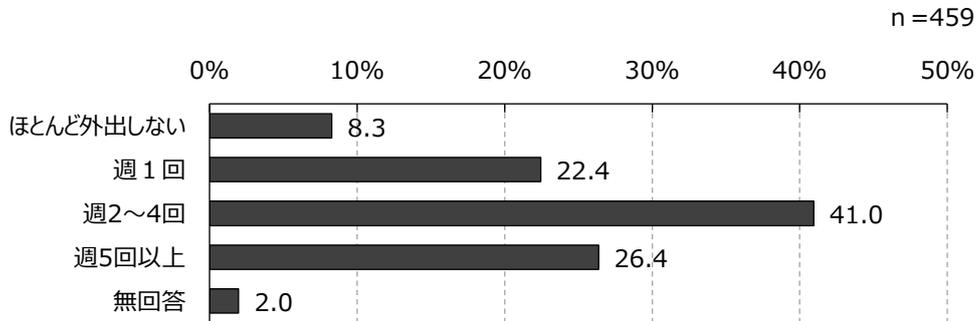
- (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか→3. できない
  - (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか→3. できない
  - (3) 15分位続けて歩いていますか→3. できない
  - (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか→1. 何度もある 2. 1度ある
  - (5) 転倒に対する不安は大きいですか→1. とても不安である 2. やや不安である
- 以上の5つの設問のうち3問以上、該当する選択肢が回答された場合「運動機能低下」とします。

上段 (人) 下段 (%)	合計	◆運動機能の低下		
		運動機能 低下	低下してい ない	無回答
全体	459 100.0	77 16.8	358 78.0	24 5.2
男性	179 100.0	19 10.6	155 86.6	5 2.8
女性	273 100.0	57 20.9	197 72.2	19 7.0
前期高齢者 (65歳～74歳)	204 100.0	12 5.9	185 90.7	7 3.4
後期高齢者 (75歳以上)	249 100.0	65 26.1	168 67.5	16 6.4
秋田地区	21 100.0	4 19.0	17 81.0	0 0.0
境野地区	75 100.0	13 17.3	57 76.0	5 6.7
置戸地区	313 100.0	54 17.3	243 77.6	16 5.1
勝山地区	43 100.0	6 14.0	35 81.4	2 4.7
1人暮らし	120 100.0	27 22.5	86 71.7	7 5.8
夫婦2人 (配偶者65歳以上)	183 100.0	20 10.9	157 85.8	6 3.3
夫婦2人 (配偶者64歳以下)	19 100.0	0 0.0	18 94.7	1 5.3
息子・娘との2世帯	67 100.0	16 23.9	46 68.7	5 7.5
その他	61 100.0	12 19.7	47 77.0	2 3.3

## (6) 週に1回以上は外出していますか

(6)と(7)は閉じこもり傾向に関する設問です。

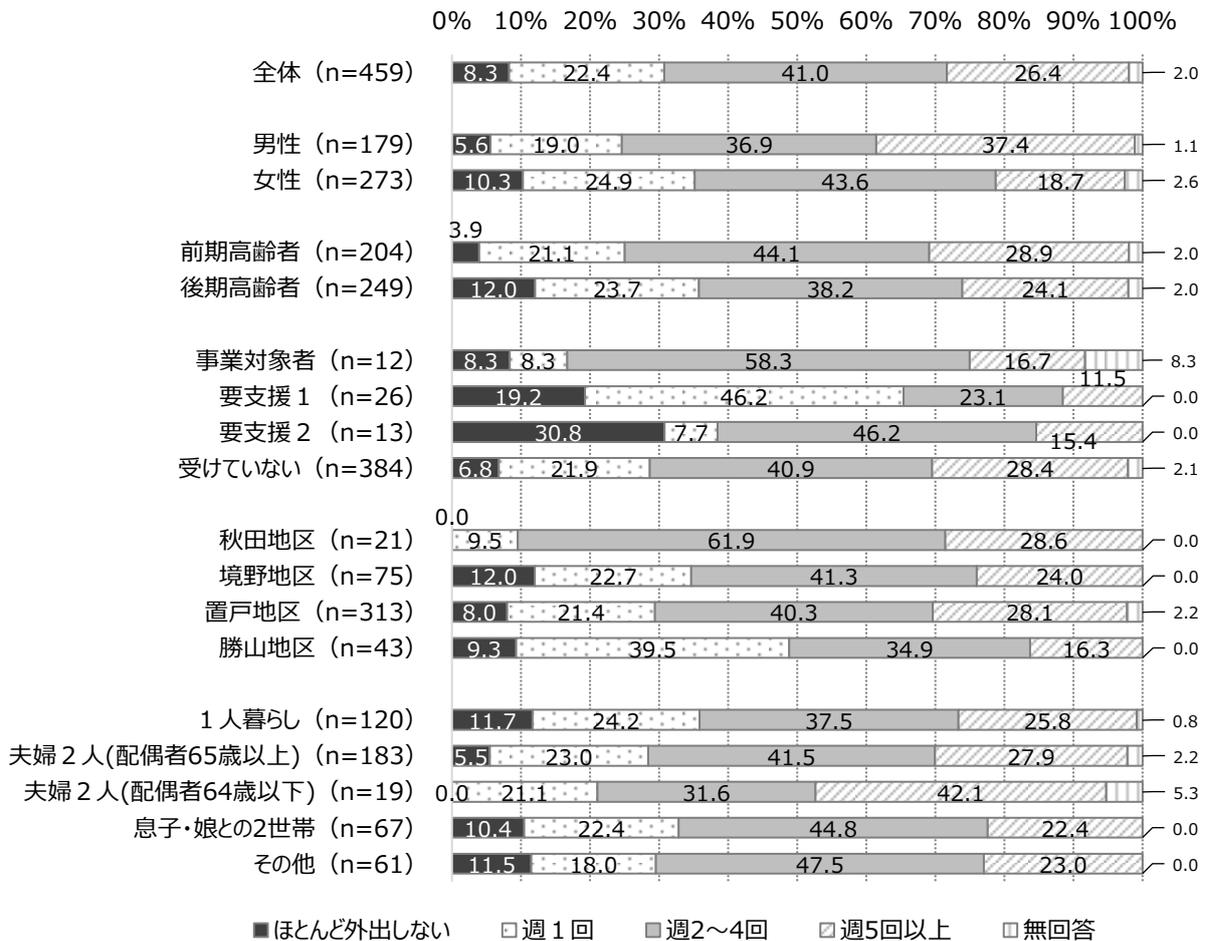
「週2～4回」が41.0%と最も多く、次いで「週5回以上」が26.4%、「週1回」が22.4%、「ほとんど外出しない」が8.3%となっています。



### 週に1回以上は外出していますか×属性

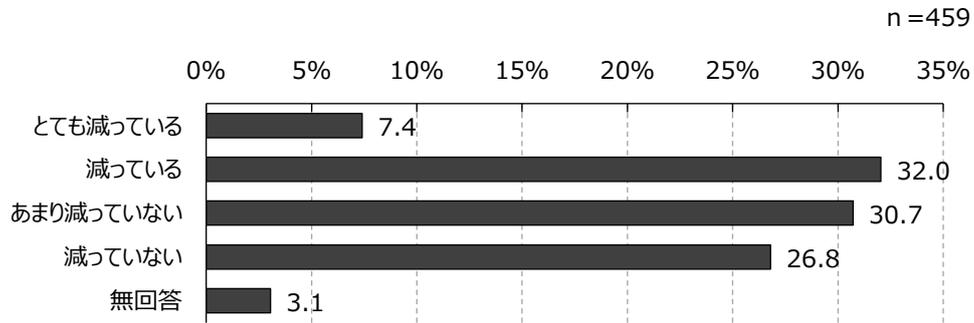
「ほとんど外出しない」の割合をみると、男性より女性の方が割合が高く、前期高齢者の3.9%に対して後期高齢者では12.0%と高くなっています。地区別では、秋田地区の0.0%に対し、境野地区では12.0%と高くなっています。

#### 問2 (6) 週に1回以上は外出していますか



## (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

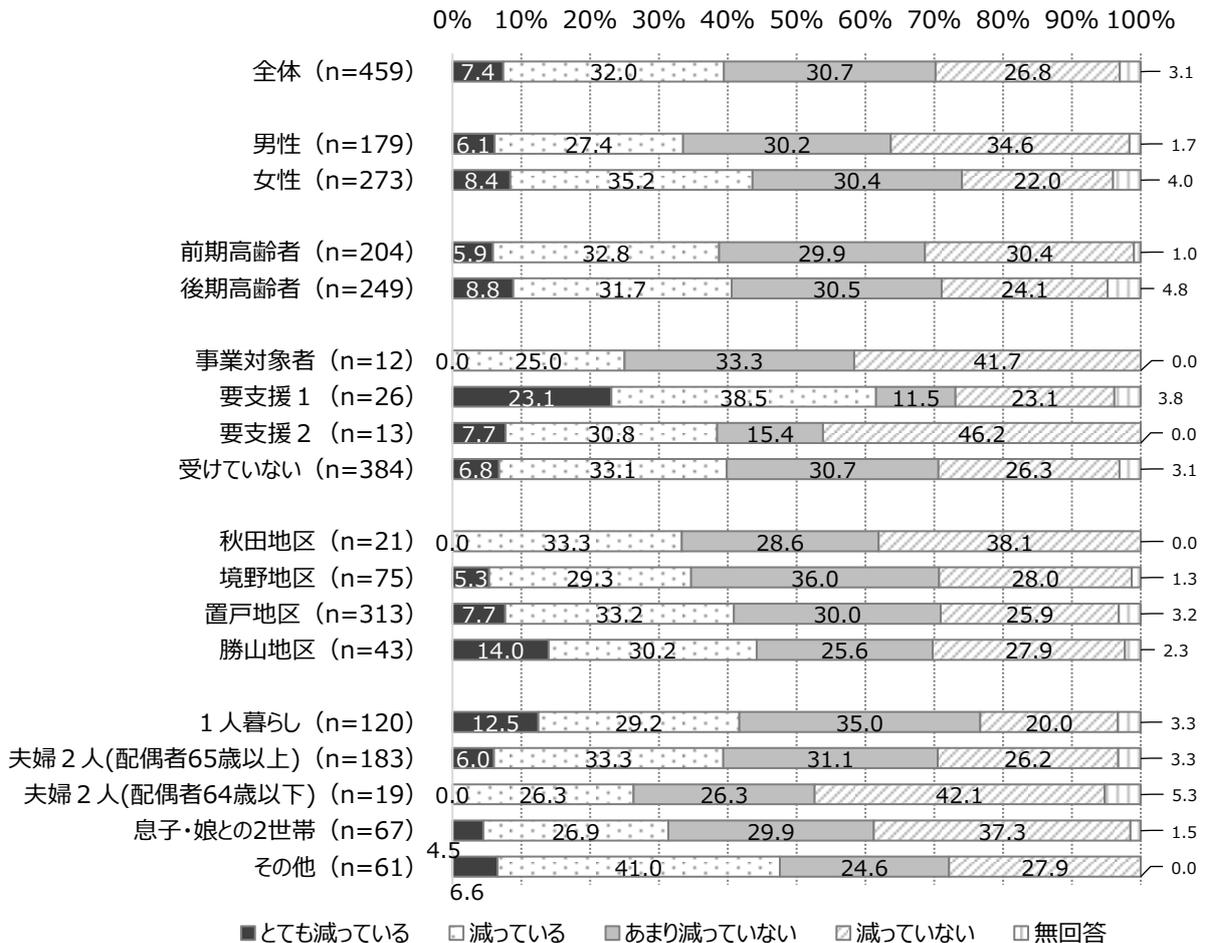
「減っている」が 32.0%と最も多く、次いで「あまり減っていない」が 30.7%、「減っていない」が 26.8%、「とても減っている」が 7.4%となっています。



### 昨年と比べて外出の回数が減っていますか×属性

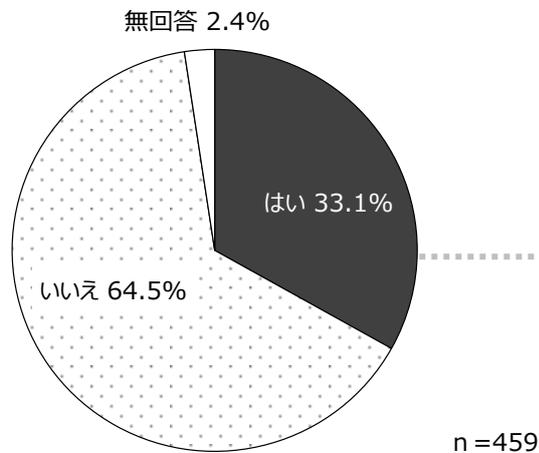
「とても減っている」の割合をみると、男性より女性の方が高く、前期高齢者の 5.9%に対して後期高齢者では 8.8%と高くなっています。地区別では、秋田地区の 0.0%に対し、勝山地区では 14.0%と高くなっています。

### 問 2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか



## (8) 外出を控えていますか

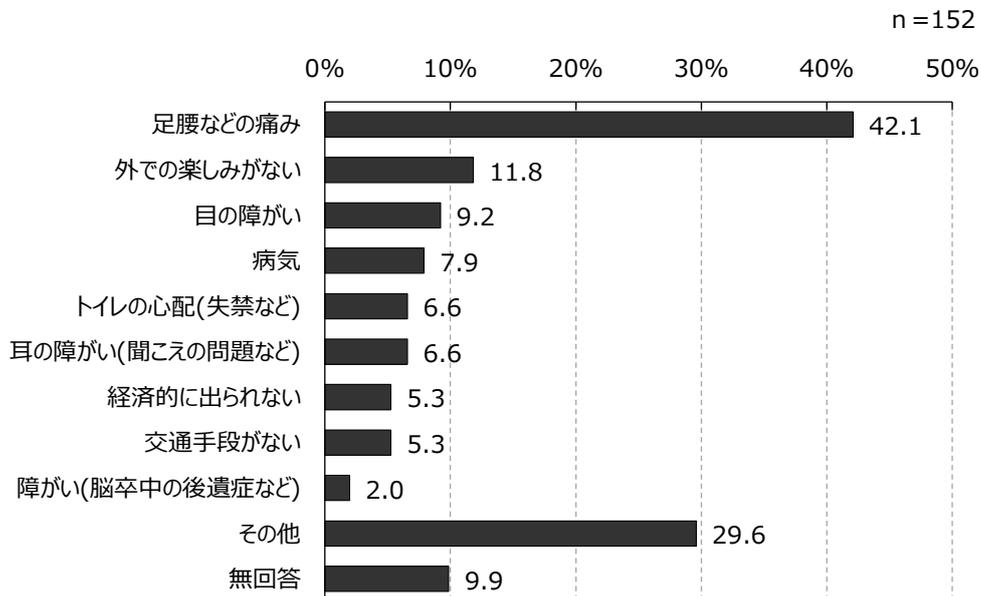
「はい」が33.1%、「いいえ」が64.5%となっています。



(8) -①、②は、(8) で「はい」(外出を控えている) を選択した方

### (8) -① 外出を控えている理由は、次のどれですか(複数回答)

「足腰などの痛み」が42.1%と最も多く、「外での楽しみがない」が11.8%、「目の障がい」が9.2%、「病気」が7.9%となっています。また、「その他」との回答は29.6%となっています。



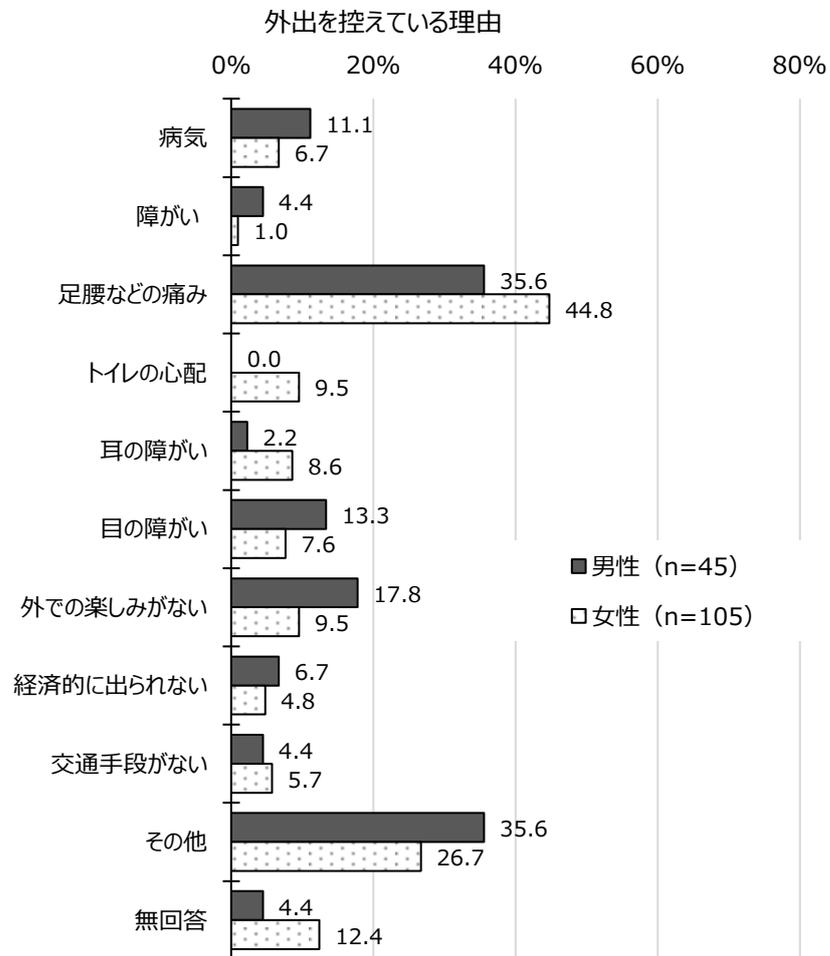
#### 「その他」の主な内容

コロナウイルス感染予防のため(34)／必要がない(2)／出不精／訪ねてくれる方がいる／家にいてもする事がある／準備等が大変／必要な時だけの外出／仕事を退職したから 等

## 外出を控えている理由×性別

性別にみると、身体的理由では、「病気」「障がい」「目の障がい」は男性の方が割合が高く、「足腰などの痛み」「トイレの心配」「耳の障がい」は女性の方が割合が高くなっています。

身体的理由以外では、「外での楽しみがない」「経済的に出られない」は男性の方が割合が高く、「交通手段がない」は女性の方が割合が高くなっています。

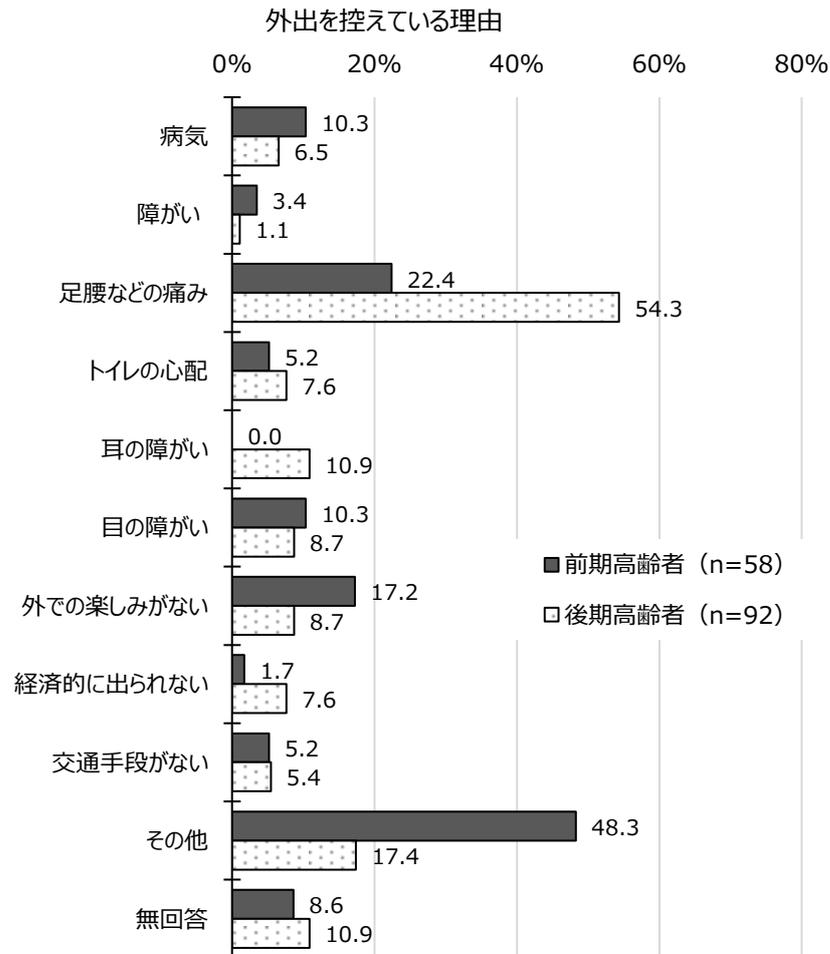


## 外出を控えている理由×年齢別

年齢別にみると、「足腰などの痛み」「トイレの心配」「耳の障がい」といった身体的な理由で、後期高齢者の方が外出を控えている理由としてあげた割合が高くなっています。「病気」「障がい」「目の障がい」も身体的な理由ですが、前期高齢者の方が割合が高くなっています。

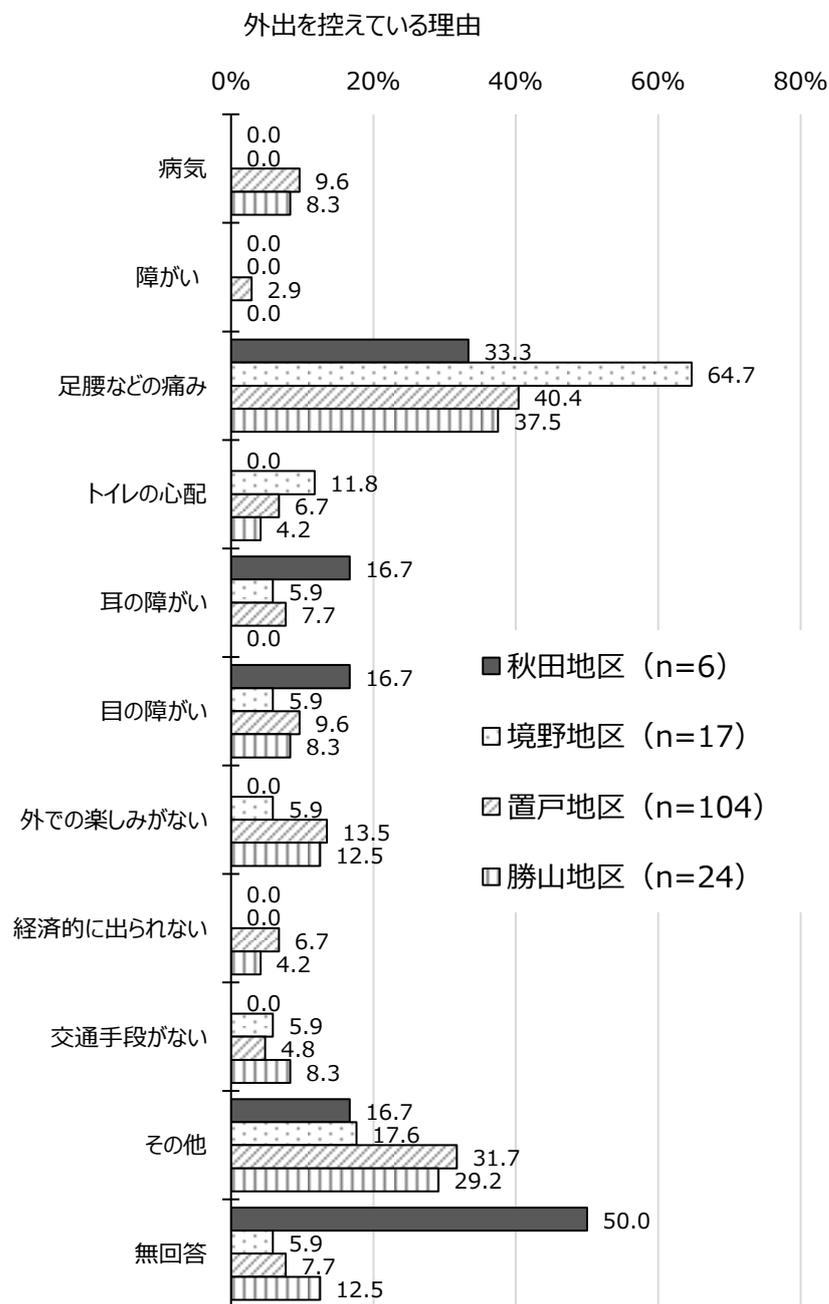
「外での楽しみがない」は前期高齢者、「経済的に出られない」は後期高齢者の方が割合が高くなっています。

「交通手段がない」は年齢による差異がほとんどありません。



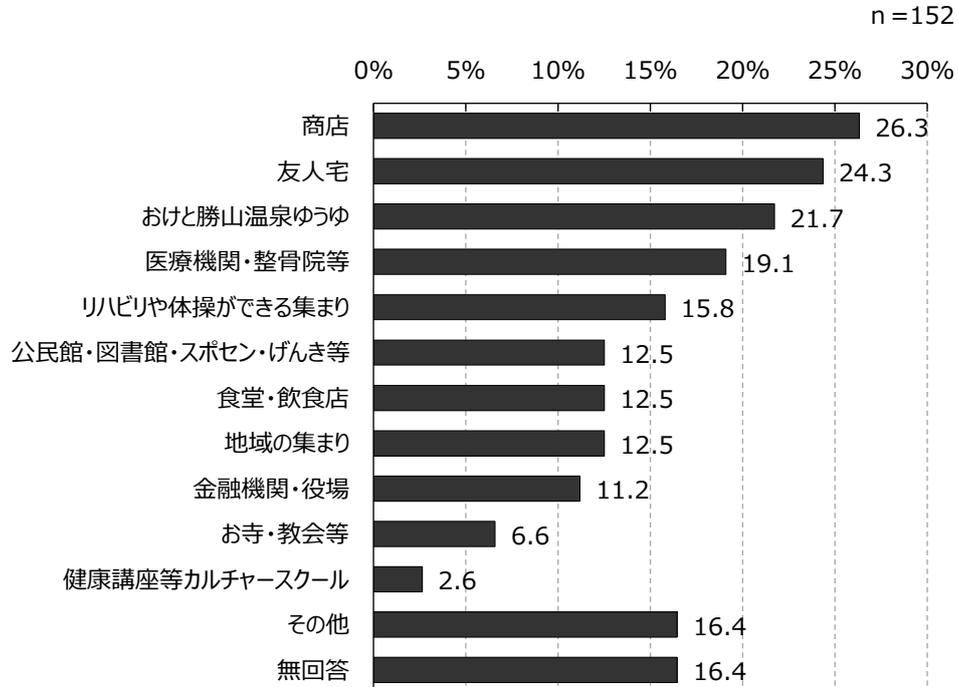
## 外出を控えている理由×地区別

地区別にみると、全体で最も割合の高い「足腰などの痛み」は、境野地区で最も高くなっています。（「その他」を除き）身体的な理由以外の項目をみると、「外での楽しみがない」では置戸地区、次いで勝山地区が高く、秋田地区では 0.0%となっています。「経済的に出られない」では置戸地区が最も高く、「交通手段がない」では勝山地区が最も高くなっています。



### (8)-② 外出できるとしたら、どこに行きたいですか（複数回答）

「商店」が26.3%と最も多く、次いで「友人宅」が24.3%、「おけと勝山温泉ゆうゆ」が21.7%、「医療機関・整骨院等」が19.1%となっています。また、「その他」との回答は16.4%となっています。

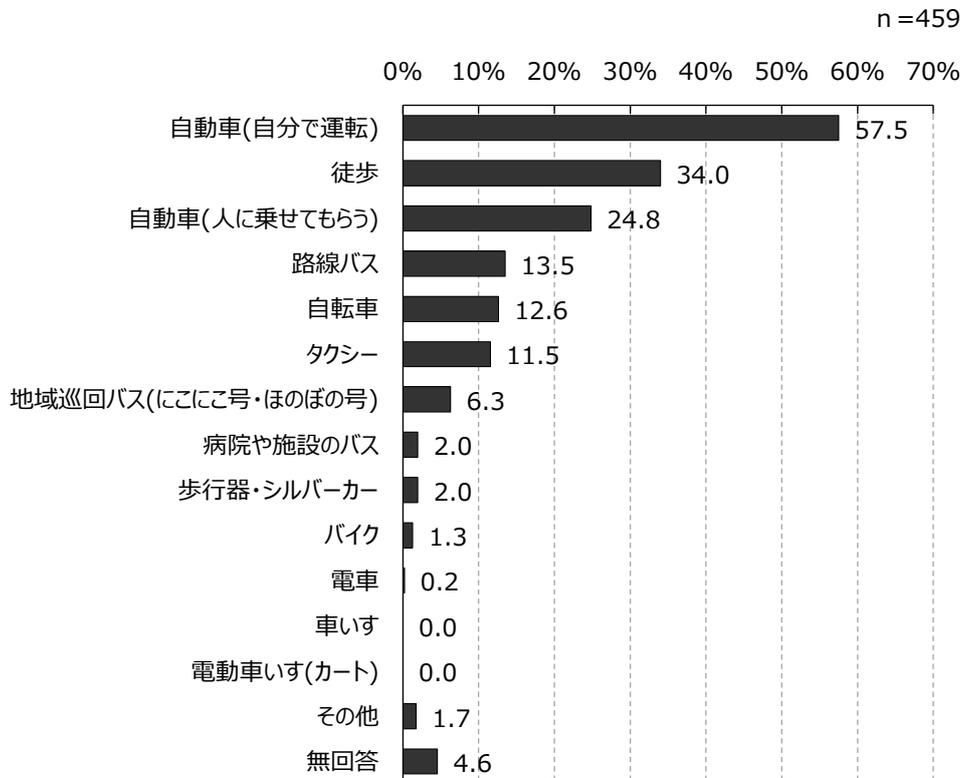


#### 「その他」の主な内容

旅行(8)／特になし(3)／札幌(2)／子どもの所(2)／カラオケ／道外へ／孫やひ孫の所／東京／サークル／リズム体操／用事が出来たら出かけたがたい／兄弟、姉妹の自宅／予定以外にあまり外出したくない 等

### (9) 外出する際の移動手段は何ですか（複数回答）

「自動車(自分で運転)」が 57.5%と最も多く、次いで「徒歩」が 34.0%、「自動車(人に乗せてもらう)」が 24.8%、「路線バス」が 13.5%、「自転車」が 12.6%となっています。



#### 外出する際の移動手段×属性

属性別で上位3位をみると、秋田地区では「徒歩」に代わり「歩行器・シルバーカー」が入り、境野地区では「自転車」「路線バス」が同率で加わります。配偶者 64 歳以下の夫婦2人では、「自動車(人に乗せてもらう)」に代わり「自転車」が入っています。

上段 (人) 下段 (%)	合計	徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で 運転)	自動車 (人に乗 せてもら う)	電車	路線バス	病院や施 設のバス	車いす	電動車い す(カー ト)	歩行器・シ ルバーカー	タクシー	地域巡回 バス(にこ ご号・ほ のぼの号)	その他
全体	459 100.0	156 34.0	58 12.6	6 1.3	264 57.5	114 24.8	1 0.2	62 13.5	9 2.0	0 0.0	0 0.0	9 2.0	53 11.5	29 6.3	8 1.7
前期高齢者	204 100.0	70 34.3	24 11.8	4 2.0	160 78.4	39 19.1	0 0.0	16 7.8	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 2.5	1 0.5	2 1.0
後期高齢者	249 100.0	82 32.9	34 13.7	2 0.8	101 40.6	74 29.7	1 0.4	46 18.5	8 3.2	0 0.0	0 0.0	9 3.6	48 19.3	28 11.2	6 2.4
秋田地区	21 100.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0	17 81.0	5 23.8	0 0.0	0 0.0	2 9.5	0 0.0	0 0.0	3 14.3	0 0.0	2 9.5	0 0.0
境野地区	75 100.0	7 9.3	7 9.3	1 1.3	50 66.7	16 21.3	0 0.0	7 9.3	1 1.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3	4 5.3	1 1.3	0 0.0
置戸地区	313 100.0	131 41.9	44 14.1	5 1.6	172 55.0	79 25.2	1 0.3	46 14.7	4 1.3	0 0.0	0 0.0	5 1.6	45 14.4	25 8.0	6 1.9
勝山地区	43 100.0	14 32.6	7 16.3	0 0.0	22 51.2	13 30.2	0 0.0	9 20.9	2 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 9.3	1 2.3	2 4.7
1人暮らし	120 100.0	45 37.5	9 7.5	3 2.5	49 40.8	31 25.8	1 0.8	28 23.3	4 3.3	0 0.0	0 0.0	5 4.2	27 22.5	19 15.8	5 4.2
夫婦2人 (配偶者65歳以上)	183 100.0	71 38.8	33 18.0	0 0.0	120 65.6	43 23.5	0 0.0	16 8.7	4 2.2	0 0.0	0 0.0	2 1.1	16 8.7	7 3.8	1 0.5
夫婦2人 (配偶者64歳以下)	19 100.0	4 21.1	2 10.5	1 5.3	14 73.7	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0
息子・娘との2世帯	67 100.0	19 28.4	3 4.5	1 1.5	37 55.2	19 28.4	0 0.0	7 10.4	1 1.5	0 0.0	0 0.0	1 1.5	4 6.0	2 3.0	1 1.5
その他	61 100.0	13 21.3	9 14.8	1 1.6	40 65.6	18 29.5	0 0.0	9 14.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	4 6.6	1 1.6	1 1.6

※網掛けは横軸での上位3位(同率含む・無回答を除く)

### 問3 食べることについて

#### (1) 身長・体重を教えてください

回答者全体の身長は平均155.8cm、体重は平均57.7kgとなっています。

性別で見ると、男性の身長は平均163.5cm、体重は平均64.1kg、女性の身長は平均150.6cm、体重は平均53.5kgとなっています。

また、身長・体重からBMI指数※を計算したところ、「普通体重」が60.1%と最も多く、次いで「肥満1度」が24.4%、「肥満2度」が5.4%、「低体重」が4.6%、「肥満3度」が0.7%となっています。

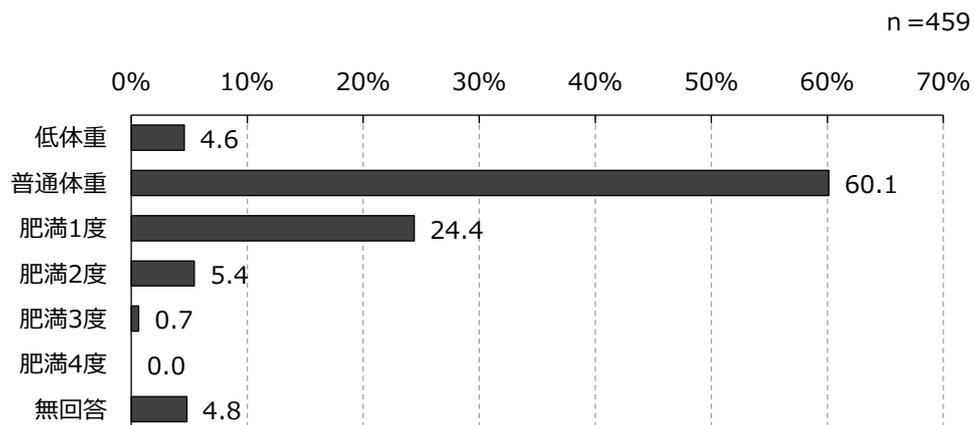
#### 身長

	平均値
全体	155.8 cm
男性	163.5 cm
女性	150.6 cm

#### 体重

	平均値
全体	57.7 kg
男性	64.1 kg
女性	53.5 kg

#### BMI 指数



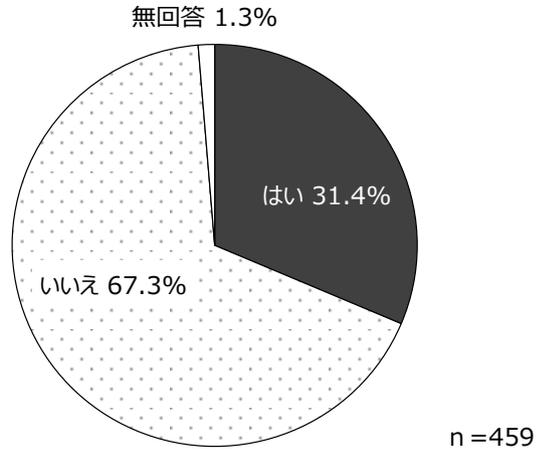
※BMI 指数:  $\text{体重(kg)} \div (\text{身長(m)} \times \text{身長(m)})$

身長と体重に基づいて太り具合を指数化した値。日本肥満学会では、統計的にもっとも病気にかかりにくい BMI 指数 22 を標準体重としてその前後の 18.5 から 25 未満を普通体重、18.5 未満を低体重、25 以上の場合を肥満とし 4 つの段階に分けています。

## (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

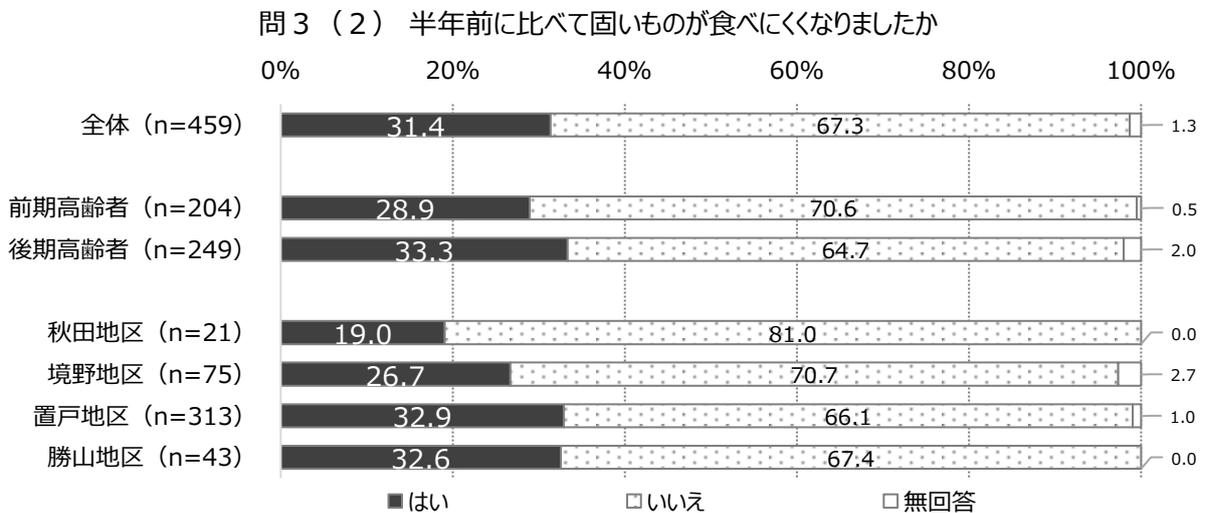
咀嚼機能の低下に関する設問です。

「はい」が31.4%、「いいえ」が67.3%となっています。



### 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか×属性

「はい」の割合をみると、前期高齢者の28.9%に比べて後期高齢者では33.3%と高くなっています。地区別では置戸地区、次いで勝山地区が全体よりもわずかに高くなっています。



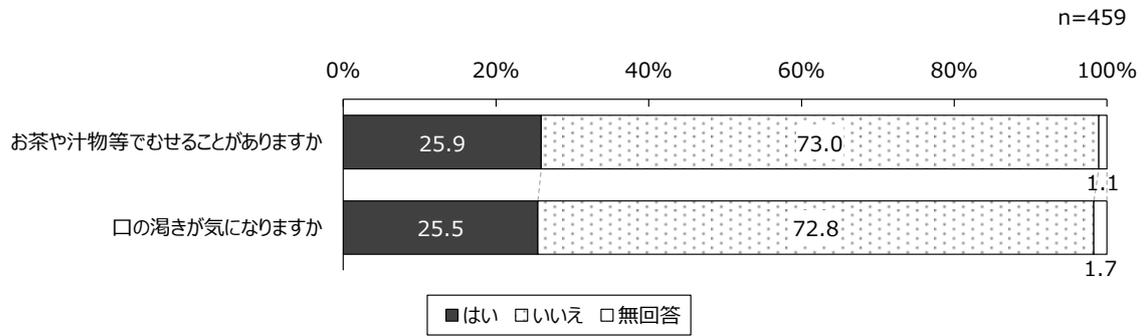
**(3) お茶や汁物等でむせることがありますか**

**(4) 口の渇きが気になりますか**

嚥下機能の低下に関する設問です。

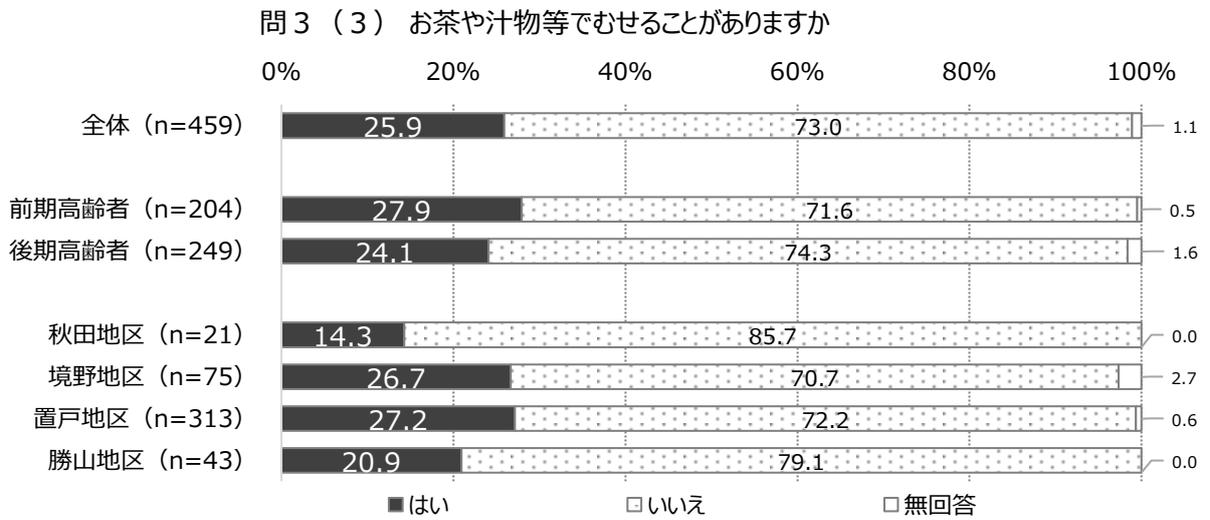
お茶や汁物等でむせることがありますかでは、「はい」が25.9%、「いいえ」が73.0%となっています。

口の渇きが気になりますかでは、「はい」が25.5%、「いいえ」が72.8%となっています。



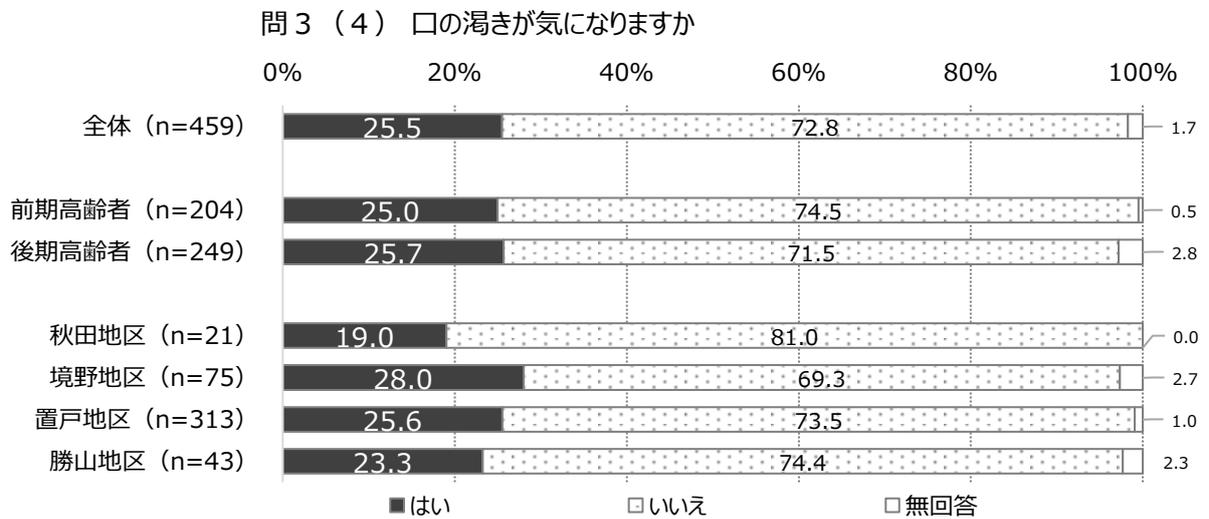
**お茶や汁物等でむせることがありますか×属性**

「はい」の割合をみると、前期高齢者の27.9%に比べて後期高齢者では24.1%と低くなっています。地区別では置戸地区、次いで境野地区が全体よりも高くなっています。



口の渇きが気になりますか×属性

「はい」の割合をみると、前期高齢者と後期高齢者の差は 0.7 ポイントでほとんど差がみられません。地区別では境野地区が高くなっています。



## 口腔機能の低下

国の手引きに沿って状態を分類し、属性とのクロス集計を行いました。

「問3 食べることについて」の設問において、

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか→1. はい

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか→1. はい

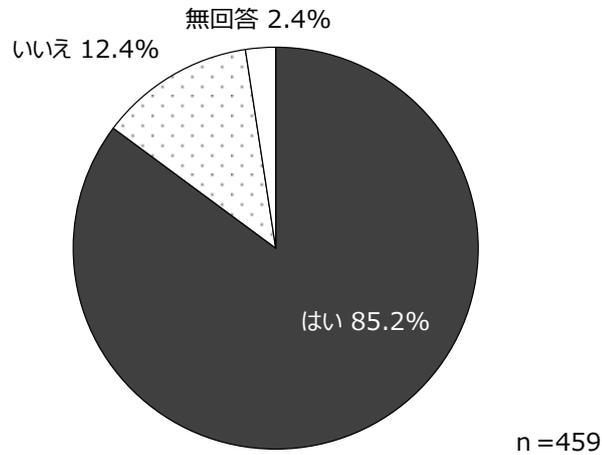
(4) 口の渴きが気になりますか→1. はい

以上の3つの設問のうち、2問以上「はい」の場合、「口腔機能低下」とします。

上段 (人) 下段 (%)	合計	◆口腔機能の低下		
		口腔機能 低下	低下してい ない	無回答
全体	459 100.0	116 25.3	334 72.8	9 2.0
男性	179 100.0	51 28.5	125 69.8	3 1.7
女性	273 100.0	61 22.3	206 75.5	6 2.2
前期高齢者 (65歳～74歳)	204 100.0	49 24.0	154 75.5	1 0.5
後期高齢者 (75歳以上)	249 100.0	64 25.7	177 71.1	8 3.2
秋田地区	21 100.0	3 14.3	18 85.7	0 0.0
境野地区	75 100.0	18 24.0	55 73.3	2 2.7
置戸地区	313 100.0	83 26.5	226 72.2	4 1.3
勝山地区	43 100.0	9 20.9	33 76.7	1 2.3
1人暮らし	120 100.0	24 20.0	94 78.3	2 1.7
夫婦2人 (配偶者65歳以上)	183 100.0	51 27.9	128 69.9	4 2.2
夫婦2人 (配偶者64歳以下)	19 100.0	3 15.8	16 84.2	0 0.0
息子・娘との2世帯	67 100.0	18 26.9	48 71.6	1 1.5
その他	61 100.0	18 29.5	43 70.5	0 0.0

### (5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか

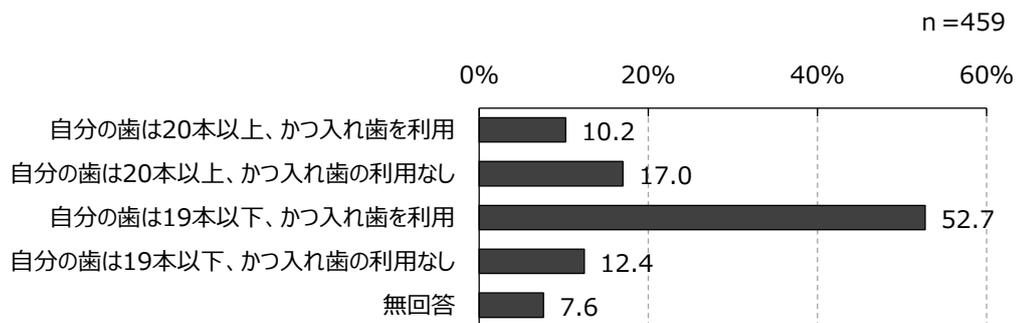
「はい」が85.2%、「いいえ」が12.4%となっています。



### (6) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が52.7%と最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯の利用なし」が17.0%、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯の利用なし」が12.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が10.2%となっています。

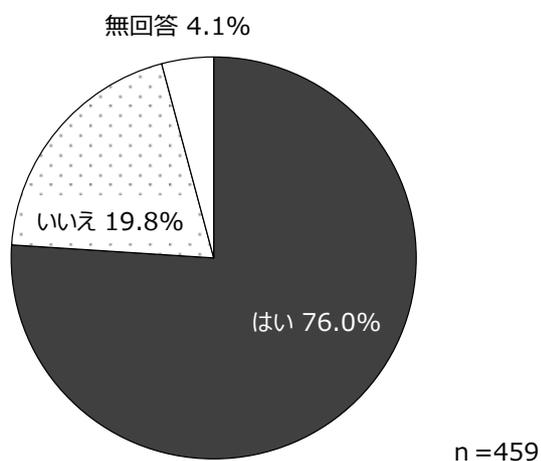


### (6) -① よく噛めますか（噛み合わせは良いですか）

---

「はい」が76.0%、「いいえ」が19.8%となっています。

---



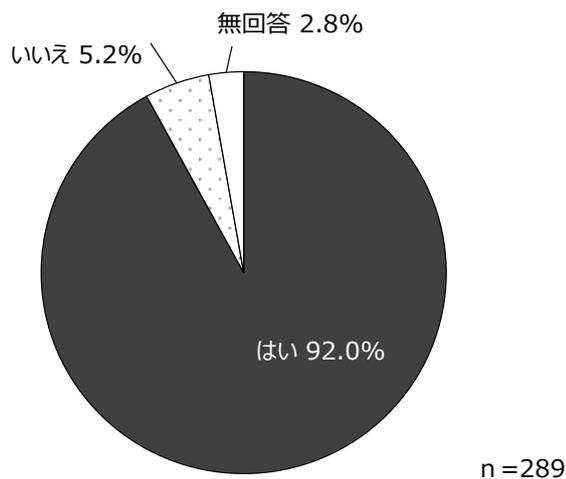
(6) で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方（入れ歯をご利用の方）

### (6) -② 毎日入れ歯の手入れをしていますか

---

「はい」が92.0%、「いいえ」が5.2%となっています。

---



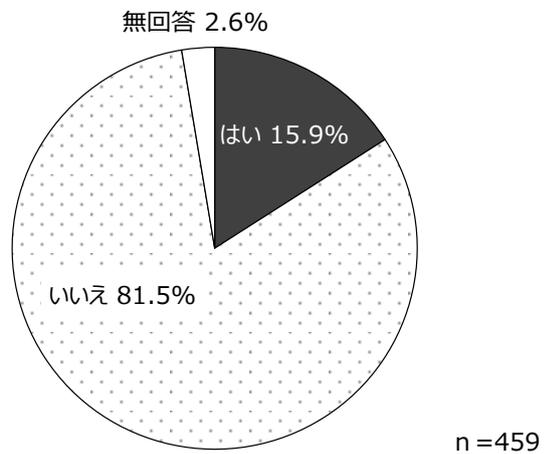
### (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

---

低栄養の状況に関する設問です。

「はい」が15.9%、「いいえ」が81.5%となっています。

---



## 低栄養の状況

国の手引きに沿って状態を分類し、属性とのクロス集計を行いました。

「問3 食べることについて」の設問において、

(1) 身長・体重を教えてください→算定したBMIが18.5以下

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか→1. はい

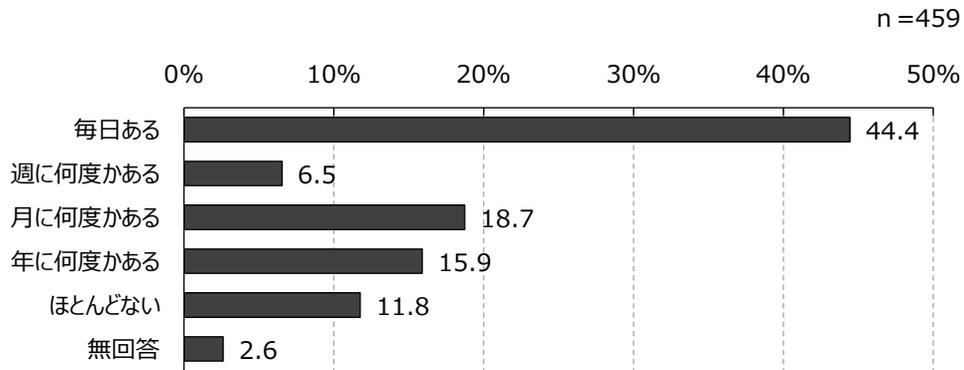
BMIが18.5以下、かつ(7)で「はい」の場合「低栄養状態」とします。

上段 (人) 下段 (%)	合計	◆低栄養の状態		
		低栄養状態	低栄養状態ではない	無回答
全体	459 100.0	7 1.5	425 92.6	27 5.9
男性	179 100.0	2 1.1	172 96.1	5 2.8
女性	273 100.0	5 1.8	247 90.5	21 7.7
前期高齢者 (65歳～74歳)	204 100.0	3 1.5	194 95.1	7 3.4
後期高齢者 (75歳以上)	249 100.0	4 1.6	225 90.4	20 8.0
秋田地区	21 100.0	0 0.0	21 100.0	0 0.0
境野地区	75 100.0	1 1.3	67 89.3	7 9.3
置戸地区	313 100.0	6 1.9	290 92.7	17 5.4
勝山地区	43 100.0	0 0.0	42 97.7	1 2.3
1人暮らし	120 100.0	2 1.7	112 93.3	6 5.0
夫婦2人 (配偶者65歳以上)	183 100.0	3 1.6	172 94.0	8 4.4
夫婦2人 (配偶者64歳以下)	19 100.0	0 0.0	19 100.0	0 0.0
息子・娘との2世帯	67 100.0	2 3.0	58 86.6	7 10.4
その他	61 100.0	0 0.0	58 95.1	3 4.9

## (8) どなたかと食事をとる機会がありますか

孤食の状況に関する設問です。

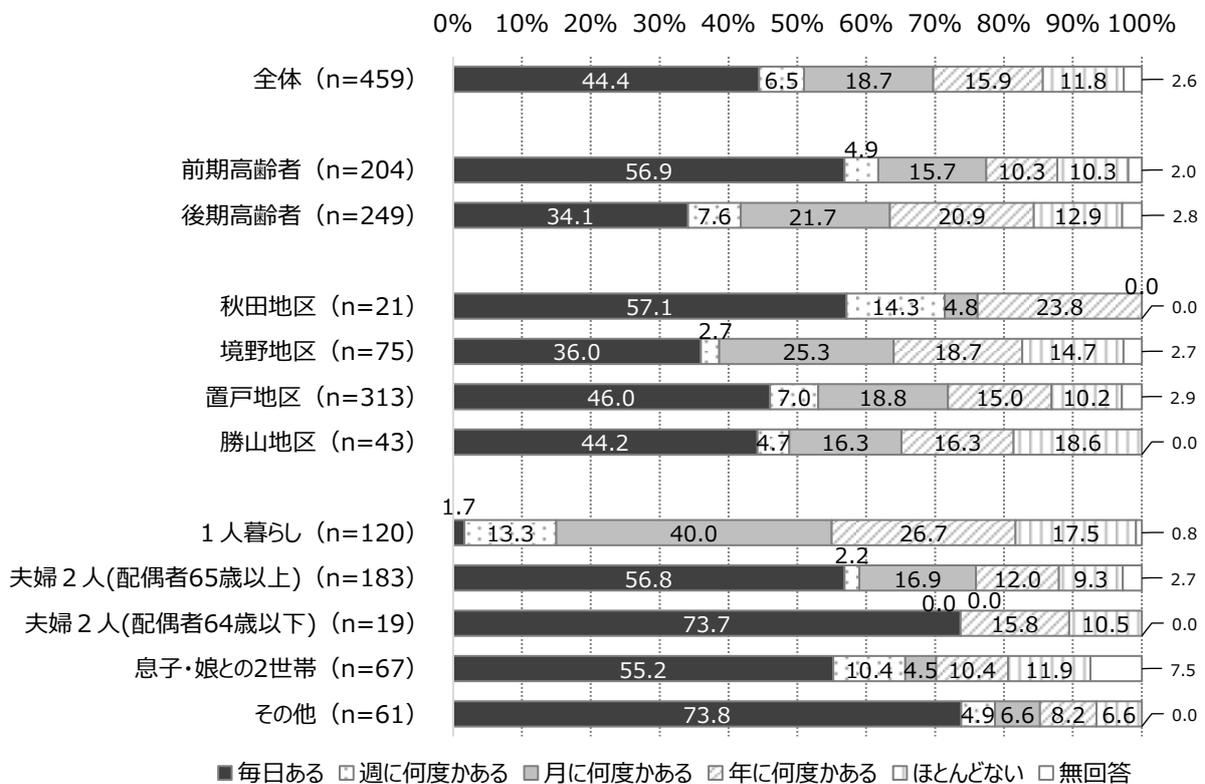
「毎日ある」が44.4%と最も多く、次いで「月に何度かある」が18.7%、「年に何度かある」が15.9%、「ほとんどない」が11.8%、「週に何度かある」が6.5%となっています。



### どなたかと食事をとる機会がありますか×属性

「毎日ある」の割合は、後期高齢者で低くなっています。1人暮らしでは「毎日ある」が1.7%、「ほとんどない」が17.5%となっています。「ほとんどない」の割合を、地区別にみると、勝山地区が18.6%、境野地区が14.7%で全体よりも高くなっています。

#### 問3 (8) どなたかと食事をとる機会がありますか



## 問4 毎日の生活について

(1) もの忘れが多いと感じますか

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

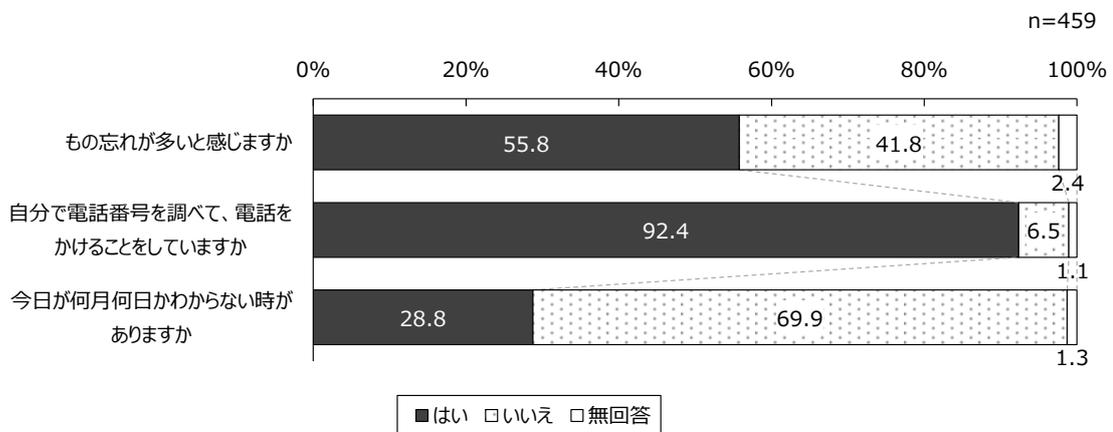
(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

認知機能に関する設問です。

もの忘れが多いと感じますかでは、「はい」が55.8%、「いいえ」が41.8%となっています。

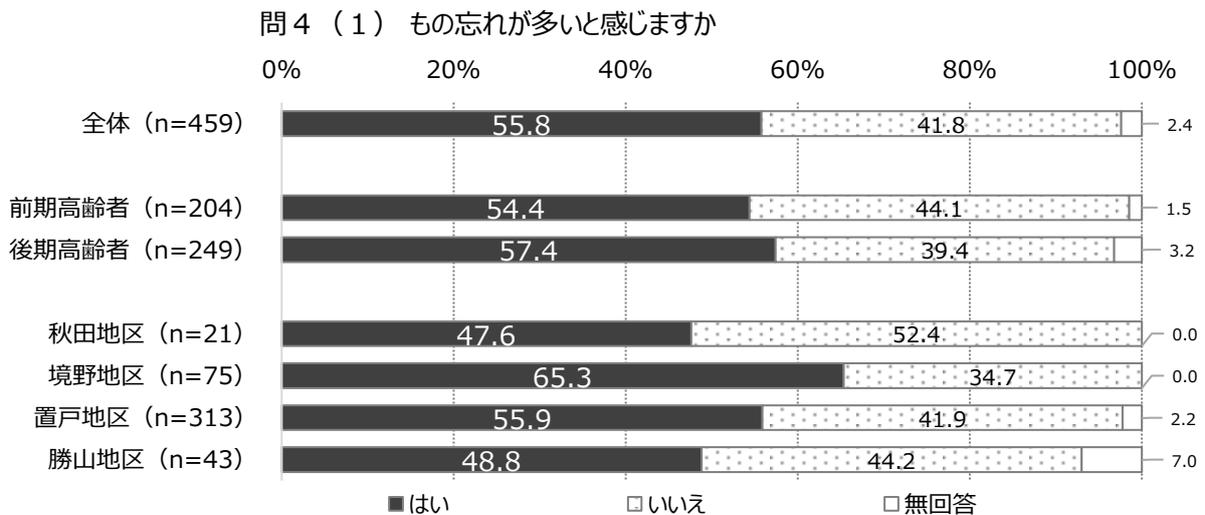
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますかでは、「はい」が92.4%、「いいえ」が6.5%となっています。

今日が何月何日かわからない時がありますかでは、「はい」が28.8%、「いいえ」が69.9%となっています。



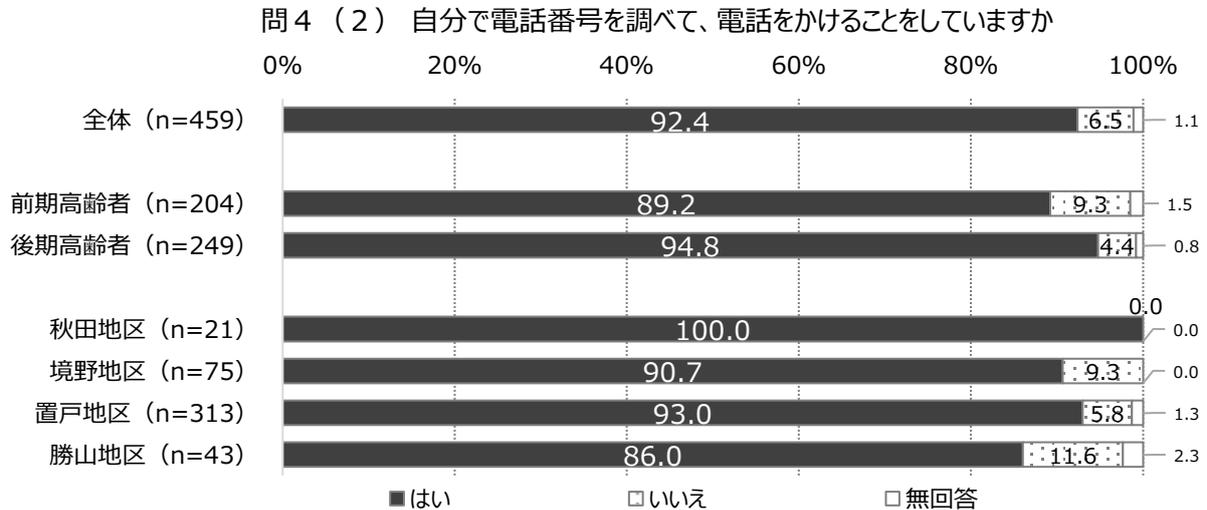
### 物忘れが多いと感じますか×属性

「はい」の割合は、後期高齢者でわずかに高くなっています。地区別では、境野地区が65.3%で他の地区と比べて高くなっています。



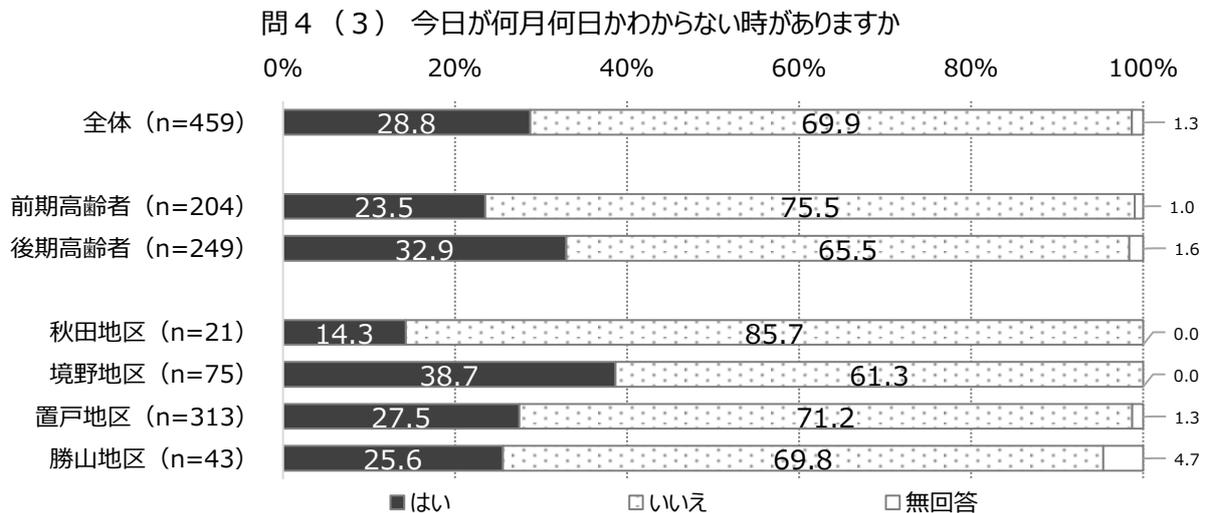
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか×属性

「いいえ」の割合は、前期高齢者の方が高くなっています。地区別では、勝山地区が 11.6%で他の地区と比べて高くなっています。



今日が何月何日かわからない時がありますか×属性

「はい」の割合は、後期高齢者で高くなっています。地区別では、境野地区が 38.7%で他の地区と比べて高くなっています。



(4) バスやハイヤーを使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

(6) 自分で食事の用意をしていますか

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

必要に応じて手段を選択し生活する手段的日常生活動作(IADL)に関する設問です。

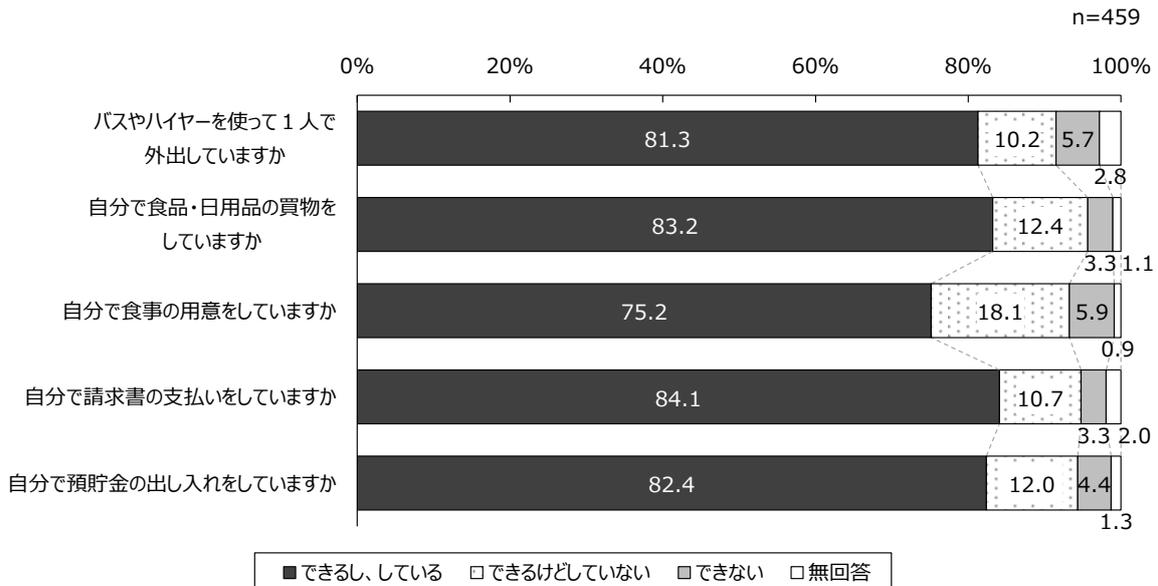
バスやハイヤーを使って1人で外出していますかでは、「できるし、している」が 81.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 10.2%、「できない」が 5.7%となっています。

自分で食品・日用品の買物をしていますかでは、「できるし、している」が 83.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.4%、「できない」が 3.3%となっています。

自分で食事の用意をしていますかでは、「できるし、している」が 75.2%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 18.1%、「できない」が 5.9%となっています。

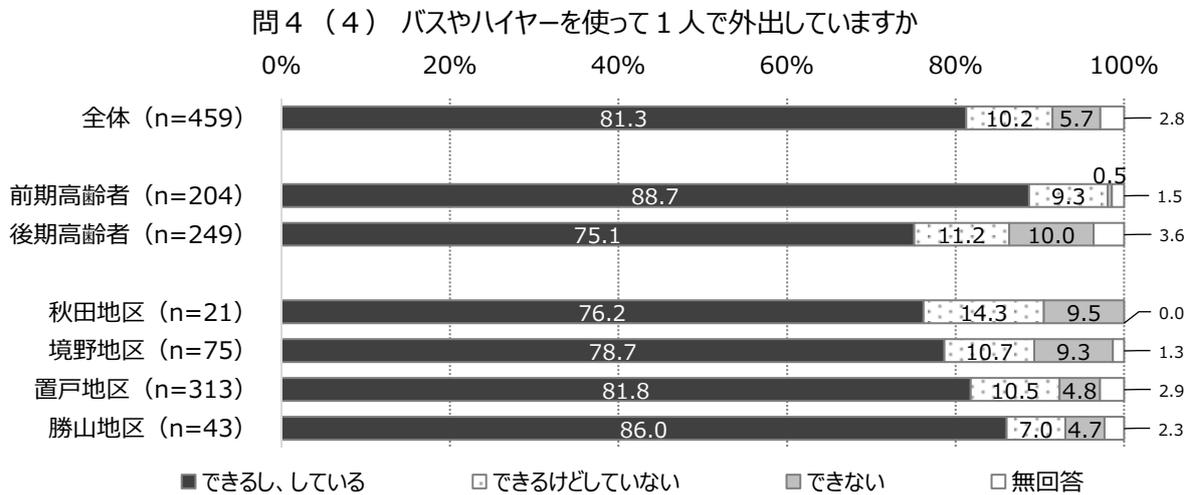
自分で請求書の支払いをしていますかでは、「できるし、している」が 84.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 10.7%、「できない」が 3.3%となっています。

自分で預貯金の出し入れをしていますかでは、「できるし、している」が 82.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.0%、「できない」が 4.4%となっています。



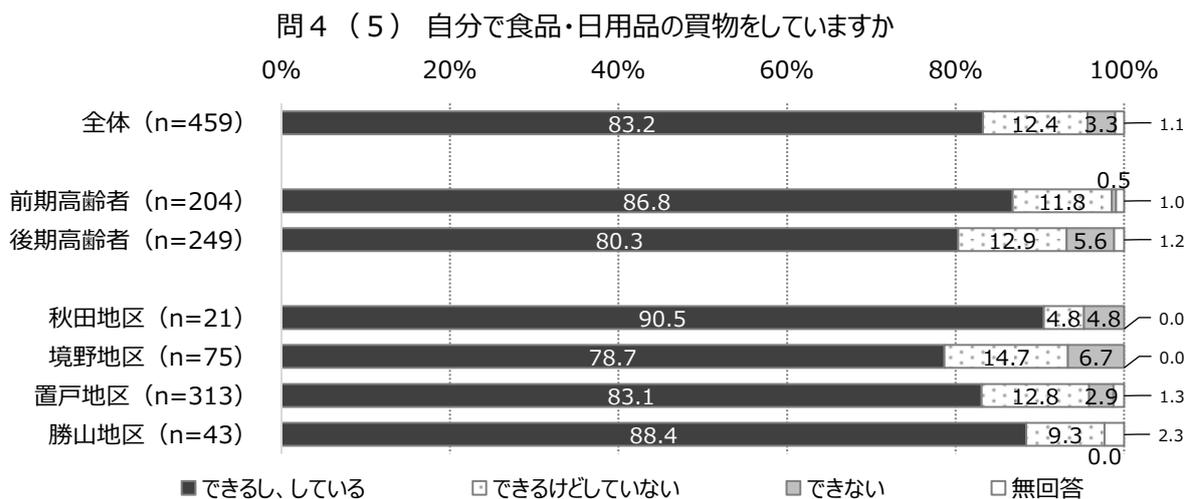
バスやハイヤーを使って1人で外出していますか×属性

「できない」の割合は、後期高齢者で 10.0%と高くなっています。地区別では、秋田地区、次いで境野地区が全体よりも高くなっています。



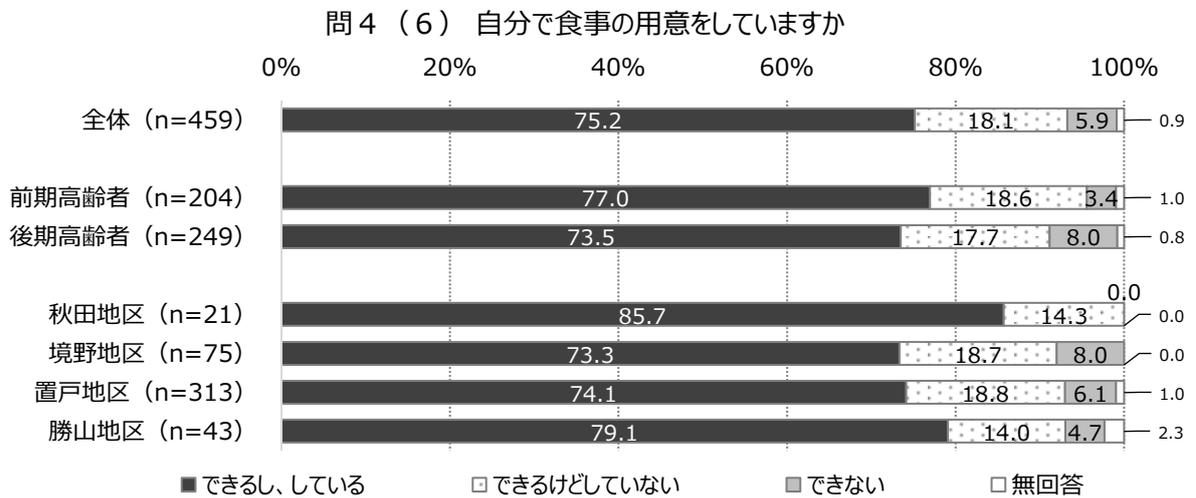
自分で食品・日用品の買物をしていますか×属性

「できない」の割合は、後期高齢者で 5.6%と高くなっています。地区別では、境野地区が 6.7%で、他の地区と比べて高くなっています。



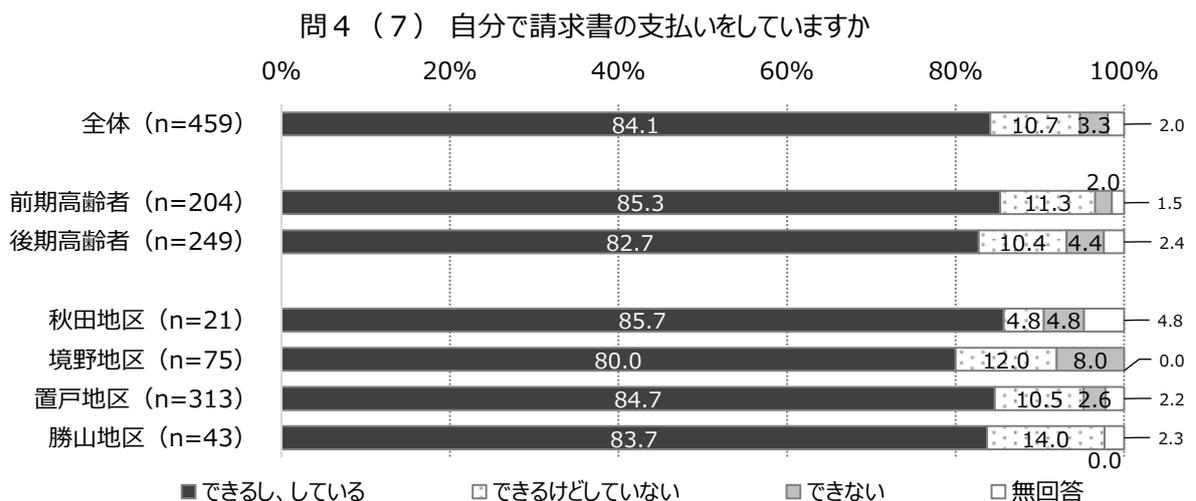
自分で食事の用意をしていますか×属性

「できない」の割合は、後期高齢者で 8.0%と高くなっています。地区別では、境野地区が 8.0%で、他の地区と比べて高くなっています。



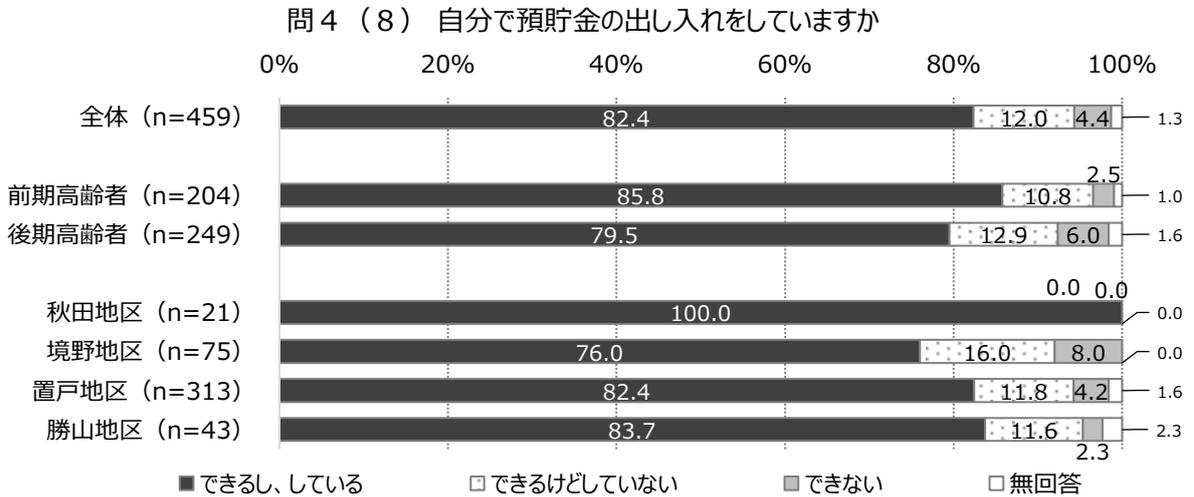
自分で請求書の支払いをしていますか×属性

「できない」の割合は、後期高齢者で 4.4%と高くなっています。地区別では、境野地区が 8.0%で、他の地区と比べて高くなっています。



自分で預貯金の出し入れをしていますか×属性

「できない」の割合は、後期高齢者で 6.0%と高くなっています。地区別では、境野地区が 8.0%で、他の地区と比べて高くなっています。



(9) 年金などの書類(役場や病院などに出す書類)が書けますか

(10) 新聞を読んでいますか

(11) 本や雑誌を読んでいますか

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

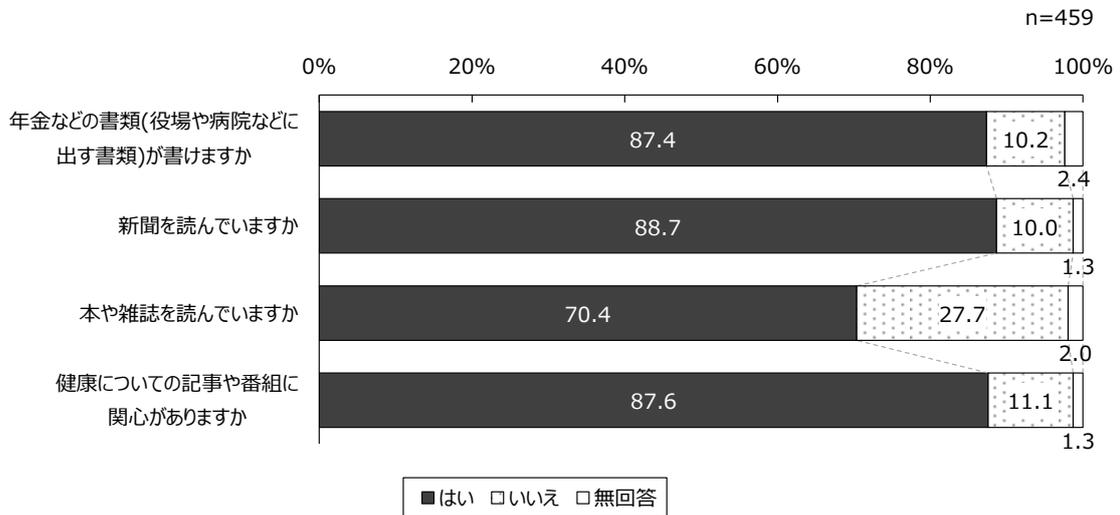
認知能動性に関する設問です。

年金などの書類(役場や病院などに出す書類)が書けますかでは、「はい」が 87.4%、「いいえ」が 10.2%となっています。

新聞を読んでいますかでは、「はい」が 88.7%、「いいえ」が 10.0%となっています。

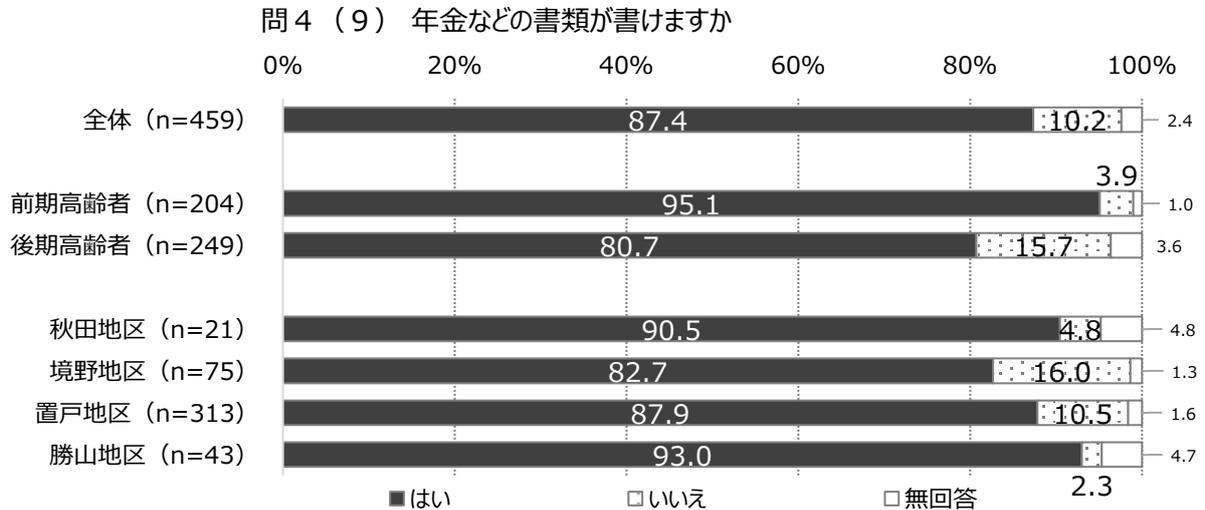
本や雑誌を読んでいますかでは、「はい」が 70.4%、「いいえ」が 27.7%となっています。

健康についての記事や番組に関心がありますかでは、「はい」が 87.6%、「いいえ」が 11.1%となっています。



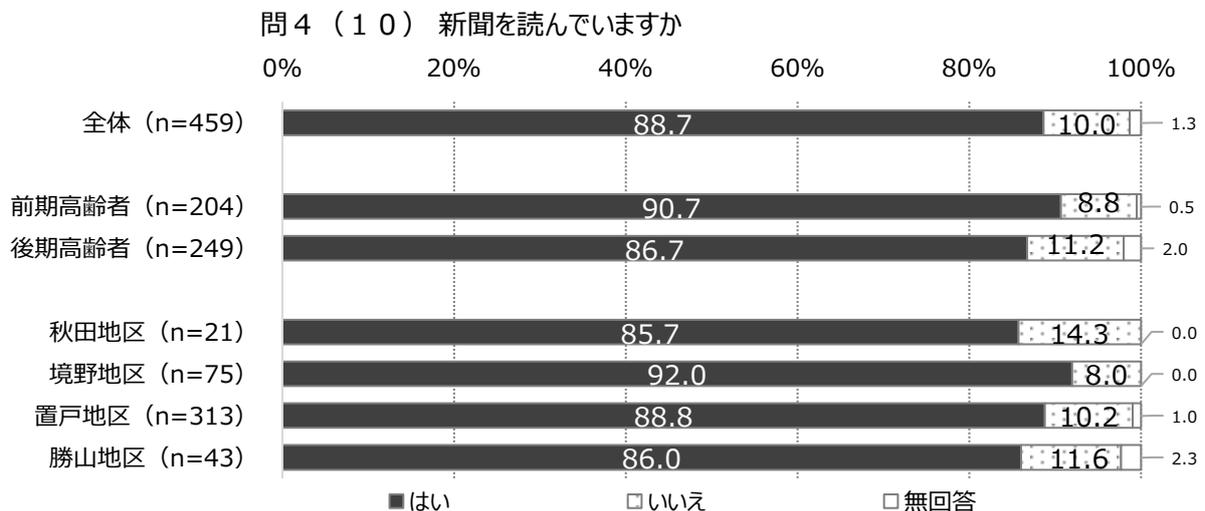
年金などの書類が書けますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で15.7%と高くなっています。地区別では、境野地区が16.0%で、他の地区と比べて高くなっています。



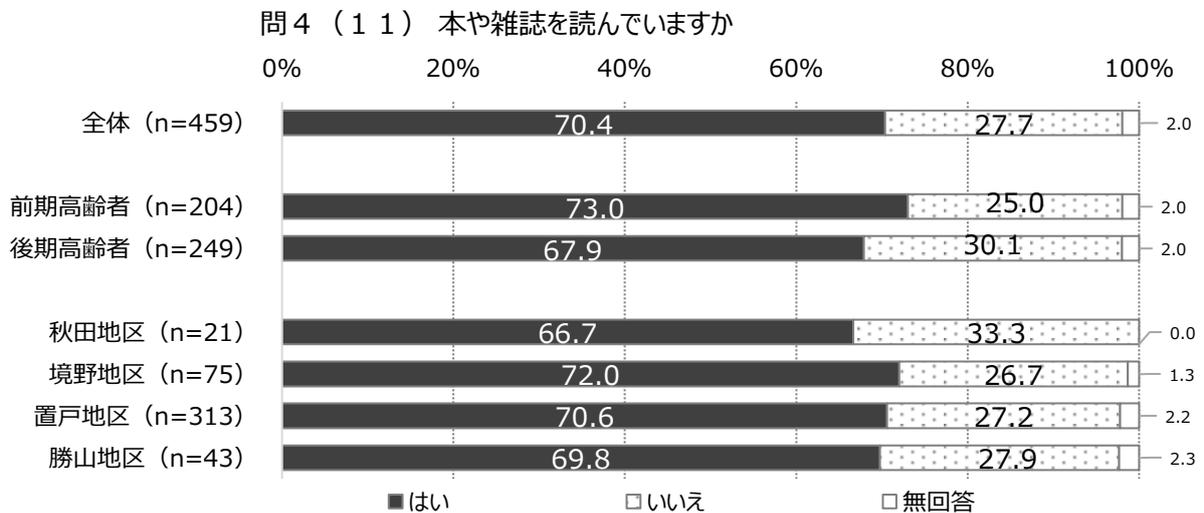
新聞を読んでいますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で11.2%と全体よりわずかに高くなっています。地区別では、秋田地区が14.3%で、他の地区と比べて高くなっています。



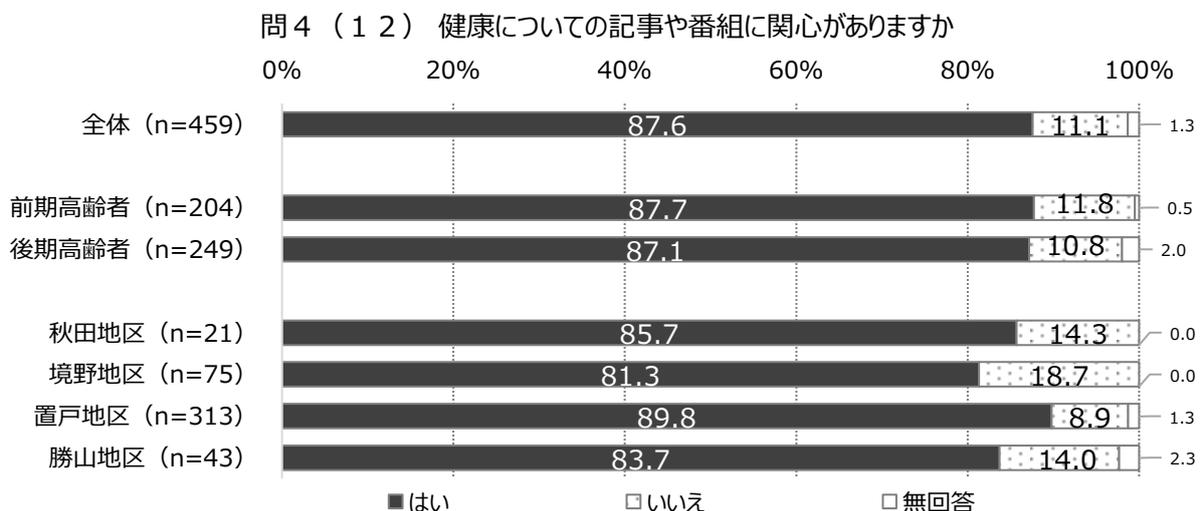
本や雑誌を読んでいますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で 30.1%と高くなっています。地区別では、秋田地区が 33.3%で他の地区と比べて高くなっています。



健康についての記事や番組に関心がありますか×属性

「いいえ」の割合は、前期高齢者の方が高くなっていますが、年齢層による違いはさほどありません。地区別では、境野地区が 18.7%で、他の地区と比べて高くなっています。



(13) 友人の家を訪ねていますか

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

(15) 病人を見舞うことができますか

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

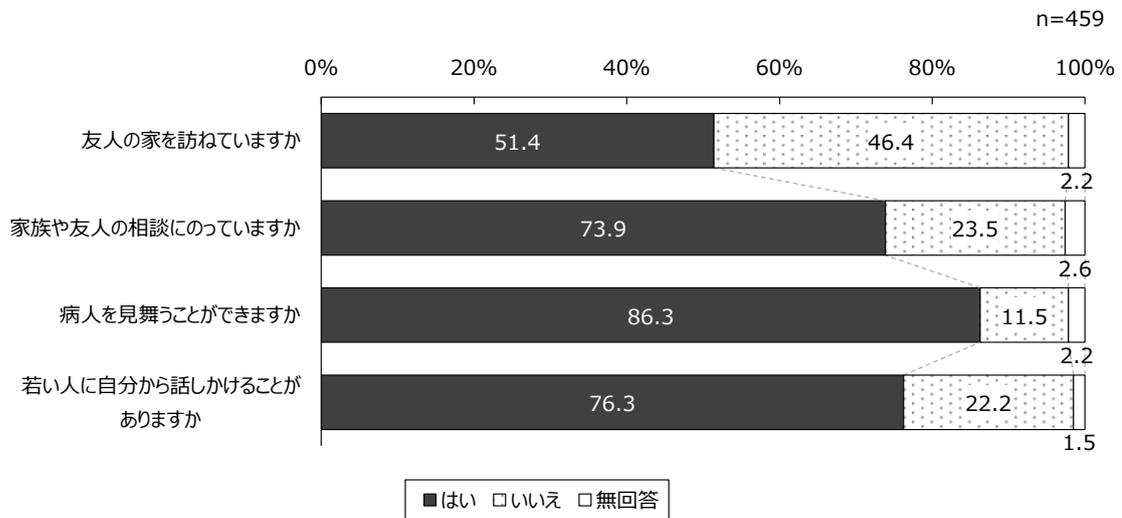
他者との関わりに関する設問です。

友人の家を訪ねていますかでは、「はい」が51.4%、「いいえ」が46.4%となっています。

家族や友人の相談にのっていますかでは、「はい」が73.9%、「いいえ」が23.5%となっています。

病人を見舞うことができますかでは、「はい」が86.3%、「いいえ」が11.5%となっています。

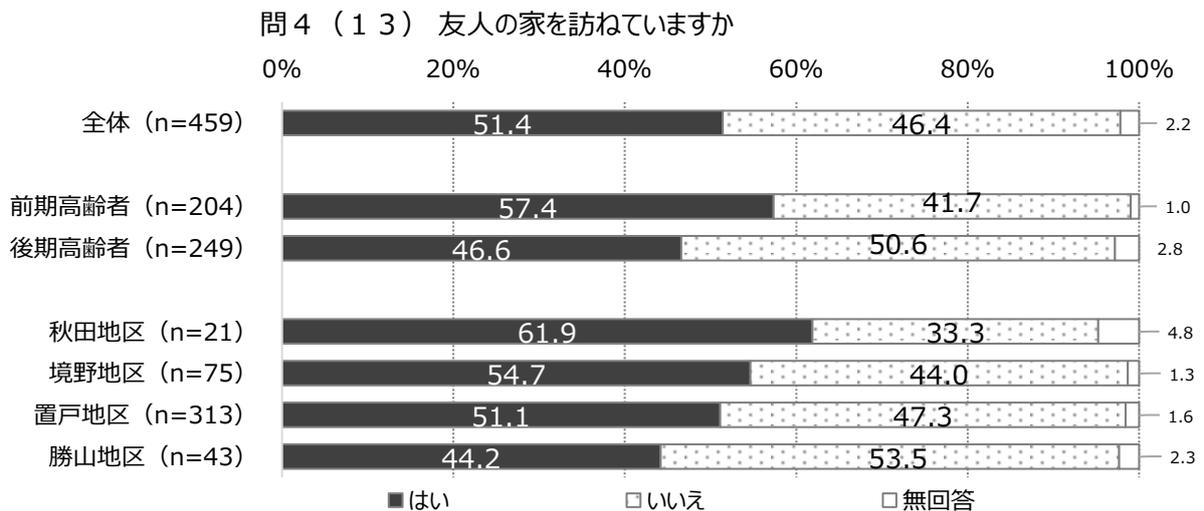
若い人に自分から話しかけることがありますかでは、「はい」が76.3%、「いいえ」が22.2%となっています。



友人の家を訪ねていますか×属性

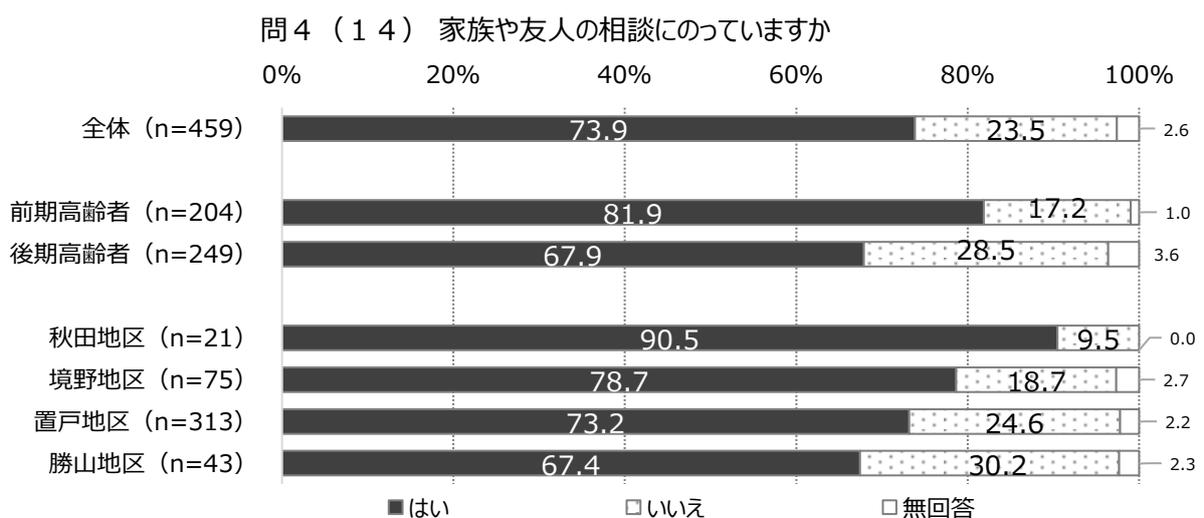
「いいえ」の割合は、後期高齢者で 50.6%と高くなっています。地区別では、勝山地区が 53.5%で他の地区と比べて高くなっています。

本設問の「いいえ」の割合は、全体で 46.4%と、他者との関わりに関する設問の中で最も多くなっていますが、「他者の家庭を訪問する」行動についてたずねていることから、新型コロナウイルス感染症による影響が出ていることも考えられます。



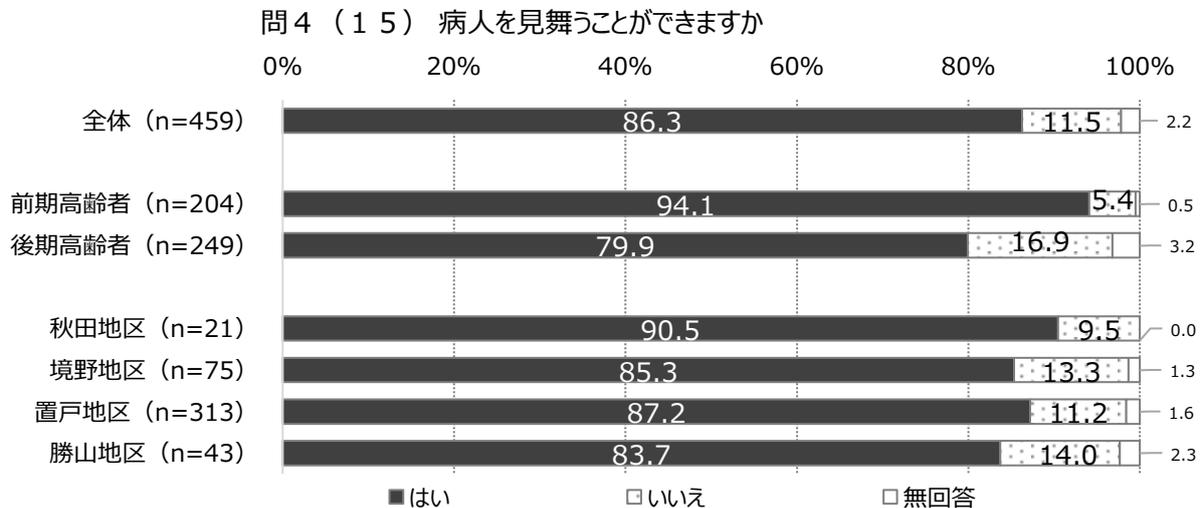
家族や友人の相談にのっていますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で 28.5%と高くなっています。地区別では、勝山地区が 30.2%で他の地区と比べて高くなっています。



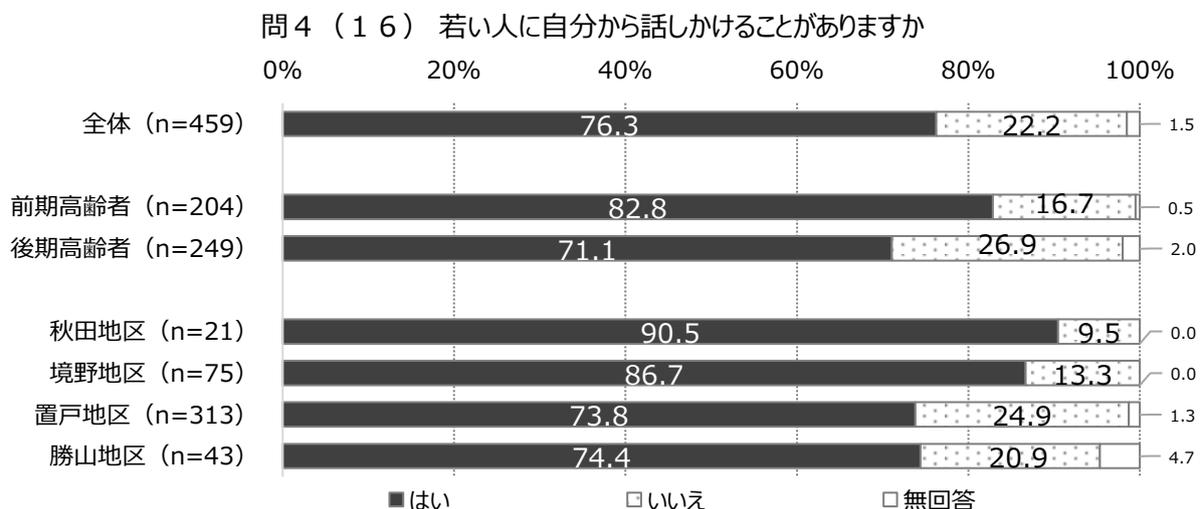
病人を見舞うことができますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で 16.9%と高くなっています。地区別では、勝山地区が 14.0%で他の地区と比べて高くなっています。



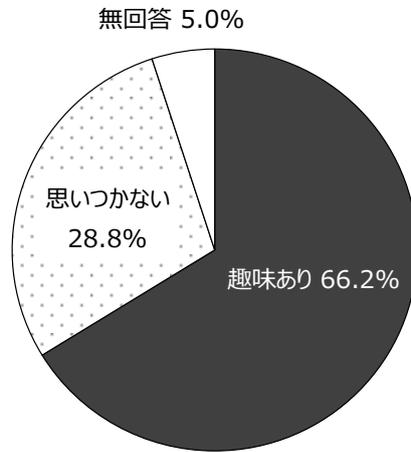
若い人に自分から話しかけることがありますか×属性

「いいえ」の割合は、後期高齢者で 26.9%と高くなっています。地区別では、置戸地区が 24.9%で他の地区と比べて高くなっています。



## (17) 趣味はありますか

「趣味あり」が 66.2%、「思いつかない」が 28.8%となっています。

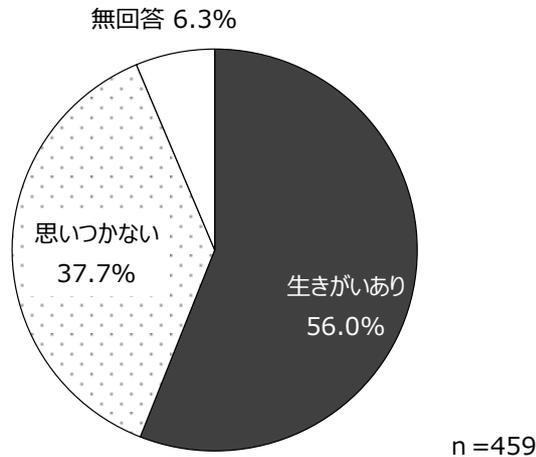


### 「趣味」の主な内容

読書(44)／ガーデニング・園芸(35)／野菜づくり・家庭菜園・畑(33)／手芸(24)／パークゴルフ・ゴルフ(24)／編み物(22)／釣り(21)／運動・体操(17)／踊り・ダンス(14)／カラオケ(14)／旅行(11)／裁縫(11)／パズル・クイズ(10)／音楽鑑賞(10)／歌(10)／映画(9)／テレビ視聴(9)／ウォーキング・散歩(9)／ドライブ(8)／ゲートボール(8)／物作り・DIY(8)／登山・山歩き(7)／(観戦含む)スポーツ(7)／バイク・自転車(6)／麻雀(6)／パッチワーク(5)／料理(5)／パソコン・iPad(5)／スキー(5)／囲碁(5)／(大正)琴(5)／ぬり絵・絵手紙・切絵(3)／書道・習字(3)／機械整備・修理(3)／レザークラフト(3)／卓球(3)／レース編み(3)／パチンコ(3)／押し花(3)／(テレビ)ゲーム(3)／野球(3)／猟(2)／木工(2)／仕事(2)／会話・人との関わり(2)／食べる事(2)／その他(2)／おり紙／詩／ジョギング／寝ること／オーディオ／模様替え／テニス／楽器／自然探訪／晴耕雨読／舞台鑑賞／日記／ピアノ／ビデオ／カメラ／海／農薬作り／切手収集／原稿執筆投稿／城めぐり／織物／食のこと 等

## (18) 生きがいがありますか

「生きがいあり」が 56.0%、「思いつかない」が 37.7%となっています。



### 「生きがい」の主な内容

孫・ひ孫の成長や交流(62)／野菜づくり・家庭菜園(18)／人との会話・交流(16)／子どもの成長や交流(13)／園芸・庭の手入れ(12)／自分の趣味を楽しむ(12)／家族(10)／(夫・妻)夫婦の生活(9)／(夫婦で)旅行(8)／毎日元気に過ごすこと(8)／仕事(8)／楽しく生きる・生活すること(8)／食事会・飲み会(7)／友達との交流(6)／ペット・動物とのふれあい(6)／老人クラブ・町会活動(5)／普通の生活を大事にする(5)／テレビ(4)／ドライブ(4)／カラオケ(3)／ボランティア(3)／健康に過ごす(3)／体を動かすこと(3)／手芸(3)／遊び(2)／踊り(2)／長生きすること(2)／色々色々(2)／食事の支度(2)／読書(2)／パークゴルフ(2)／編み物(2)／自給自足／自然を楽しむ／祭り／作物の生育を見ること／自己伝記の筆記／新聞等を読む／麻雀／外出／ゲーム／大正琴／習い事／年金をもらう／野球／パソコン／晩酌／40年以上病院に行っていない／魚釣り／工作 等

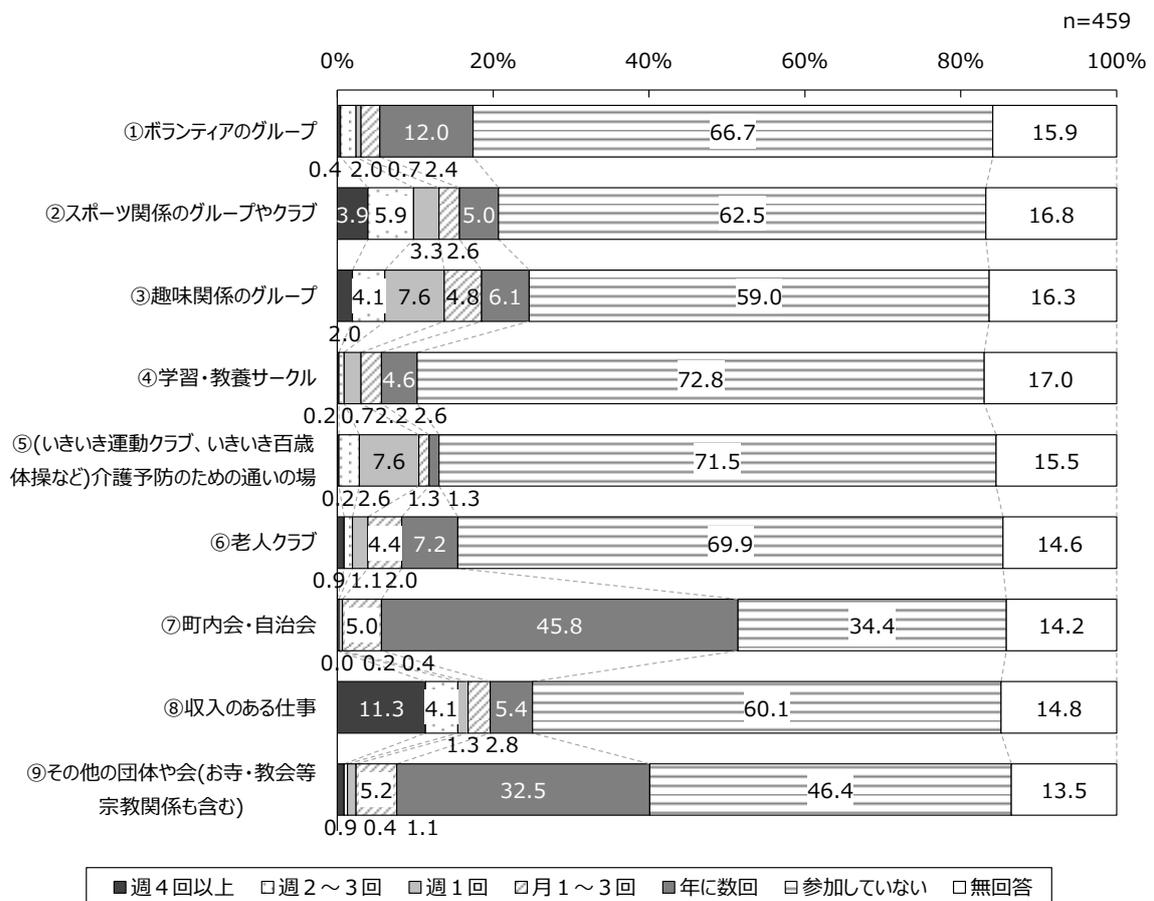
## 問5 地域での活動について

### (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

会・グループ等への参加頻度については、⑦町内会・自治会を除いたすべての会・グループ等で「参加していない」との回答が最も多くなっています。

参加頻度でみると、⑦町内会・自治会及び⑨その他の団体や会(お寺・教会等宗教関係も含む)では、「年に数回」の頻度で参加との回答が多い一方、②スポーツ関係のグループやクラブ、③趣味関係のグループ、⑤介護予防のための通いの場及び⑧収入のある仕事で「週1回」以上(「週1回」「週2～3回」「週4回以上」の合計)の頻度で参加しているとの回答が多くなっています。

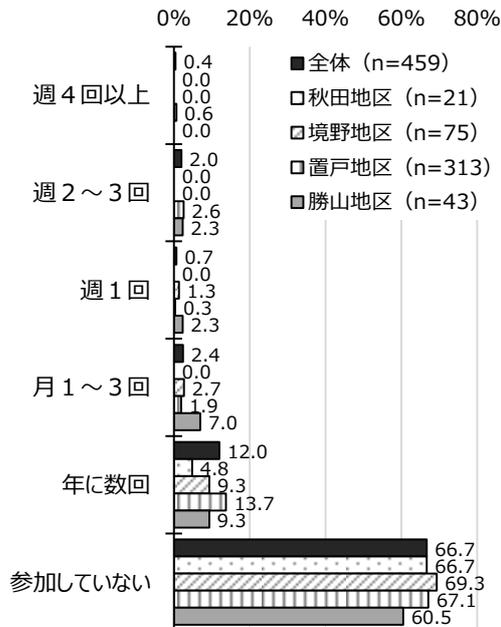
特に⑧収入のある仕事は「週4回以上」との回答が、他の会・グループ等に比べて多くなっています。



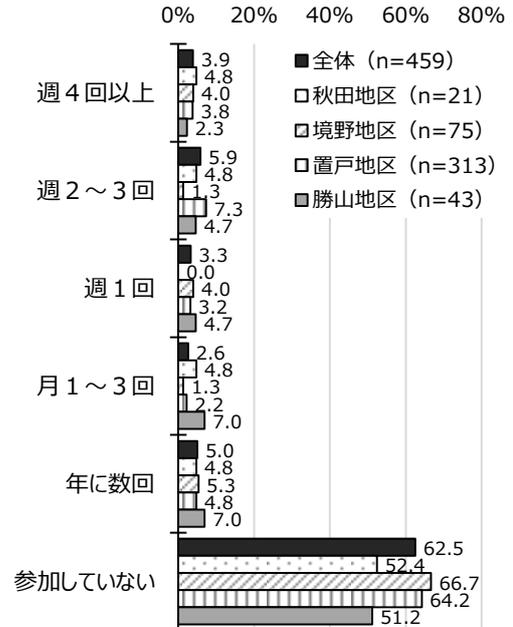
会・グループ等への参加頻度×地区別

会・グループ等への参加頻度について、地区別に「参加していない」の割合をみると、①ボランティアのグループでは境野地区、置戸地区、②スポーツ関係のグループやクラブでは境野地区、置戸地区、③趣味関係のグループでは境野地区、置戸地区、④学習・教養サークルでは境野地区、置戸地区が全体よりも高くなっています。

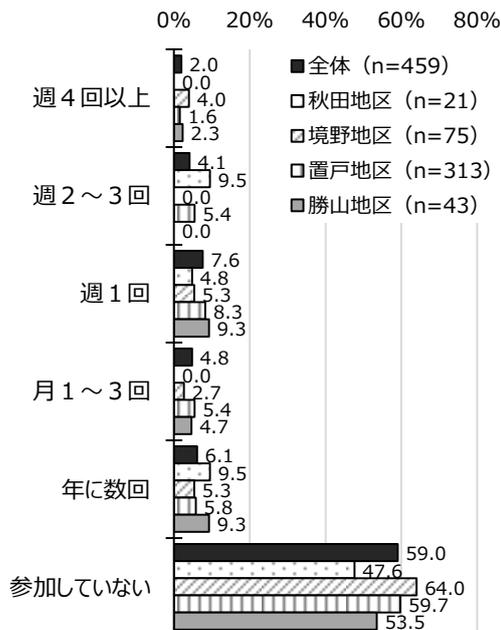
①ボランティアのグループ



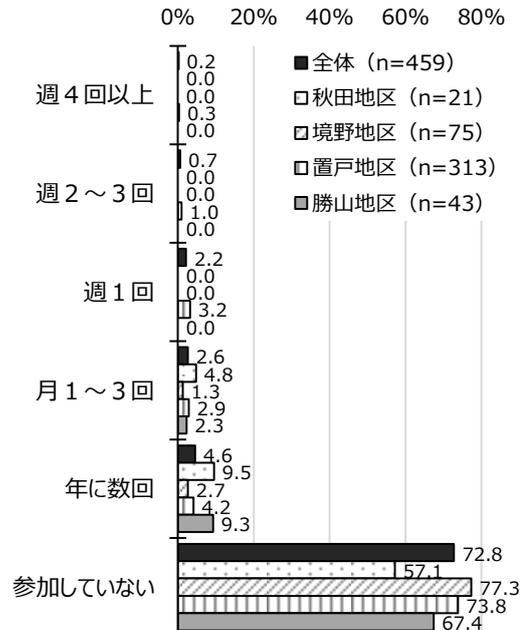
②スポーツ関係のグループやクラブ



③趣味関係のグループ



④学習・教養サークル

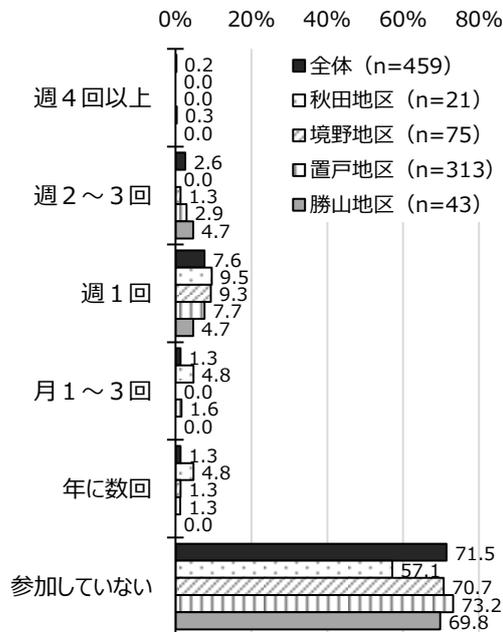


※無回答を除く(以下同)

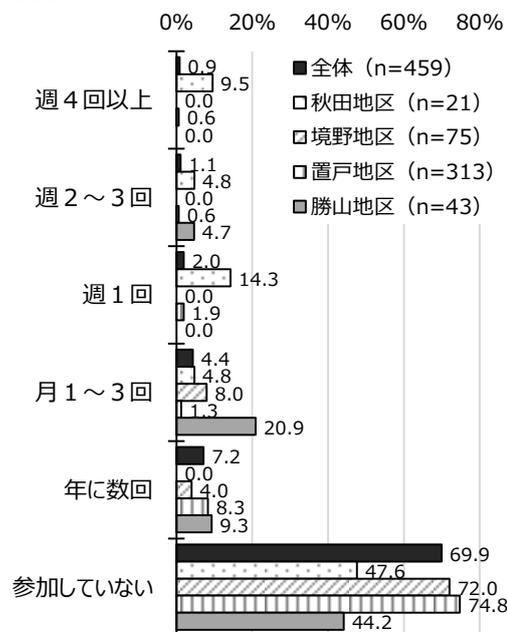
会・グループ等への参加頻度×地区別

「参加していない」の割合は、⑤介護予防のための通いの場では置戸地区、⑥老人クラブでは置戸地区、境野地区、⑦町内会・自治会では境野地区、秋田地区、置戸地区(0.1ポイント差)、⑧収入のある仕事では置戸地区、勝山地区(0.4ポイント差)が全体よりも高くなっています。

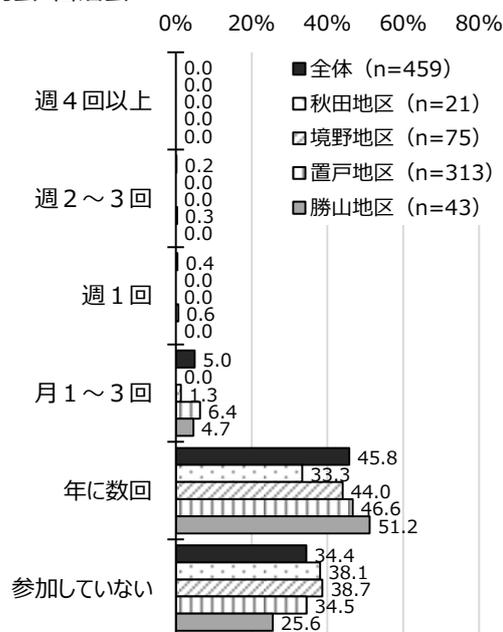
⑤介護予防のための通いの場



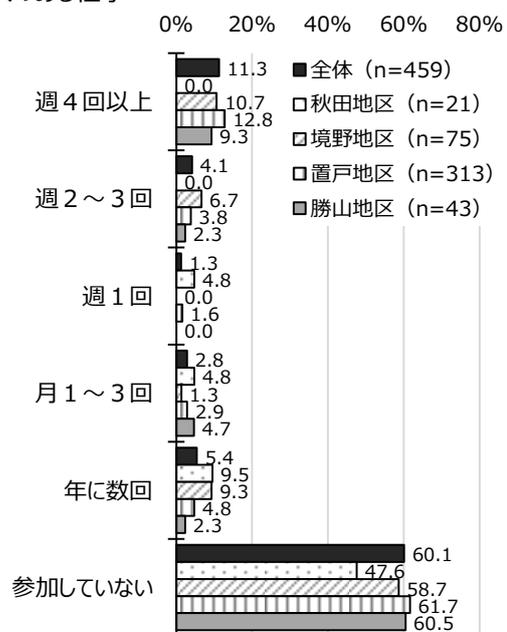
⑥老人クラブ



⑦町内会・自治会

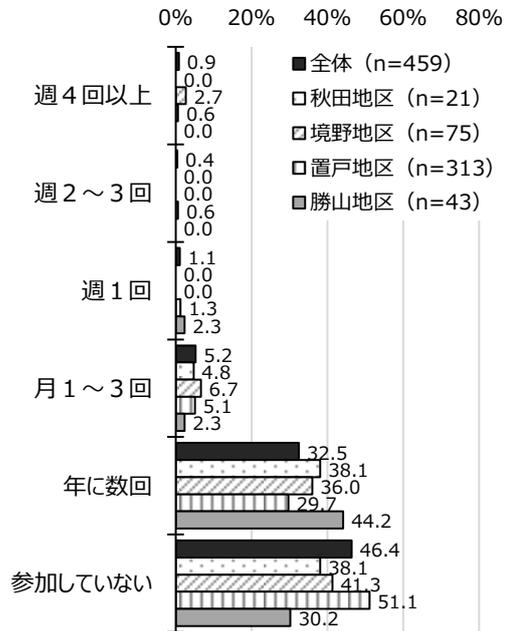


⑧収入のある仕事



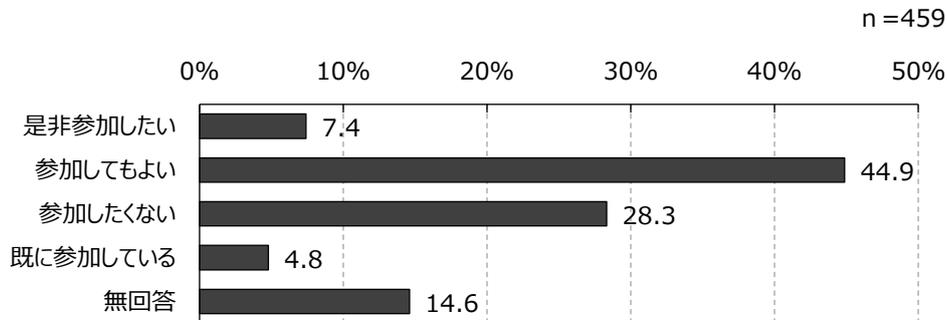
「参加していない」の割合は、⑨その他の団体や会では置戸地区が全体よりも高くなっています。

⑨その他の団体や会



**(2) 地域住民の有志により、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか**

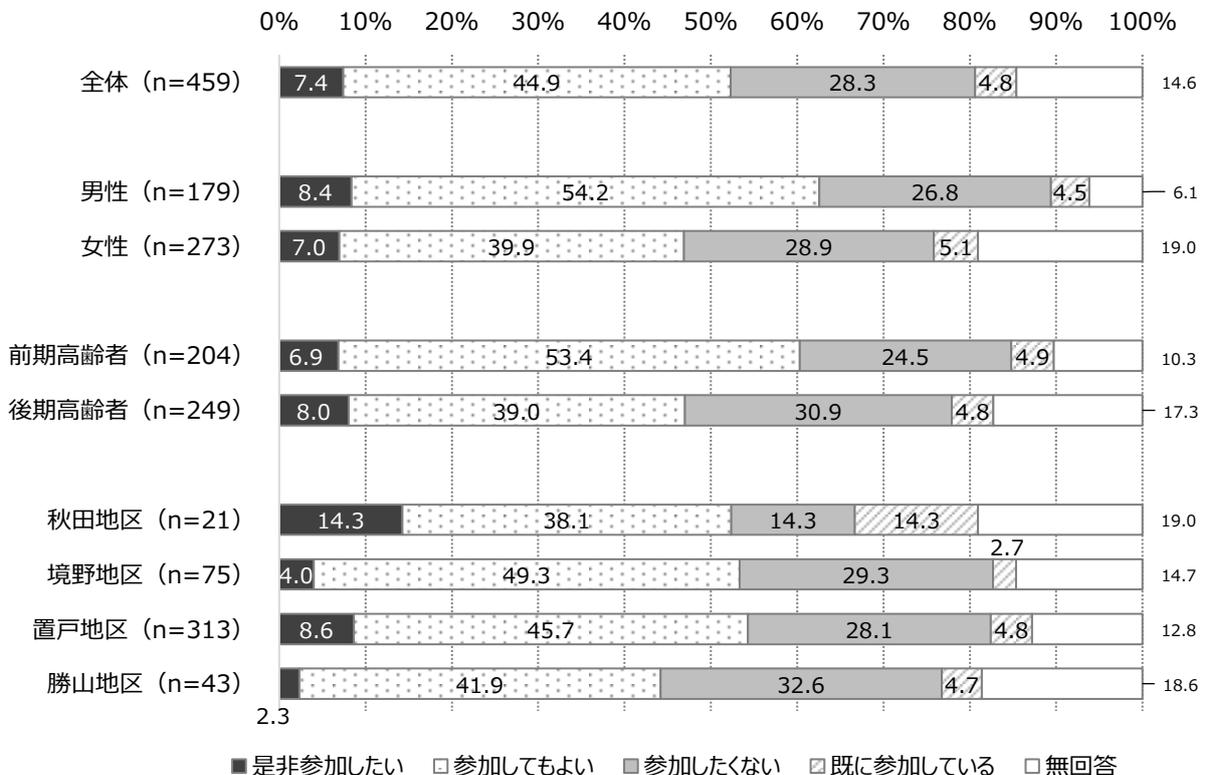
「参加してもよい」が 44.9%と最も多く、次いで「参加したくない」が 28.3%、「是非参加したい」が 7.4%、「既に参加している」が 4.8%となっています。



**地域活動等への、参加者としての参加意向×属性**

「参加したくない」の割合をみると、男性より女性、前期高齢者より後期高齢者の方が、高くなっています。地区別では、勝山地区が 32.6%で他の地区と比べて高くなっています。

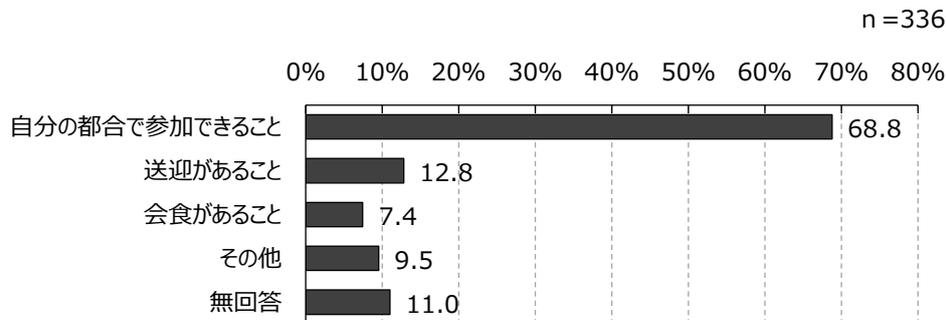
問 5 (2) 地域活動に参加者として参加してみたいと思うか



(2) で「参加してもよい」「参加したくない」を選択した方

(2) -① どのようなことがあれば、参加できますか（参加しやすいですか）  
（複数回答）

「自分の都合で参加できること」が 68.8%と最も多く、次いで「送迎があること」が 12.8%、「会食があること」が 7.4%となっています。また、「その他」との回答は 9.5%となっています。



「その他」の主な内容

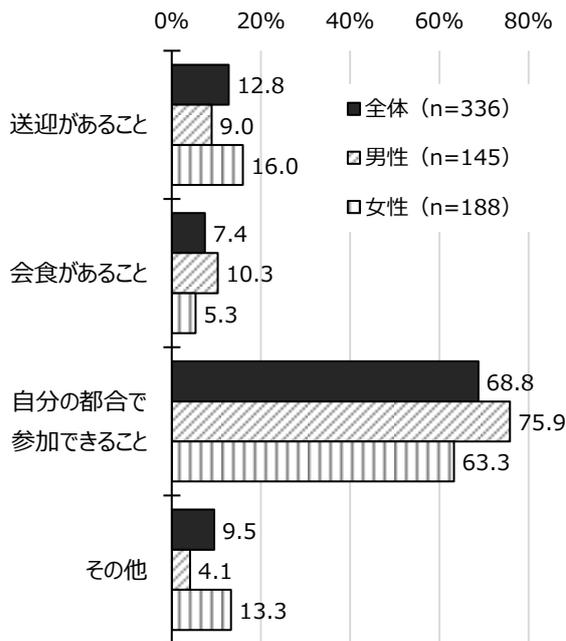
体調が悪いから(6)／特になし(5)／(どのような条件でも)参加したくない(3)／町内に限定しない(2)／ひとりでする仕事、家でできる事／高齢のため／口うるさい人が多いため／自分の趣味のある事／考える意欲がなくなった／場所による／健康づくりに関した話があれば参加したい／行きたくない／出かけられない 等

地域活動等への、参加者としての参加条件×性別・年齢別

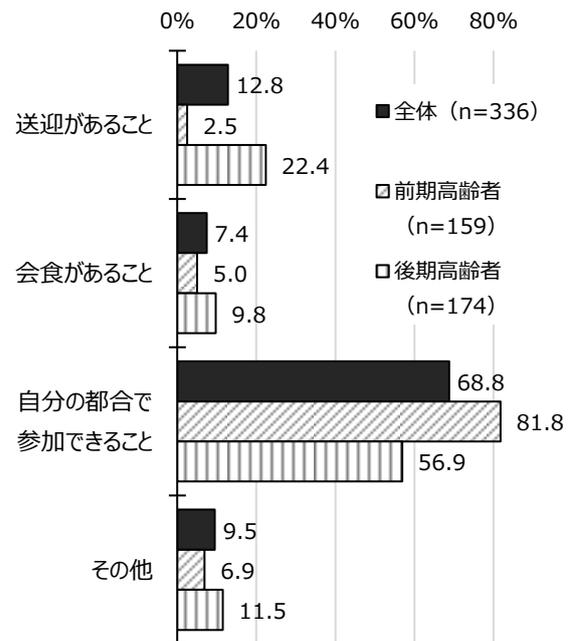
性別にみると、「送迎があること」では女性、「会食があること」では男性、「自分の都合で参加できること」では男性の方が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。

年齢別にみると、「送迎があること」では後期高齢者、「会食があること」では後期高齢者、「自分の都合で参加できること」では前期高齢者の方が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。

問5（2）-①参加者としての参加条件



問5（2）-①参加者としての参加条件

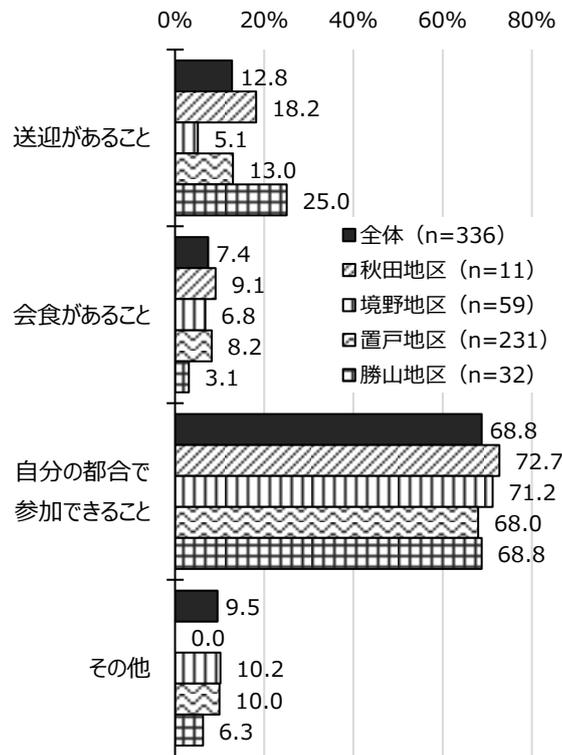


※無回答を除く(以下同)

地域活動等への、参加者としての参加条件×地区別

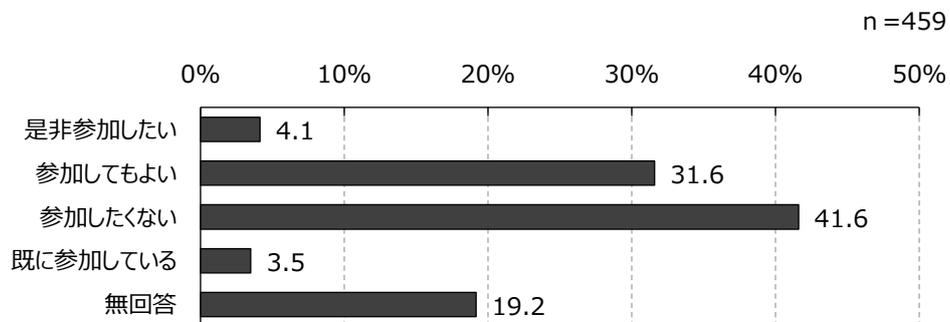
地区別にみると、「送迎があること」では勝山地区と秋田地区、「会食があること」では秋田地区と置戸地区、「自分の都合で参加できること」では秋田地区と境野地区が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。

問5 (2) -①参加者としての参加条件



**(3) 地域住民の有志により、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか**

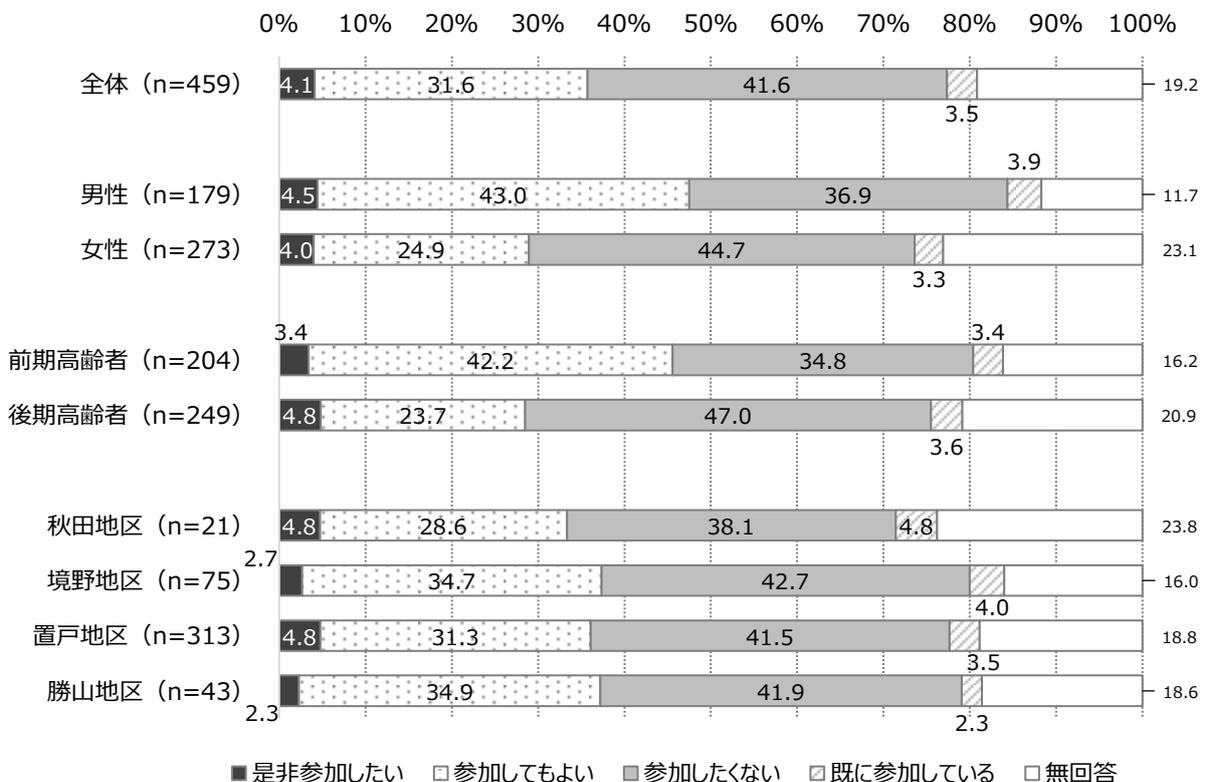
「参加したくない」が 41.6%と最も多く、次いで「参加してもよい」が 31.6%、「是非参加したい」が 4.1%、「既に参加している」が 3.5%となっています。



**地域活動等への、企画・運営（お世話役）としての参加意向×属性**

「参加したくない」の割合をみると、男性より女性、前期高齢者より後期高齢者の方が高くなっています。地区別では、境野地区が他の地区と比べてわずかに高くなっています。

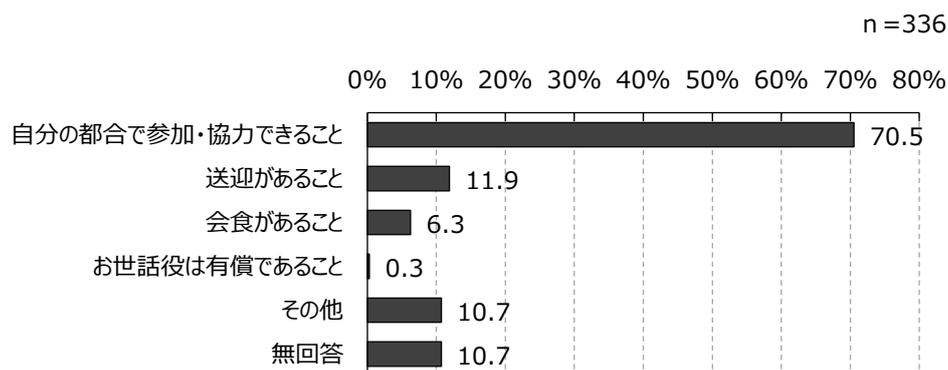
**問 5 (3) 地域活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思うか**



(3) で「参加してもよい」「参加したくない」を選択した方

(3) -① どのようなことがあれば、参加できますか（参加しやすいですか）  
(複数回答)

「自分の都合で参加・協力できること」が 70.5%と最も多く、次いで「送迎があること」が 11.9%、「会食があること」が 6.3%、「お世話役は有償であること」が 0.3%となっています。また、「その他」との回答は 10.7%となっています。



「その他」の主な内容

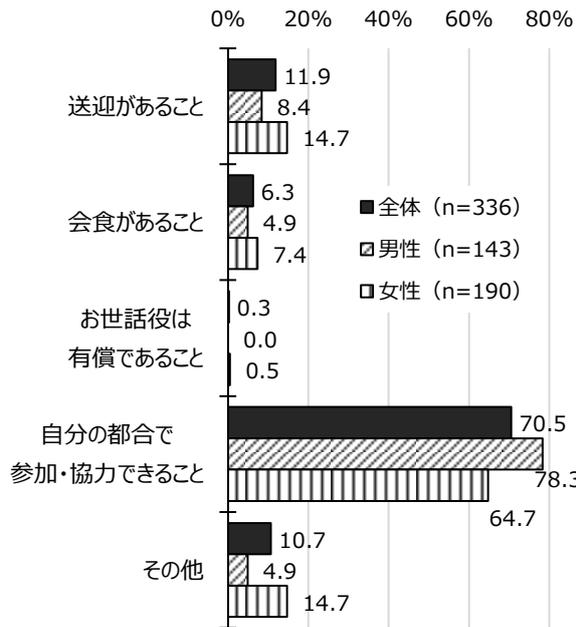
年齢・体調に不安がある(10)／特になし(7)／人のお世話はできない(4)／参加する気がない(2)／おさそいの言葉かけがあると出やすい／思いつかない／自分でも必要とされ、出来る事は協力するのが地域住民の努めと思います／意欲がない／ゆっくりして暮らしたい／一人のできる事、家でできる事、友達と参加できたら 等

地域活動等への、お世話役としての参加条件×性別・年齢別

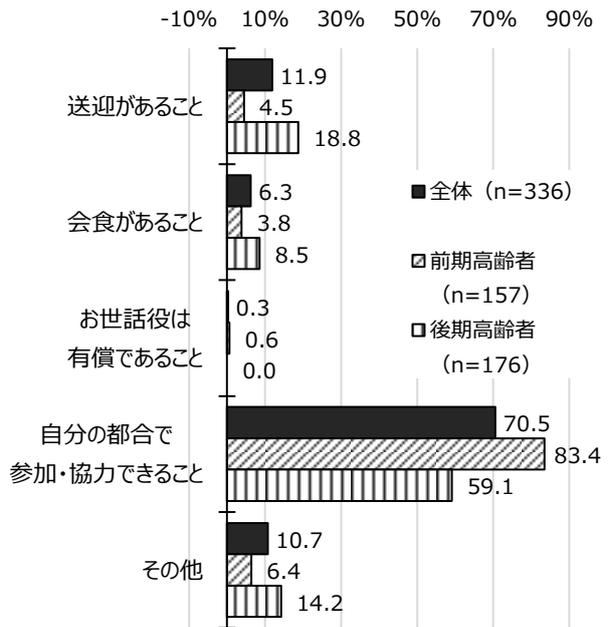
性別にみると、「送迎があること」「会食があること」では女性、「自分の都合で参加・協力できること」では男性の方が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。お世話役が有償であることを希望しているのは全体でも非常に小さな割合ですが、性別では女性でした。

年齢別にみると、「送迎があること」「会食があること」では後期高齢者、「自分の都合で参加・協力できること」では前期高齢者の方が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。

問5（3）-① お世話役としての参加条件



問5（3）-① お世話役としての参加条件

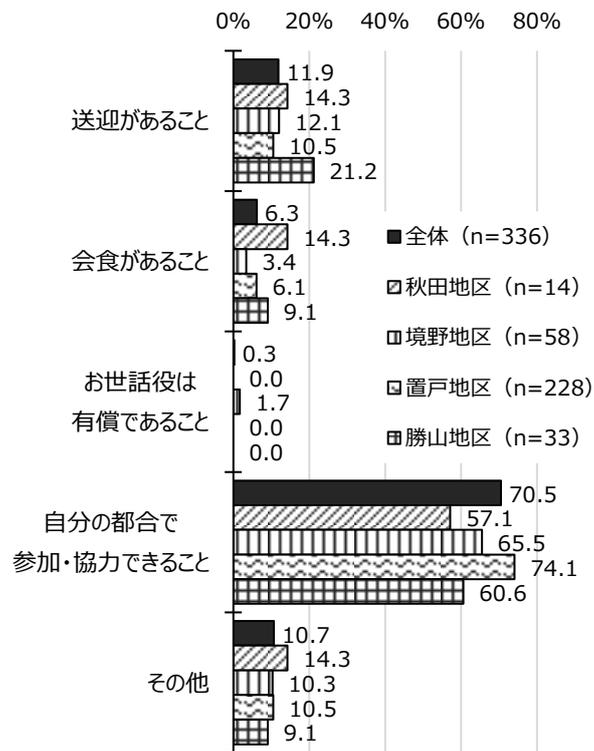


※無回答を除く(以下同)

地域活動等への、お世話役としての参加条件×地区別

地区別にみると、「送迎があること」では勝山地区と境野地区、「会食があること」では秋田地区、「自分の都合で参加・協力できること」では置戸地区が、参加できる・参加しやすい条件としてあげる割合が高くなっています。お世話役が有償であることを希望する回答は、境野地区のみで見られました。

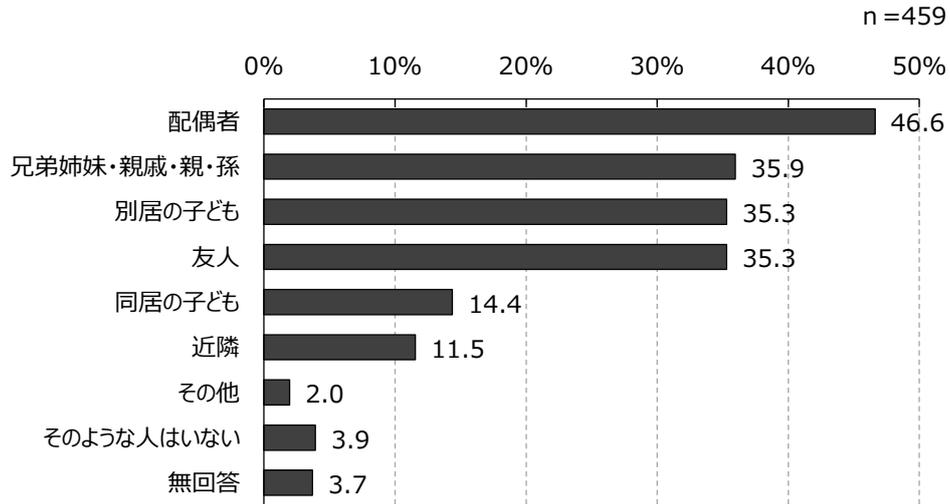
問5(3)-① お世話役としての参加条件



**問6 たすけあいについて(あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします)**

**(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人はだれですか(複数回答)**

「配偶者」が 46.6%と最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 35.9%、「別居の子ども」及び「友人」が 35.3%、「同居の子ども」が 14.4%となっています。



**「その他」の主な内容**

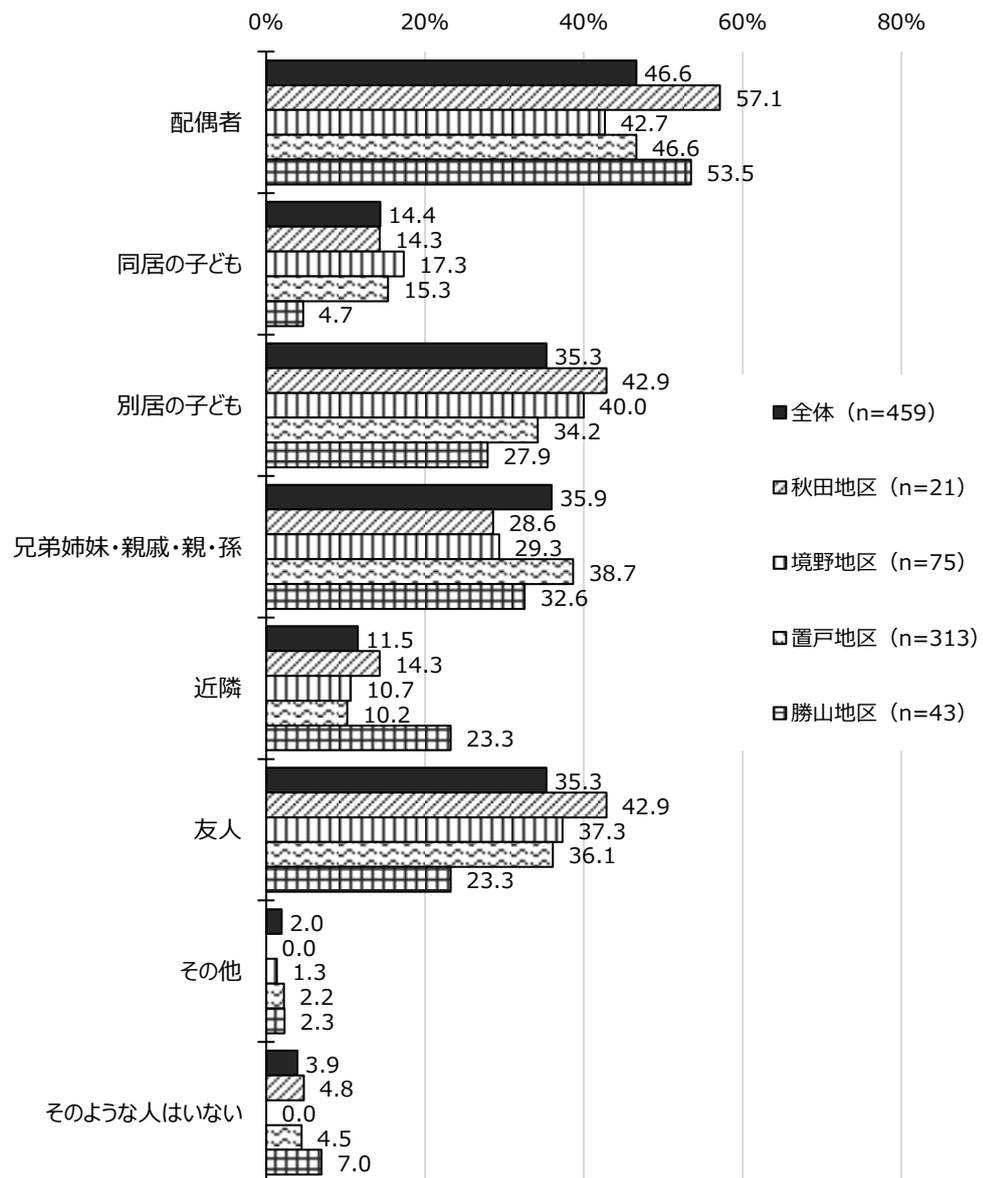
民生委員／近くの兄弟／子の配偶者／団体等の仲間／娘、孫／言わない／特になし 等

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人×地区別

家族・親族以外の回答の割合について、地区別にみると、「近隣」では勝山地区が 23.3%、秋田地区が 14.3%で他の地区と比べて高くなっています。「友人」では秋田地区が 42.9 で他の地区と比べて高くなっています。

「そのような人はいない」は、勝山地区が最も高くなっています。

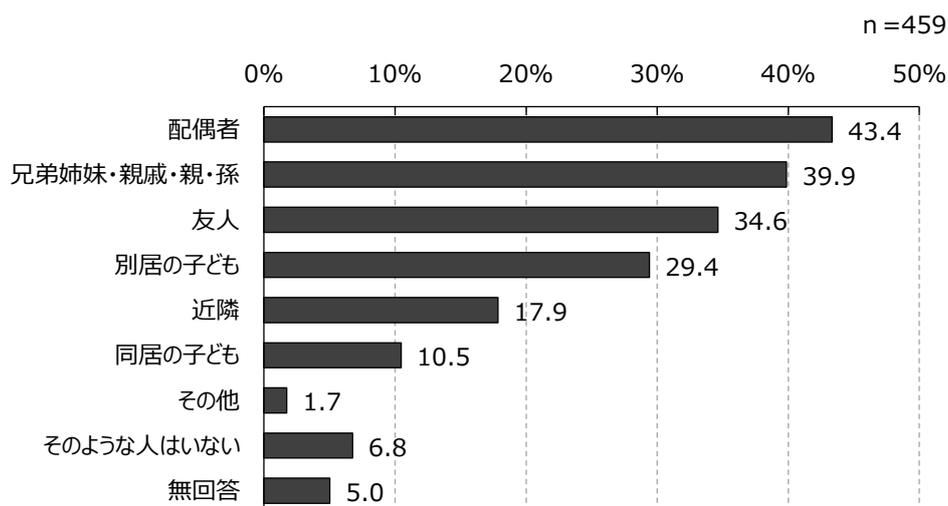
問6 (1) 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人



※無回答を除く(以下同)

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人はだれですか  
(複数回答)

「配偶者」が43.4%と最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が39.9%、「友人」が34.6%、「別居の子ども」が29.4%、「近隣」が17.9%となっています。



「その他」の主な内容

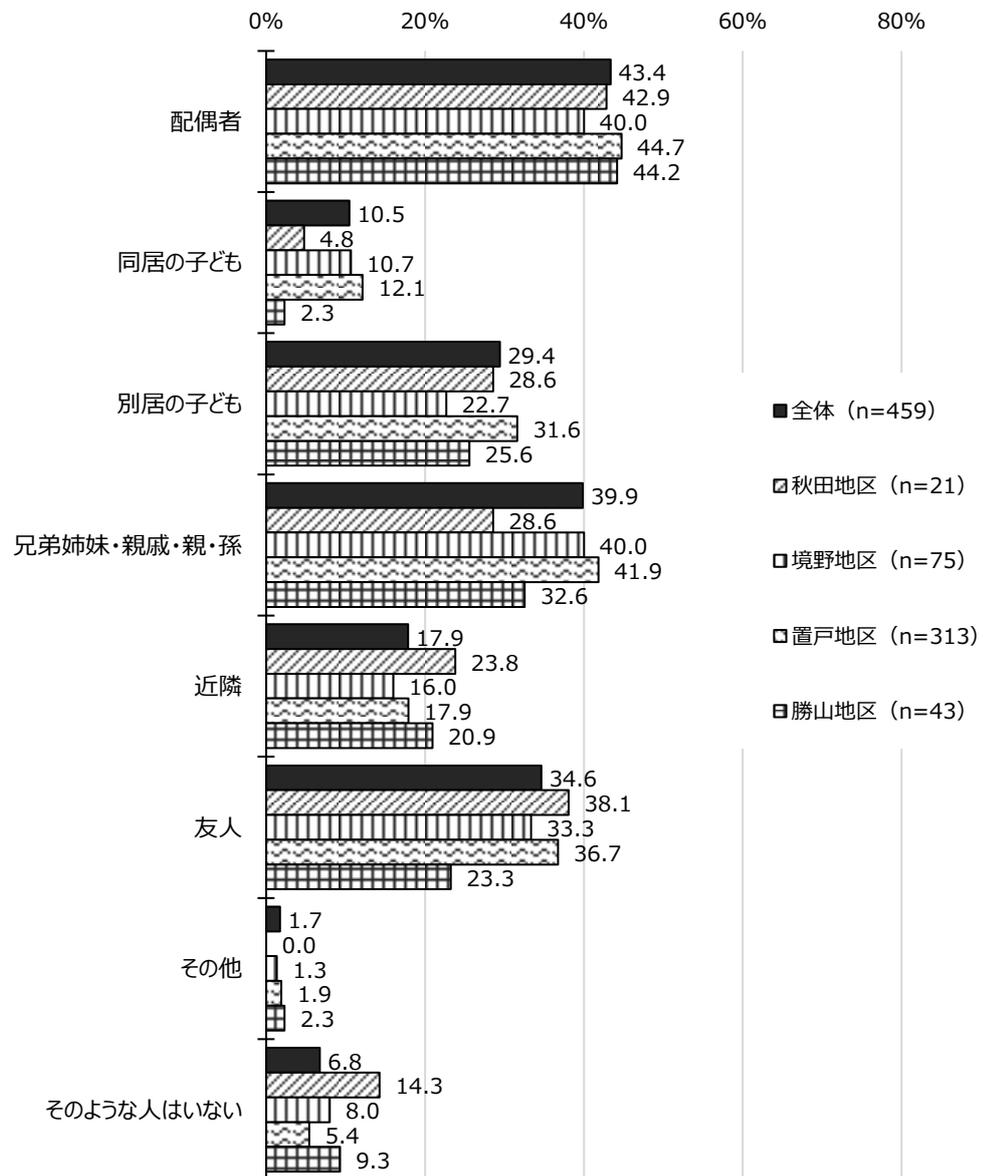
地域住民／人生いっぱいいます／職員／団体等の仲間／特になし 等

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人×地区別

家族・親族以外の回答の割合について、地区別にみると、「近隣」では秋田地区が 23.8%、勝山地区が 20.9%で他の地区と比べて高くなっています。「友人」では勝山地区が低くなっています。

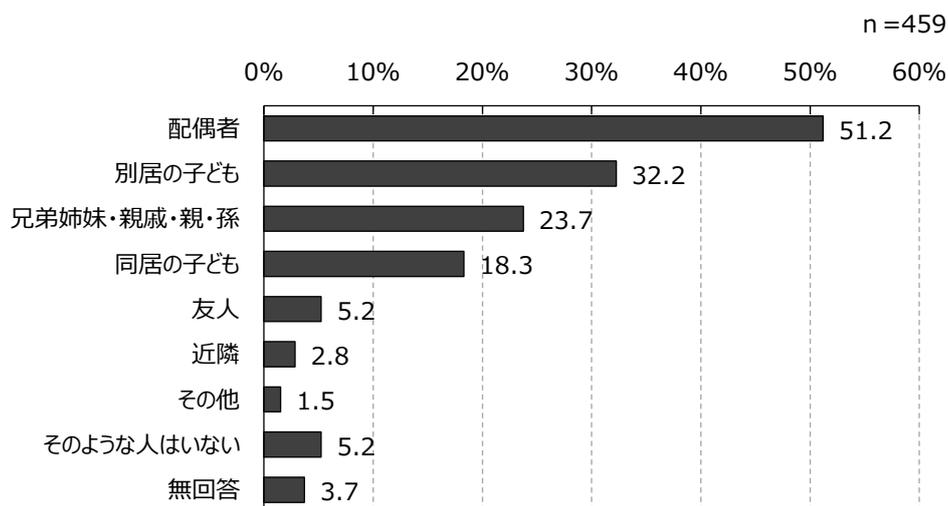
「そのような人はいない」は、秋田地区が最も高くなっています。

問 6 ( 2 ) 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人



### (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はだれですか（複数回答）

「配偶者」が 51.2%と最も多く、次いで「別居の子ども」が 32.2%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 23.7%、「同居の子ども」が 18.3%となっています。



#### 「その他」の主な内容

娘(2)／東京の孫／息子／その時にならないとわからない／嫁 等

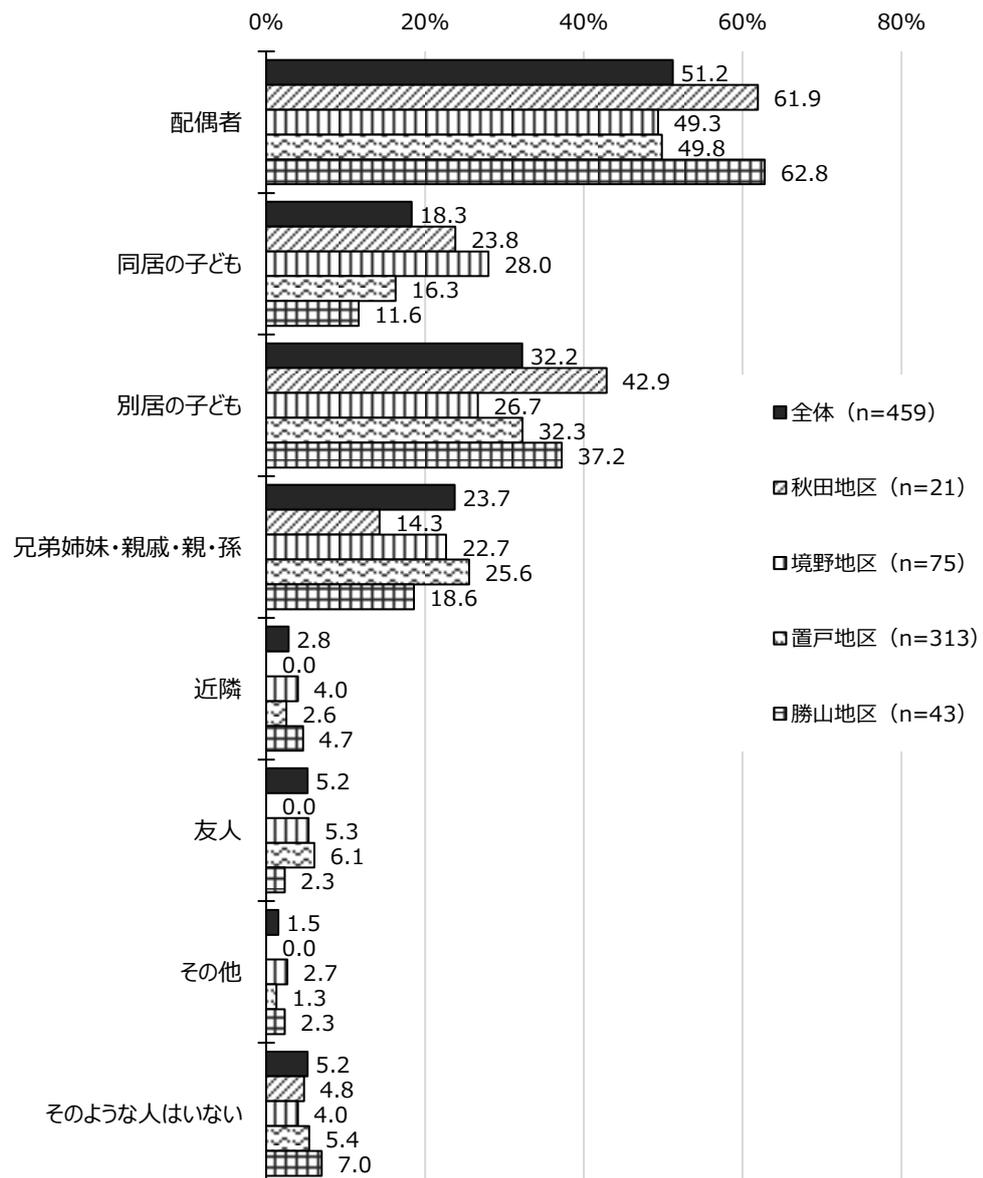
病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人×地区別

家族・親族以外の回答の割合について、地区別にみると、「近隣」では勝山地区が 4.7%、境野地区が 4.0%で他の地区と比べて高くなっています。「友人」では置戸地区が高くなっています。

秋田地区は「近隣」「友人」とも 0.0%で回答がみられませんでした。

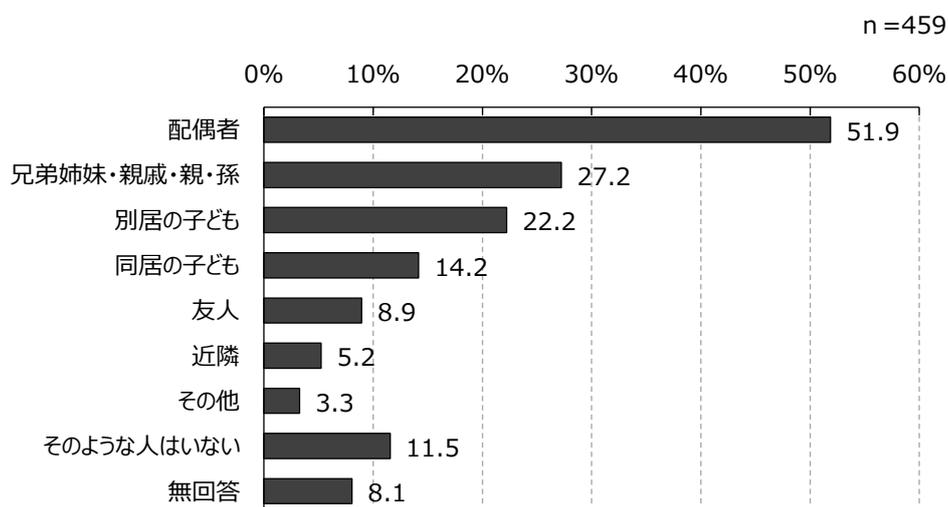
「そのような人はいない」は、勝山地区が最も高くなっています。

問 6 (3) 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人



#### (4) 反対に、看病や世話をしあける人はだれですか（複数回答）

「配偶者」が 51.9%と最も多く、次いで「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 27.2%、「別居の子ども」が 22.2%、「同居の子ども」が 14.2%となっています。また、「そのような人はいない」との回答は 11.5%となっています。



#### 「その他」の主な内容

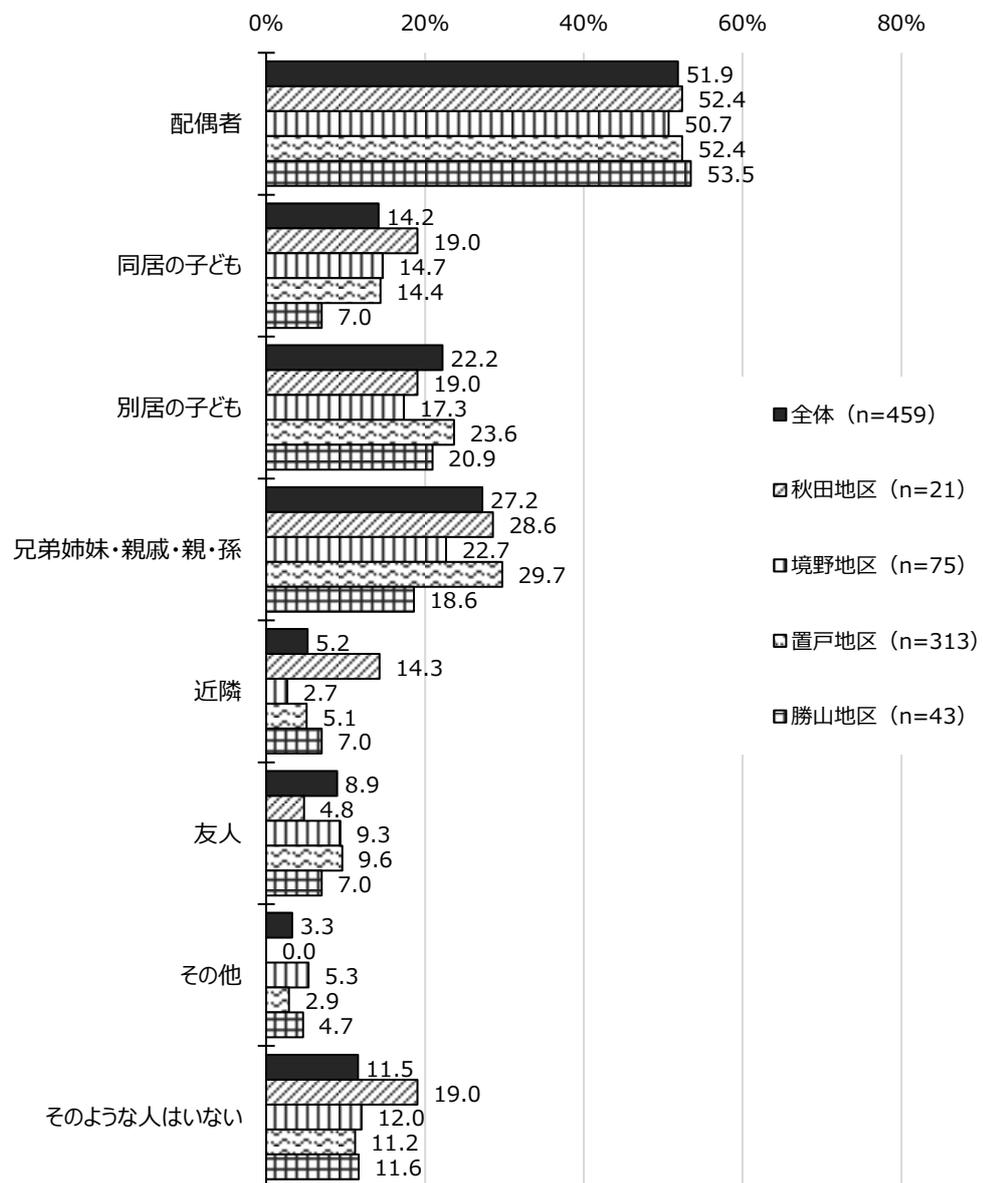
出来ない(3)／親(3)／わからない(2)／子どもたち／地域住民／求められればどなたでも／特になし 等

## 看病や世話をしあける人×地区別

家族・親族以外の回答の割合について、地区別にみると、「近隣」では秋田地区が14.3%で非常に高くなっています。「友人」では置戸地区と境野地区が他の地区よりわずかに高くなっています。

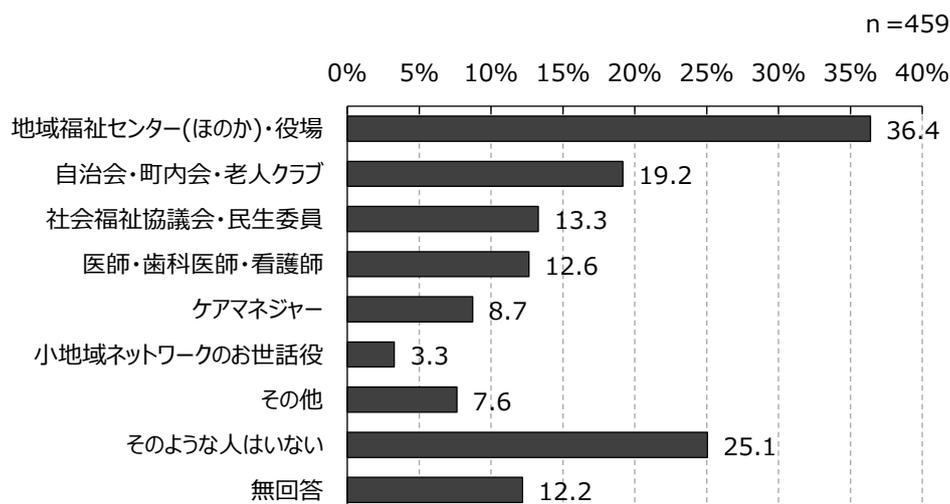
「そのような人はいない」は、秋田地区が最も高くなっています。

問6(4) 看病や世話をしあける人



### (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人・お手伝いしてくれる人はだれですか（複数回答）

「地域福祉センター(ほのか)・役場」が 36.4%と最も多く、「自治会・町内会・老人クラブ」が 19.2%、「社会福祉協議会・民生委員」が 13.3%、「医師・歯科医師・看護師」が 12.6%となっています。また、「そのような人はいない」との回答は 25.1%となっています。

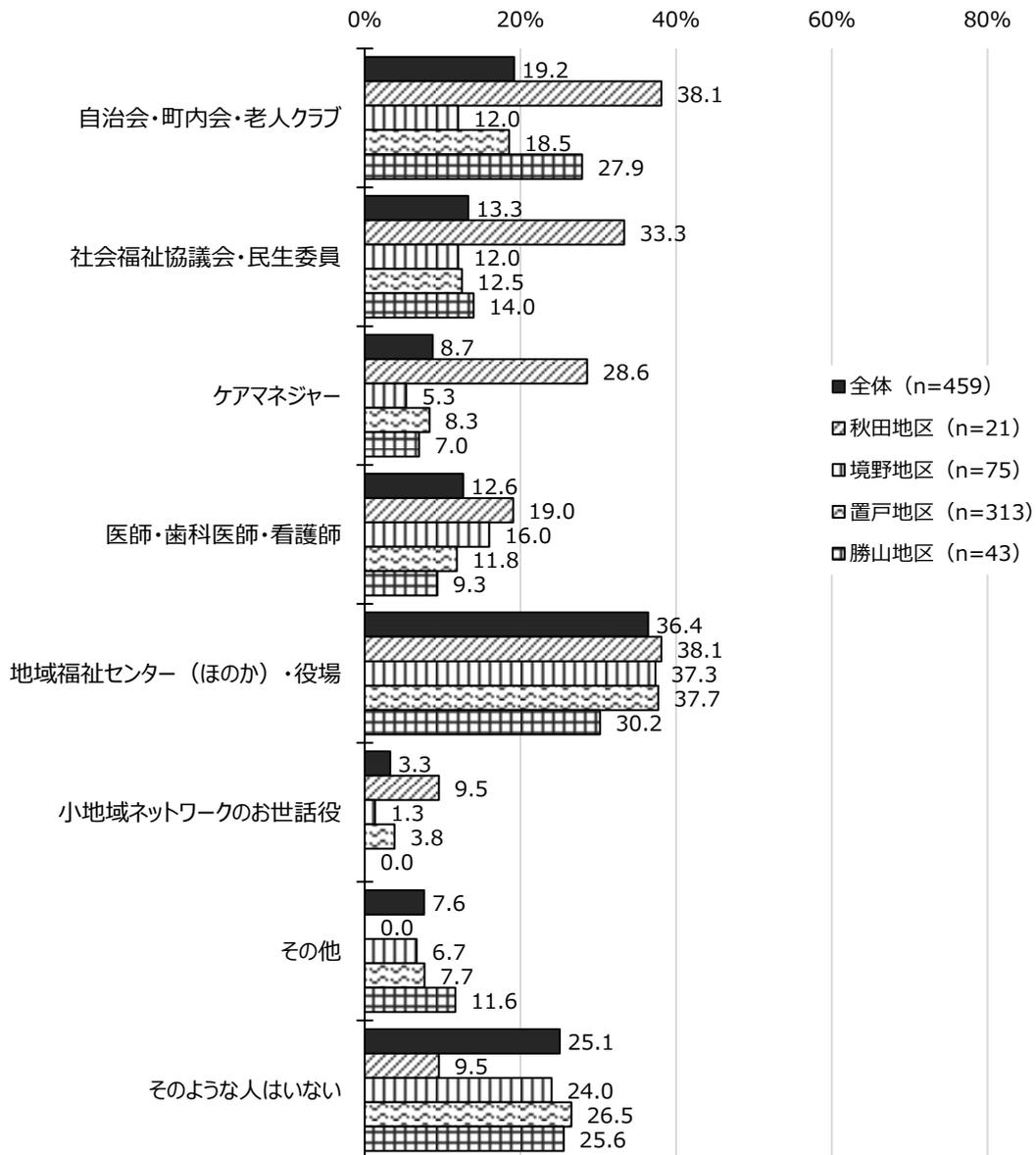


家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人・お手伝いしてくれる人×地区別

地区別に割合をみると、「自治会・町内会・老人クラブ」「社会福祉協議会・民生委員」「ケアマネジャー」では秋田地区が他の地区と比べて非常に高くなっています。「地域福祉センター(ほのか)・役場」では勝山地区が30.2%で他の地区と比べて低くなっています。

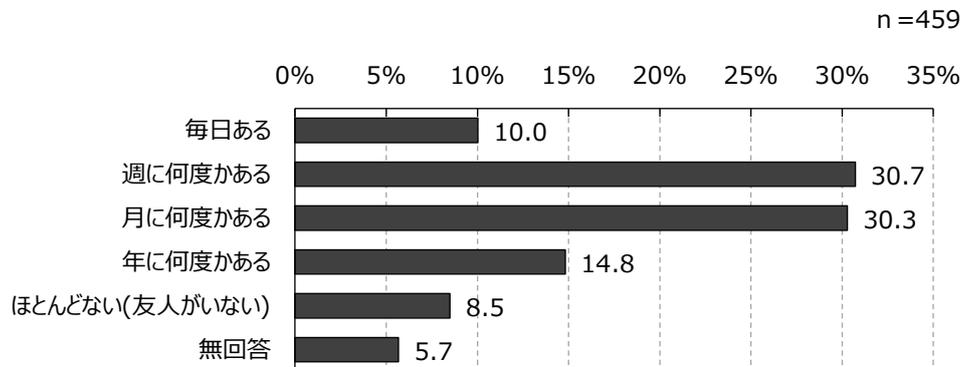
「そのような人はいない」は、秋田地区では9.5%と低くなっています。

問6(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する人・お手伝いしてくれる人



## (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

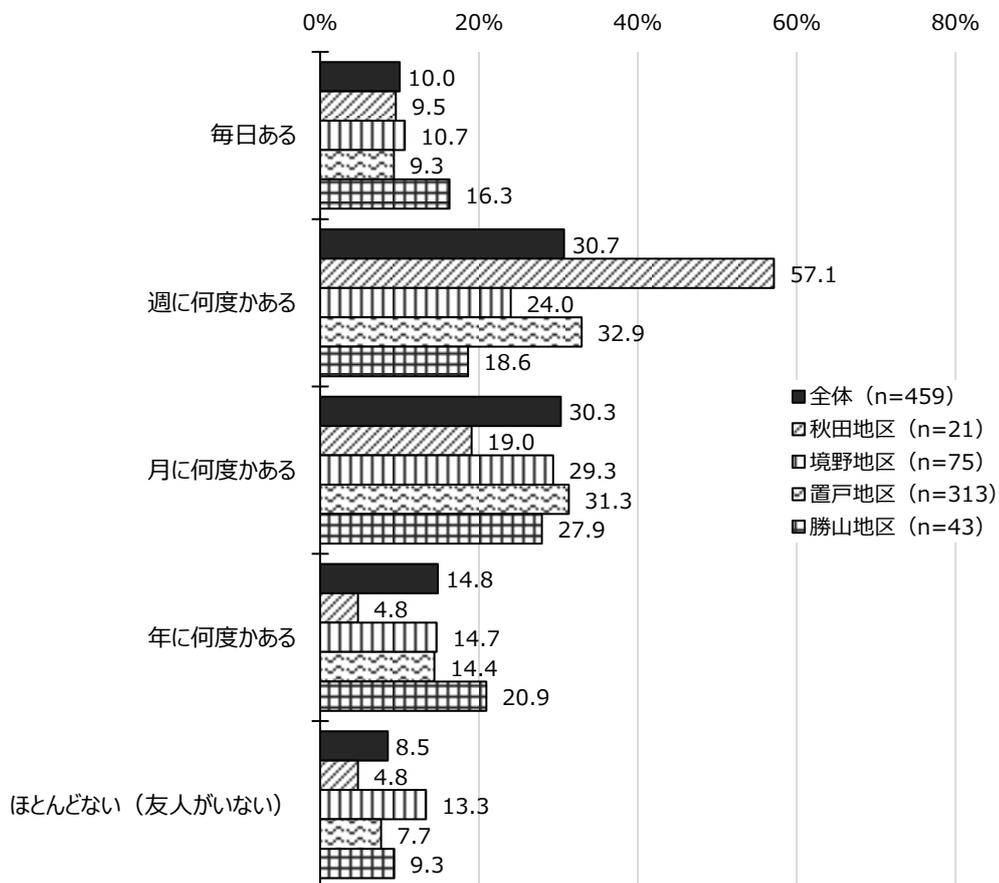
「週に何度かある」が 30.7%と最も多く、次いで「月に何度かある」が 30.3%、「年に何度かある」が 14.8%、「毎日ある」が 10.0%、「ほとんどない(友人がいない)」が 8.5%となっています。



### 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか×地区別

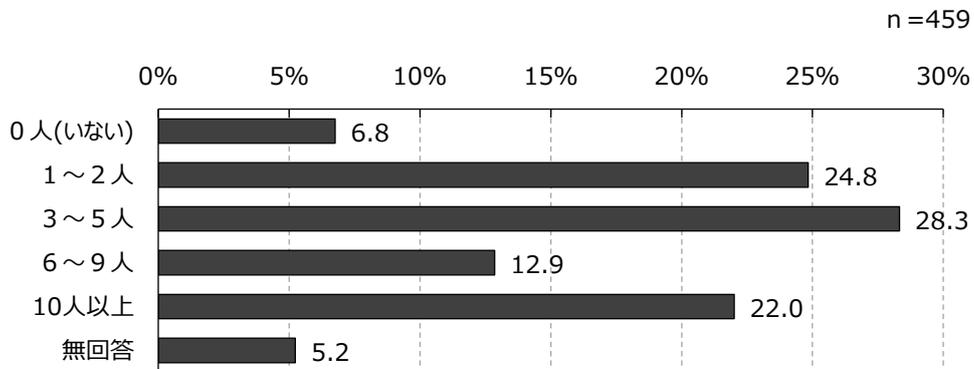
友人・知人と会う頻度を地区別にみると、「毎日ある」では勝山地区が、「週に何度かある」では秋田地区が、「ほとんどない(友人がいない)」では境野地区が最も高くなっています。

問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか



**(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします**

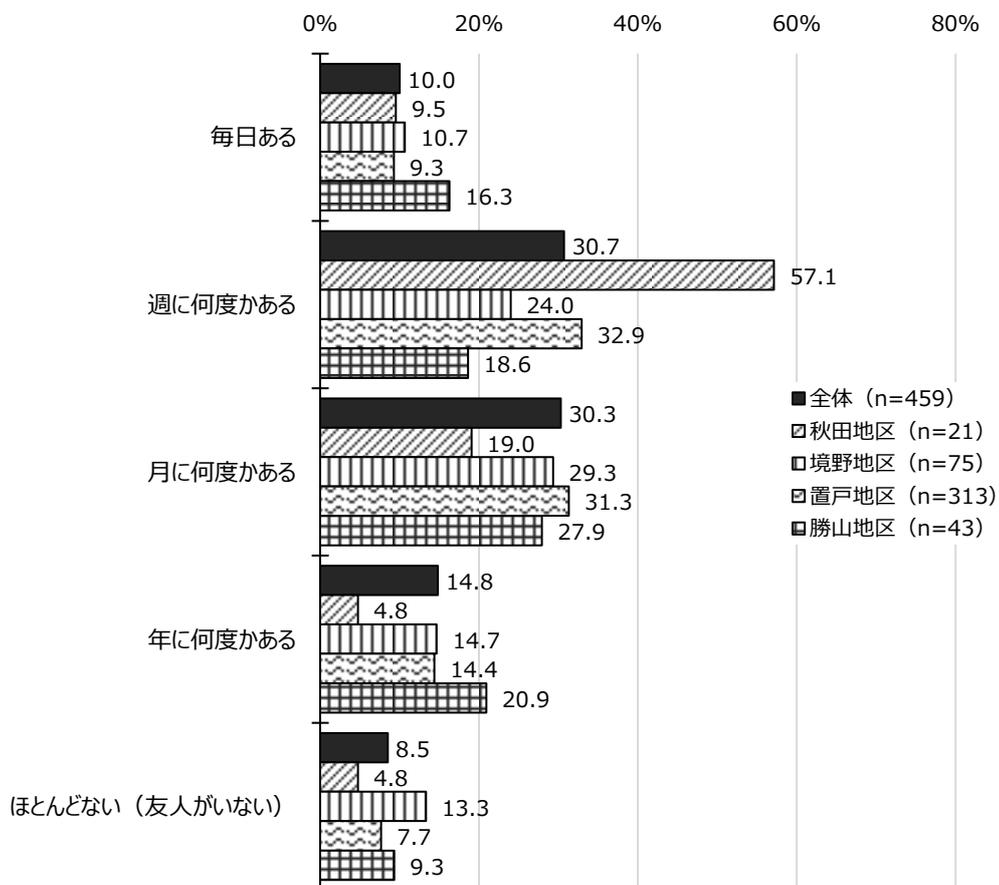
「3～5人」が28.3%と最も多く、次いで「1～2人」が24.8%、「10人以上」が22.0%、「6～9人」が12.9%、「0人(いない)」が6.8%となっています。



**この1か月間に会った友人・知人の数×地区別**

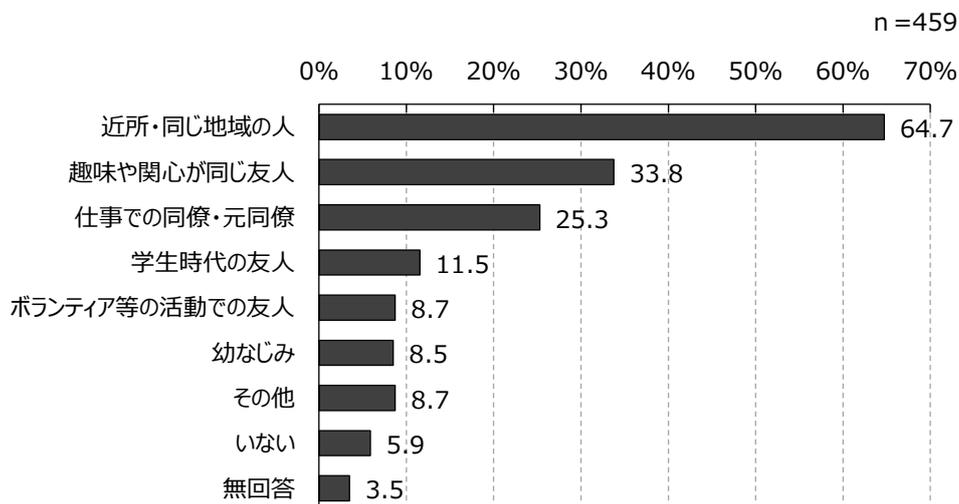
「10人以上」では秋田地区が、「0人(いない)」では勝山地区が最も高くなっています。

**問6 (6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか**



### (8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（複数回答）

「近所・同じ地域の人」が64.7%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が33.8%、「仕事での同僚・元同僚」が25.3%、「学生時代の友人」が11.5%、「ボランティア等の活動での友人」が8.7%となっています。また、「その他」との回答は8.7%となっています。

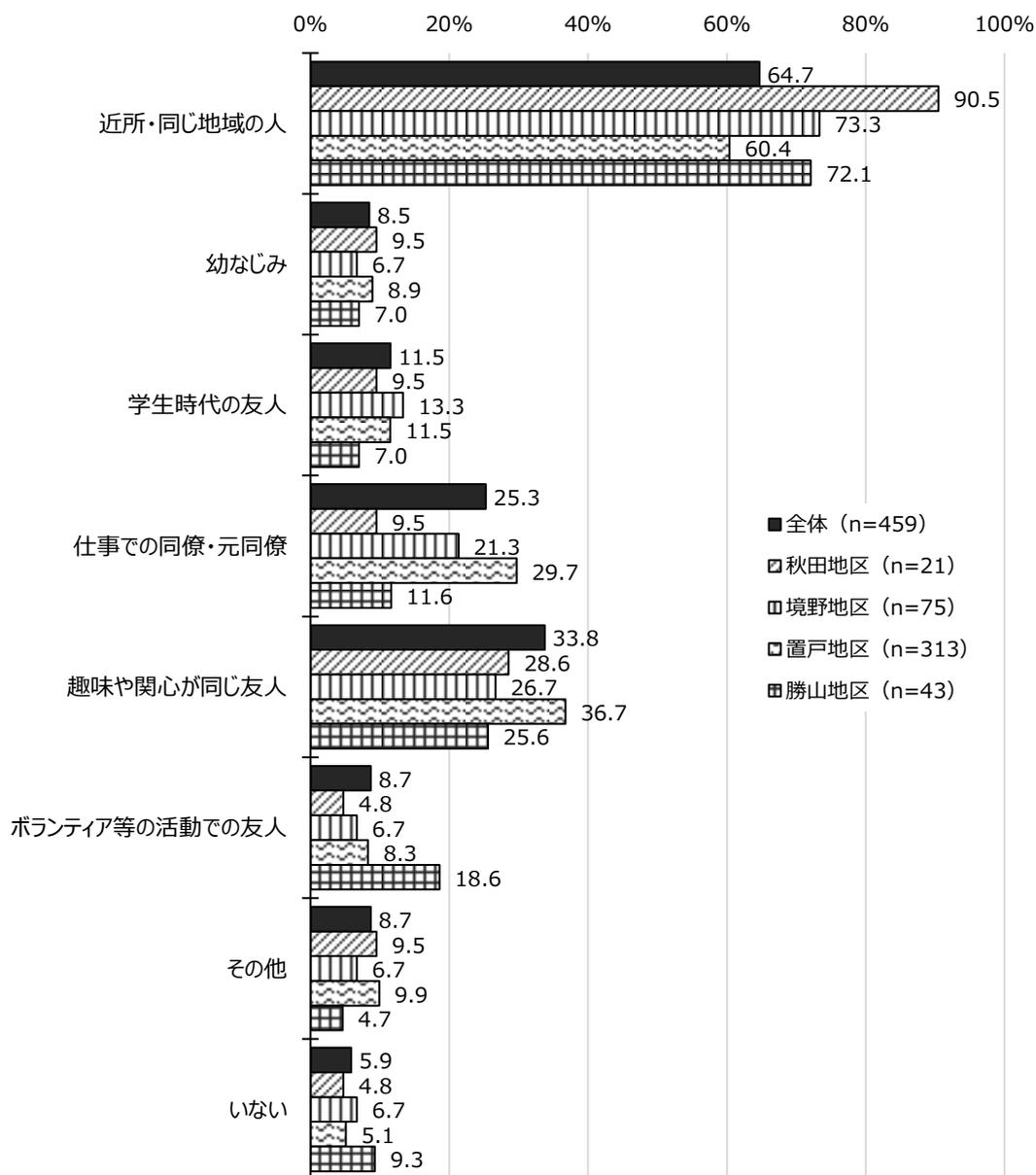


よく会う友人・知人との関係×地区別

全体で最も多いのは「近所・同じ地域の人」ですが、地区別に見ると、最も高い秋田地区が 90.5%、最も低い置戸地区が 60.4%と差がみられます。「幼なじみ」は秋田地区、「学生時代の友人」は境野地区、「仕事での同僚・元同僚」は置戸地区、「趣味や関心が同じ友人」では置戸地区が、「ボランティア等の活動での友人」は勝山地区が、他の地区と比べて高くなっています。

「いない」は、勝山地区が 9.3%で最も高くなっています。

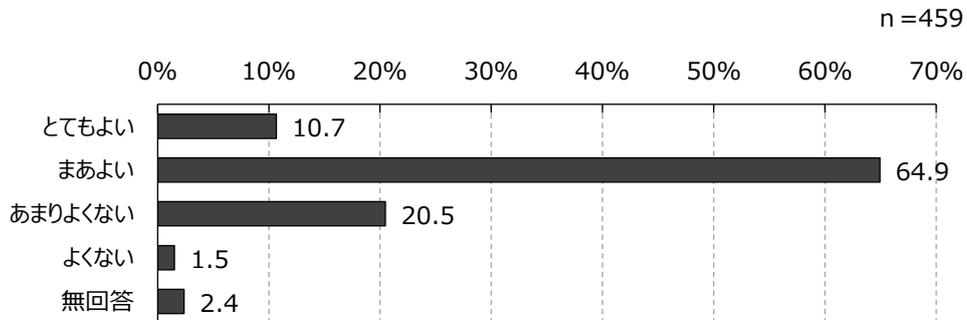
問6（8）よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか



## 問7 健康について

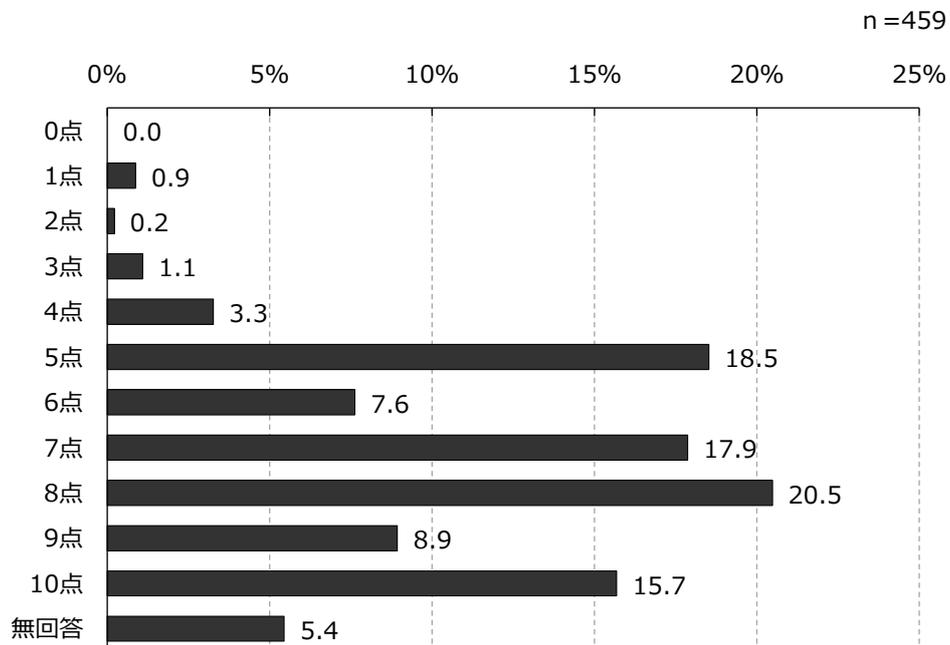
### (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

「まあよい」が 64.9%と最も多く、次いで「あまりよくない」が 20.5%、「とてもよい」が 10.7%、「よくない」が 1.5%となっています。



### (2) あなたは、現在どの程度幸せですか

「8点」が 20.5%と最も多く、次いで「5点」が 18.5%、「7点」が 17.9%、「10点」が 15.7%、「9点」が 8.9%となっています。

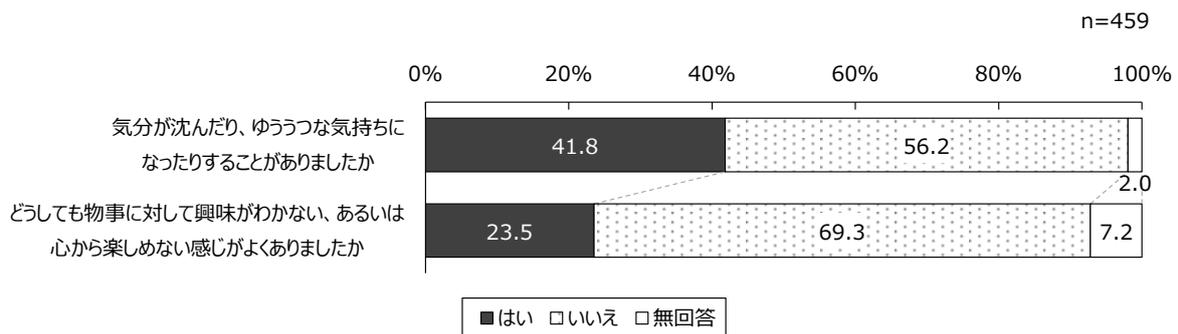


(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

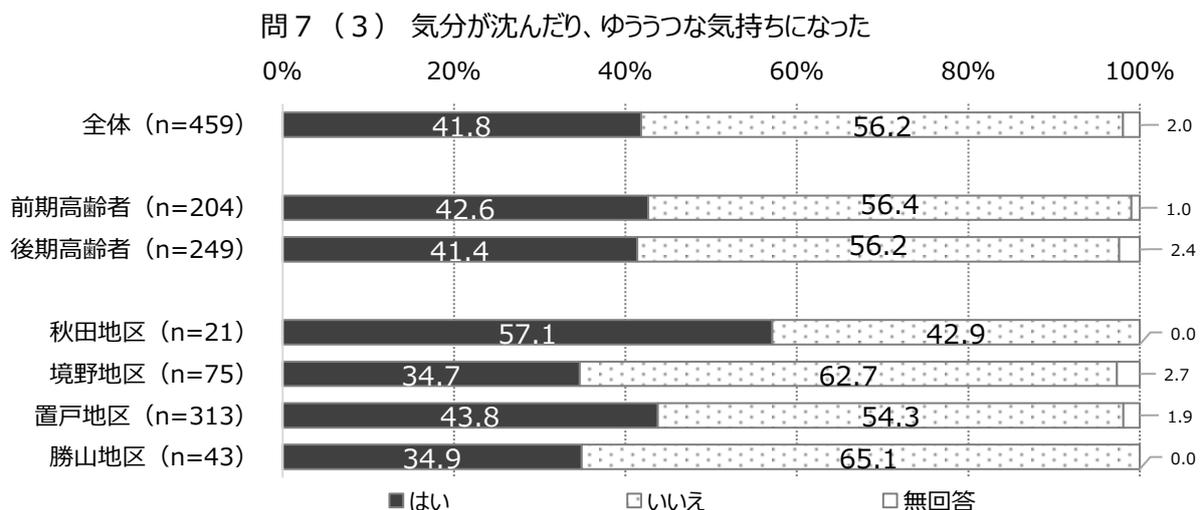
この1か月間の気持ちについてたずねたところ、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたかでは、「はい」が41.8%、「いいえ」が56.2%となっています。

どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたかでは、「はい」が23.5%、「いいえ」が69.3%となっています。



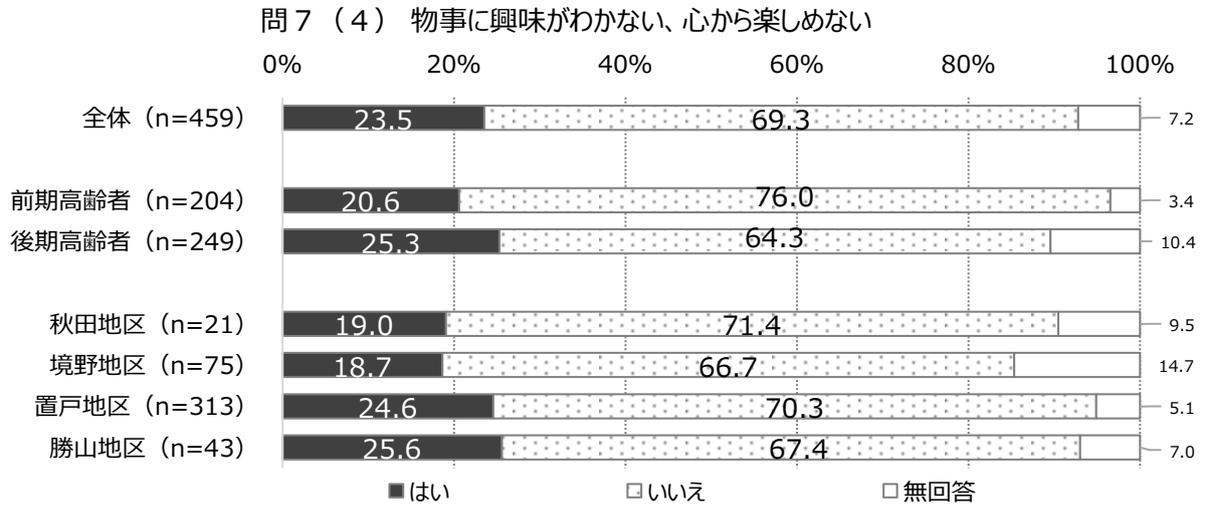
**気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになった×属性**

「はい」の割合は、年齢別では大きな差がみられませんが、地区別では秋田地区が他の地区と比べて高くなっています。



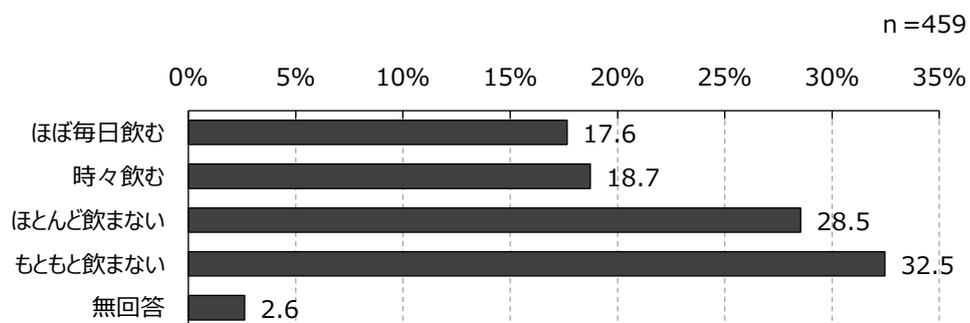
物事に興味がわかない、心から楽しめない×属性

「はい」の割合は、前期高齢者より後期高齢者の方が高くなっており、地区別では勝山地区、置戸地区が他の地区と比べて高くなっています。



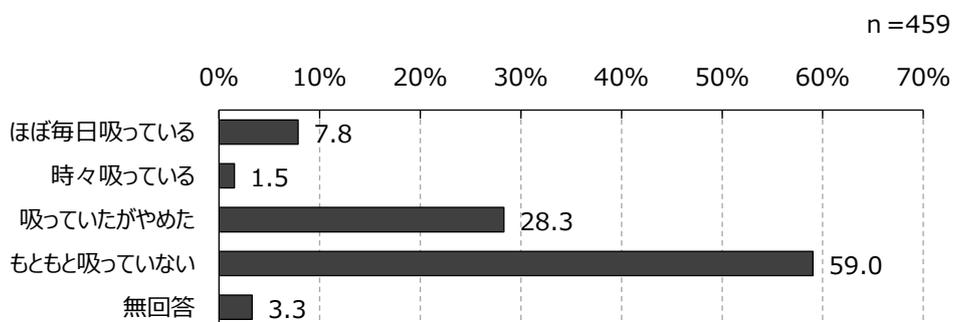
### (5) お酒は飲みますか

「もともと飲まない」が 32.5%と最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が 28.5%、「時々飲む」が 18.7%、「ほぼ毎日飲む」が 17.6%となっています。



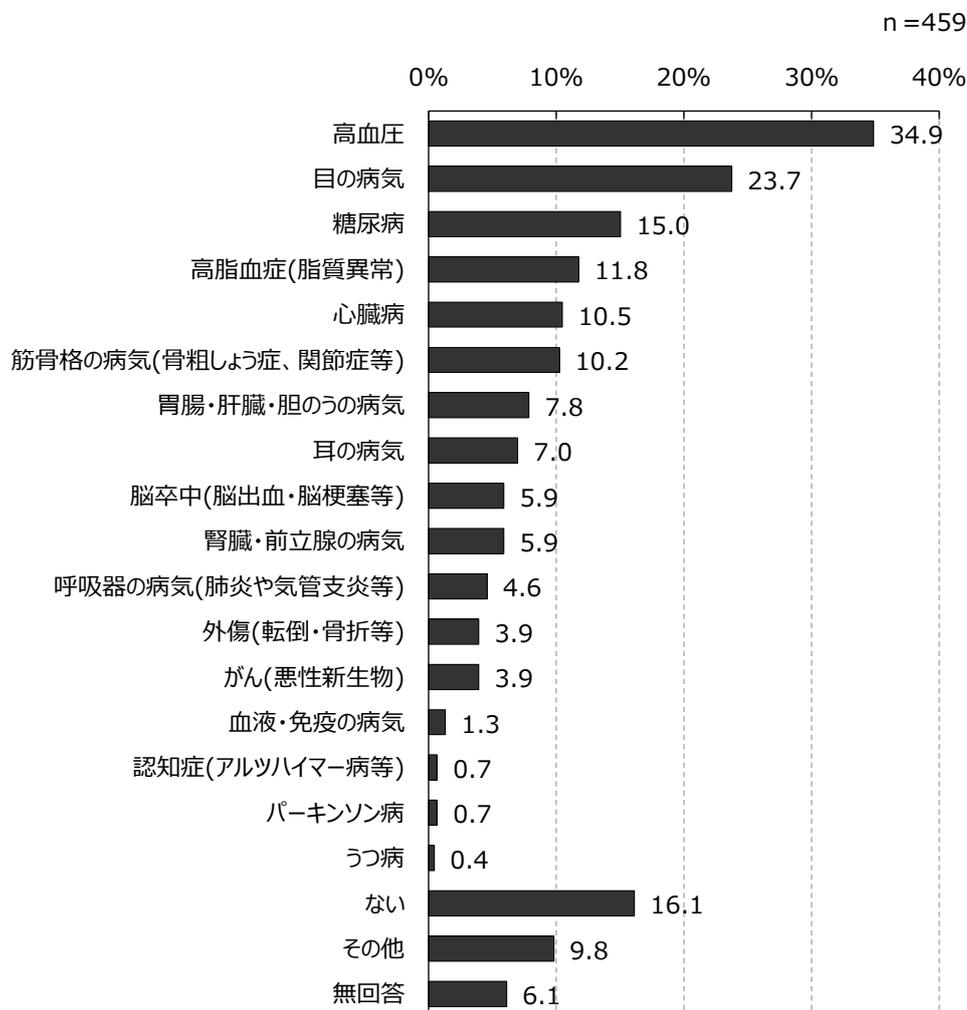
### (6) タバコは吸っていますか

「もともと吸っていない」が 59.0%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が 28.3%、「ほぼ毎日吸っている」が 7.8%、「時々吸っている」が 1.5%となっています。



### (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（複数回答）

「高血圧」が 34.9%と最も多く、次いで「目の病気」が 23.7%、「糖尿病」が 15.0%、「高脂血症(脂質異常)」が 11.8%となっています。また、「ない」との回答は 16.1%となっています。



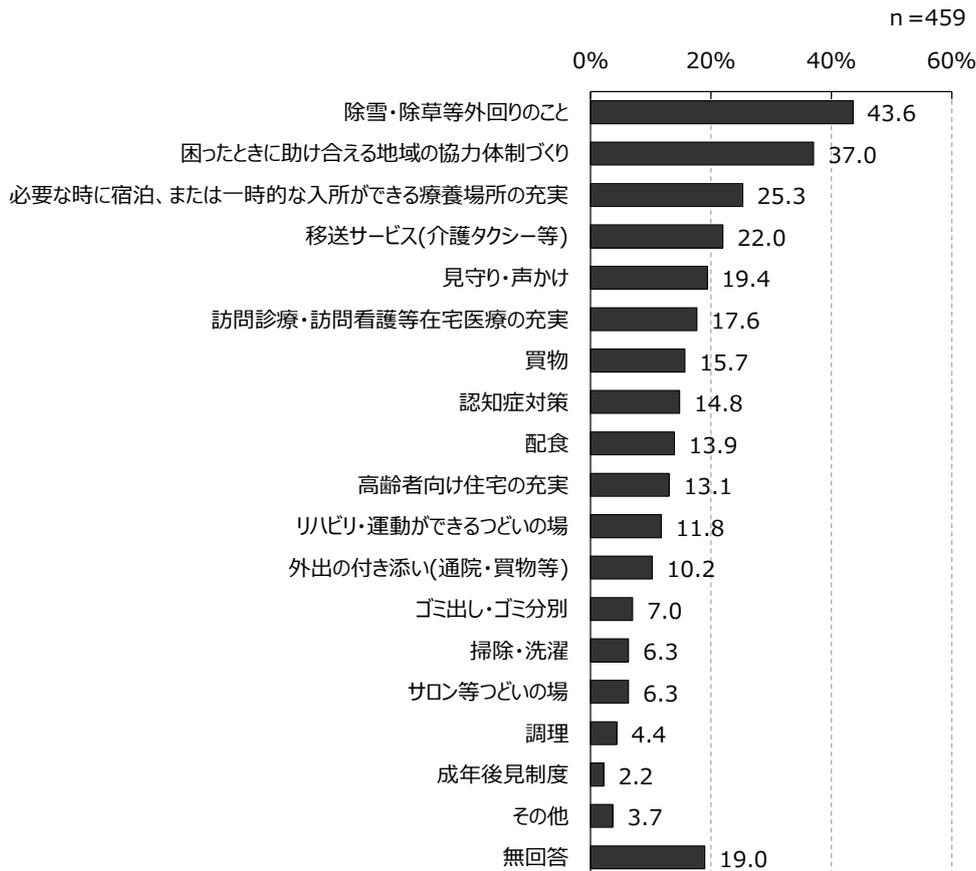
#### 「その他」の主な内容

歯科(4)／膝痛(3)／リウマチ(3)／腰痛(3)／もの忘れで病院に通院(2)／甲状腺の病気(2)／めまい／高血圧／高脂血症／高血糖の食事療法中／痛風／パセドウ病／泌尿器科／便秘／睡眠／コレステロール／整形外科／胃炎／頸椎の変形／皮膚科／血管／脳の病気／鼻炎／帯状疱疹／喘息／シェーグレン症候群／変形性関節症／消化器／膀胱／直腸機能障害／急性心筋梗塞／逆流性食道炎 等

## 問8 必要なサービス等について

### (1) 住み慣れた置戸で暮らし続けていくために必要、またはさらなる充実が必要だと思うサービス等について、お答えください（複数回答）

「除雪・除草等外回りのこと」が 43.6%と最も多く、次いで「困ったときに助け合える地域の協力体制づくり」が 37.0%、「必要な時に宿泊、または一時的な入所ができる療養場所の充実」が 25.3%、「移送サービス(介護タクシー等)」が 22.0%、「見守り・声かけ」が 19.4%となっています。



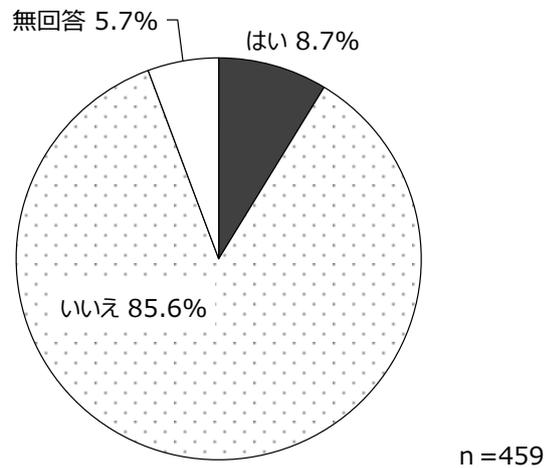
#### 「その他」の主な内容

特にない(7)／状況により全て必要(2)／今のまま元気であれば、自分でできそう(2)／家族がいるので大丈夫です／まず、置戸の町内にバスを走らせてください、北見のように老人は皆さん無料にして1時間に1回は通るようにしてください、ハイヤーの券はいりません／今の体制は評価するが最初に受け入れることが重要と思います 等

## 問9 認知症に関する相談窓口などについて

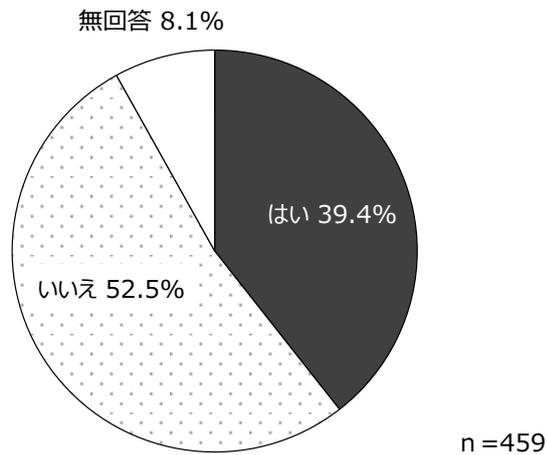
### (1) 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか

「はい」が8.7%、「いいえ」が85.6%となっています。



### (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

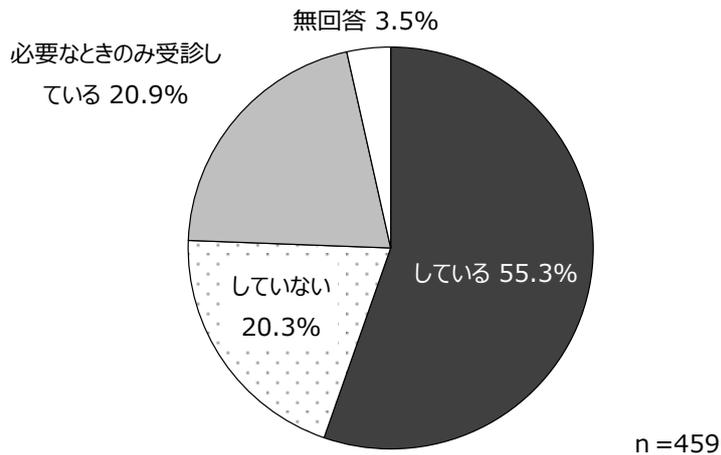
「はい」が39.4%、「いいえ」が52.5%となっています。



## 問 10 病院・施設の利用などについて

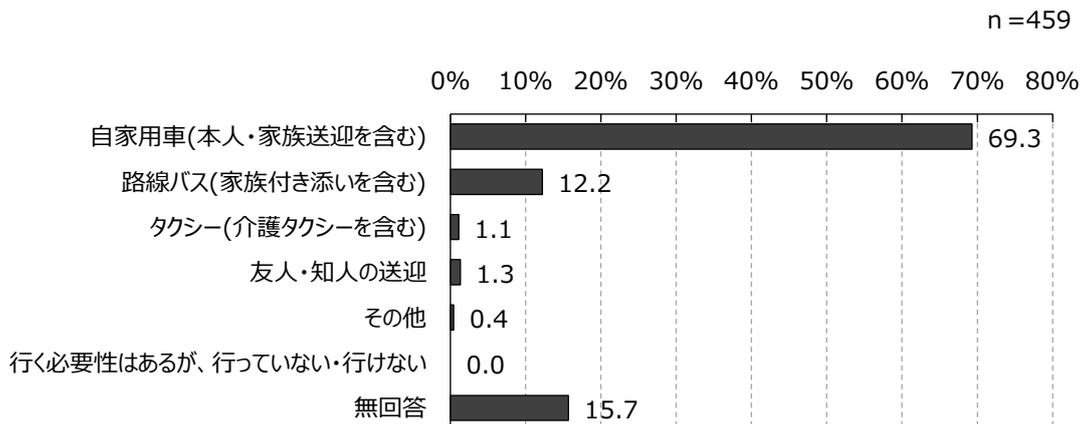
### (1) あなたは町外の病院へ通院していますか

「している」が 55.3%と最も多く、次いで「必要なときのみ受診している」が 20.9%、「していない」が 20.3%となっています。



### (2) 町外の病院への通院の手段はどうしていますか

「自家用車(本人・家族送迎を含む)」が 69.3%と最も多く、次いで「路線バス(家族付き添いを含む)」が 12.2%となっています。



#### 「その他」の主な内容

自転車／現在は通院していないので分からない 等

## 町外の病院への通院の手段×属性

性別にみると、女性では、男性と比べて「友人・知人の送迎」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、後期高齢者では、前期高齢者と比べて「自家用車」が低くなり、「路線バス」や「友人・知人の送迎」が高くなっています。

地区別にみると、秋田地区では「自家用車」以外の手段が選択されておらず、置戸地区では「友人・知人の送迎」に代わり、タクシーが上位3位に入っています。

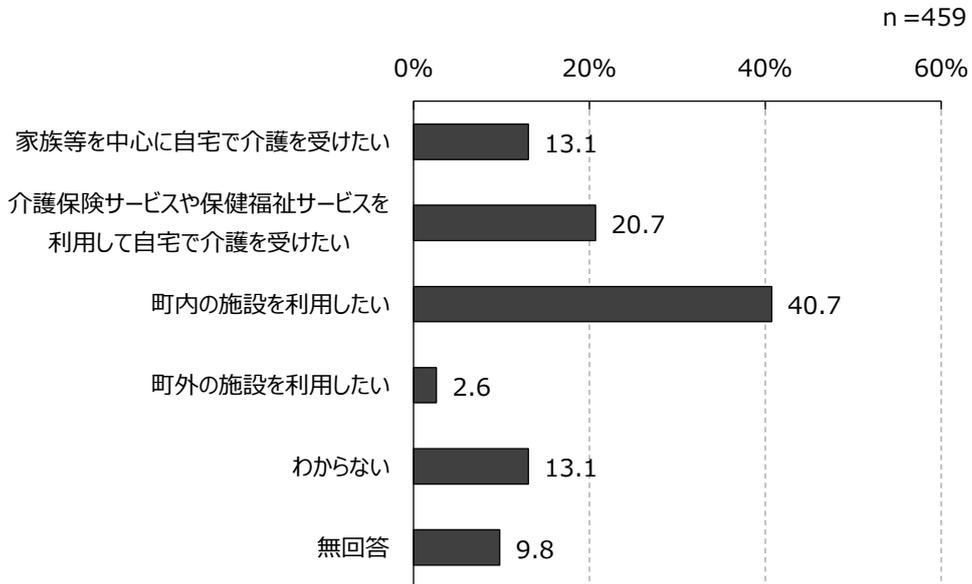
家族構成別にみると、1人暮らしでは、配偶者や息子・娘など同居する人がいる場合と比べて「自家用車」が低くなっています。

	合計	自家用車 (本人・ 家族送迎 を含む)	路線バス (家族付 き添いを含 む)	タクシー (介護タク シーを含 む)	友人・知 人の送迎	その他	行く必要 性はある が、行って いない・行 けない (経済的 理由や行く 手段がない等)	無回答
上段 (人) 下段 (%)								
全体	459 100.0	318 69.3	56 12.2	5 1.1	6 1.3	2 0.4	0 0.0	72 15.7
男性	179 100.0	139 77.7	12 6.7	2 1.1	2 1.1	0 0.0	0 0.0	24 13.4
女性	273 100.0	174 63.7	43 15.8	3 1.1	4 1.5	2 0.7	0 0.0	47 17.2
前期高齢者	204 100.0	168 82.4	13 6.4	2 1.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0	18 8.8
後期高齢者	249 100.0	146 58.6	43 17.3	3 1.2	4 1.6	1 0.4	0 0.0	52 20.9
秋田地区	21 100.0	20 95.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8
境野地区	75 100.0	56 74.7	7 9.3	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	11 14.7
置戸地区	313 100.0	210 67.1	38 12.1	5 1.6	4 1.3	2 0.6	0 0.0	54 17.3
勝山地区	43 100.0	28 65.1	9 20.9	0 0.0	1 2.3	0 0.0	0 0.0	5 11.6
1人暮らし	120 100.0	60 50.0	23 19.2	2 1.7	4 3.3	1 0.8	0 0.0	30 25.0
夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	183 100.0	143 78.1	13 7.1	3 1.6	1 0.5	0 0.0	0 0.0	23 12.6
夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	19 100.0	15 78.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 21.1
息子・娘との2世帯	67 100.0	47 70.1	10 14.9	0 0.0	1 1.5	1 1.5	0 0.0	8 11.9
その他	61 100.0	46 75.4	8 13.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 11.5

※網掛けは横軸での上位3位(同率含む・無回答を除く・0.0%のものは除外)

### (3) 介護が必要になった場合、どこで介護を受けながら生活したいですか

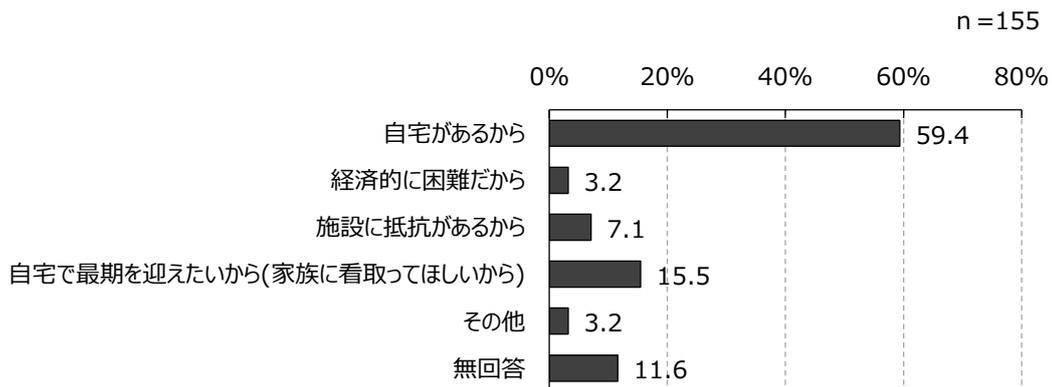
「町内の施設を利用したい」が 40.7%と最も多く、次いで「介護保険サービスや保健福祉サービスを利用して自宅で介護を受けたい」が 20.7%、「家族等を中心に自宅で介護を受けたい」が 13.1%、「町外の施設を利用したい」が 2.6%となっています。「わからない」との回答は 13.1%となっています。



(3) で「家族等を中心に自宅で介護を受けたい」「介護保険サービスや保健福祉サービスを利用して自宅で介護を受けたい」を選択した方（自宅で介護を受けたい方）

#### (3) -① その理由はどうしてですか

「自宅があるから」が 59.4%と最も多く、次いで「自宅で最期を迎えたいから(家族に看取ってほしいから)」が 15.5%、「施設に抵抗があるから」が 7.1%、「経済的に困難だから」が 3.2%となっています。また、「その他」との回答は 3.2%となっています。



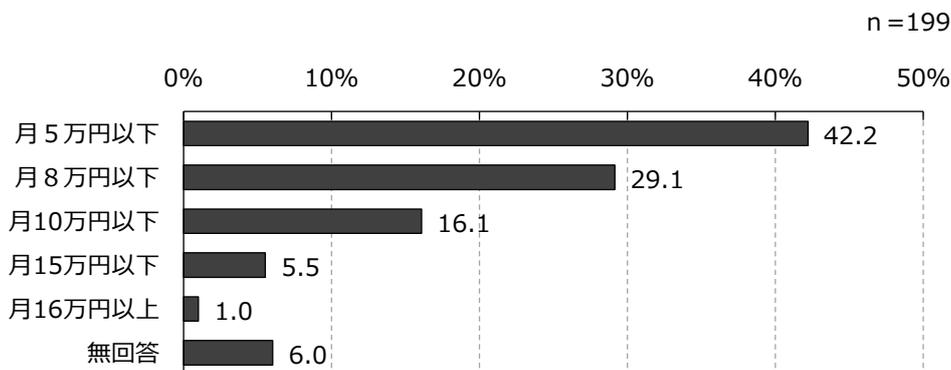
#### 「その他」の主な内容

【介護保険サービスや保健福祉サービスを利用して自宅で介護を受けたい】自分のペースで生活したいから／自宅でいられるまでいて、その後町内の施設を利用したい／自分のことは自分でしたい 【町内の施設を利用したい】でも無理かな

(3) -②、(4) は、(3) で「町内の施設を利用したい」「町外の施設を利用したい」を選択した方（施設を利用したい方）

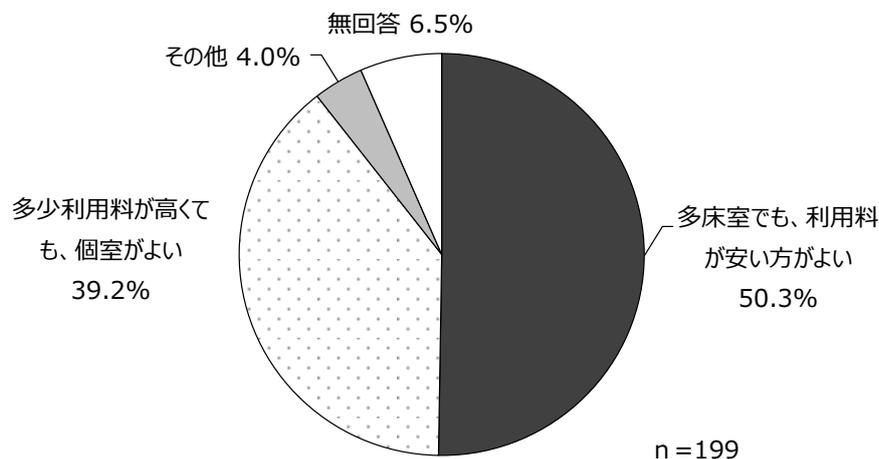
### (3) -② 施設を利用する場合、施設利用料（食費込み）はどの程度まで負担可能ですか

「月5万円以下」が 42.2%と最も多く、次いで「月8万円以下」が 29.1%、「月 10 万円以下」が 16.1%、「月 15 万円以下」が 5.5%、「月 16 万円以上」が 1.0%となっています。



### (4) 将来、特別養護老人ホームを利用するとしたら、どのタイプの部屋を希望しますか

「多床室(2~4人部屋等)でも、利用料が安い方がよい」が 50.3%と最も多く、次いで「多少利用料が高くて、個室がよい」が 39.2%、「その他」が 4.0%となっています。



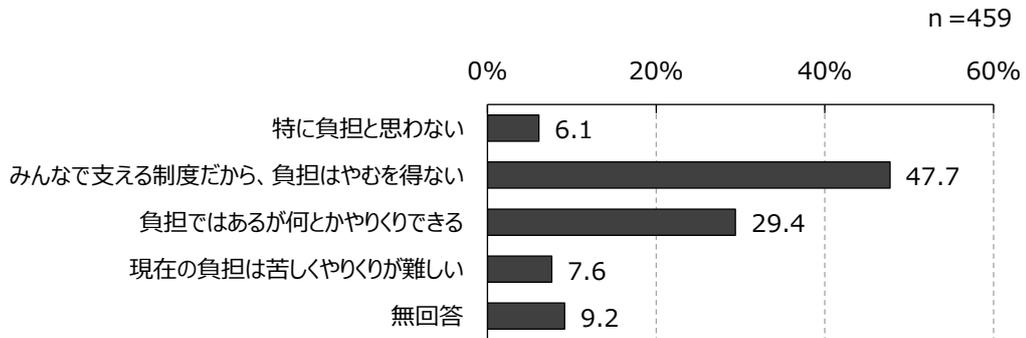
#### 「その他」の主な内容

せまくても個室で、安い方がよい(3)／今はわからない／認知になってからだどこでもよい／なるべく個室／個室が良いが、経済的には無理なので良くわからない／自分の年金内で出来ること…子どもたちには負担をかけたくない／入所できない 等

## 問 11 介護保険料について

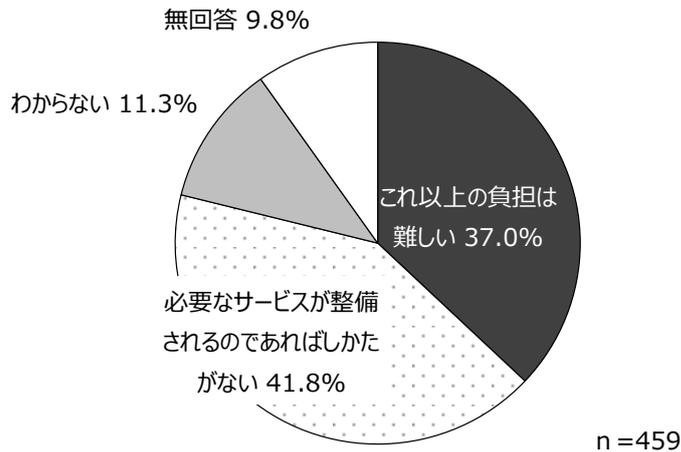
### (1) 現在の介護保険料についてどう思いますか

「みんなで支える制度だから、負担はやむを得ない」が47.7%と最も多く、次いで「負担ではあるが何とかやりくりできる」が29.4%、「現在の負担は苦しくやりくりが難しい」が7.6%、「特に負担と思わない」が6.1%となっています。



### (2) サービス、事業所、施設を増やすと介護保険料が増える可能性があります、どう思いますか

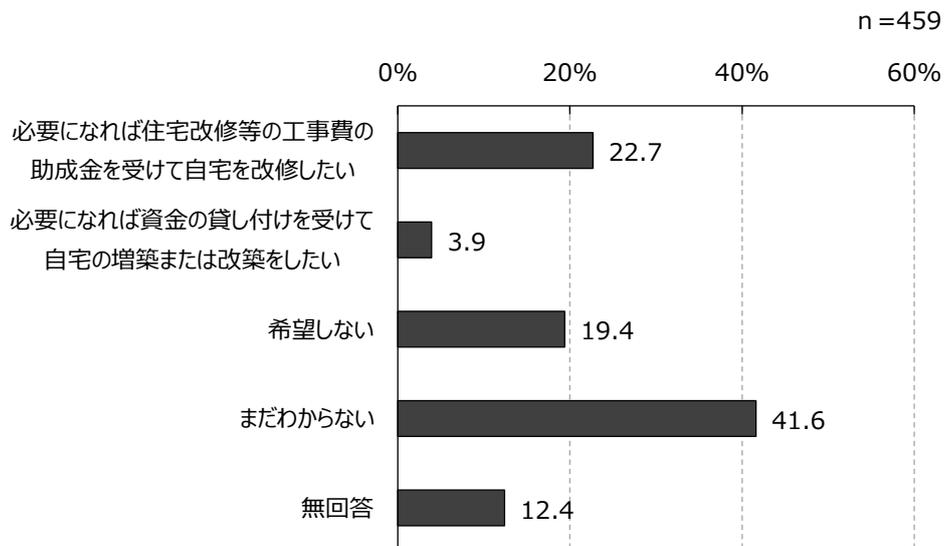
「必要なサービスが整備されるのであればしかたがない」が41.8%と最も多く、次いで「これ以上の負担は難しい」が37.0%、「わからない」が11.3%となっています。



## 問 12 住まいの整備について

(1) 置戸町では、高齢者等住宅改修費助成事業や老人居室整備資金貸付事業により高齢者の住環境整備の支援を行っていますが、今後、または将来にこれらの制度を利用した住宅改修を希望しますか

「必要になれば住宅改修等の工事費の助成金を受けて自宅を改修したい」が 22.7%、「希望しない」が 19.4%、「必要になれば資金の貸し付けを受けて自宅の増築または改築をしたい」が 3.9%となっています。また、「まだわからない」との回答が 41.6%と最も多くなっています。



## 自由意見

高齢者福祉や介護保険について、ご意見等がありましたらご自由にお書きください。

※ご意見の後に【性別・年齢】を記載しています。掲載順は順不同(回収順)です。

- このようなアンケートを出しても意味がない。そのとおりにならない。置戸に住んで良かったと思える町にしてほしい。今までと何も変わっていない。【無回答・70～74歳】
- 今のところ、自分で車に乗る事が出来、買物等大丈夫ですが、あと数年たつと困ります。また、北見への通院等大きな出費になります。北見の様に70才以上の方は3年間5,000円でバス利用出来る案はどの様な物でしょうか？是非検討の程宜しくお願い致します。【男性・70～74歳】
- 職員の数量確保と、モチベーションを高め、研修の充実を図ること。もっと地域ごと、町民の細かいニーズを把握すること。一定程度の負担は止むを得ないと思うが、負担の軽減策をもっと考えるべき。職員の待遇、給与等、次の世代がやりたい仕事として誇りをもてる様な環境を整備して3K職場を払拭して欲しい。【男性・70～74歳】
- 今の所、生活で苦になる事はありませんが、子供が遠いので何かあった時と思う事はありますが、あまり先々の事は心配してはと思って、毎日元気に生活するようにしています。今まで何かありました時は福祉センターが良く話を聞いてくれています。【女性・70～74歳】
- 高齢化に向かって、自分がどうなっていくのか？置戸町の福祉業務のさらなる向上を望みます。職員のみなさんのさらなる研費をお願いします。年齢があがると心配事が多くなると考えています。介護職員のみな様よろしくをお願いします。お体を大切に頑張ってください。一町民より。【男性・70～74歳】
- 介護保険料が、今以上に上がるのは避けて欲しい。今自分が貰っている年金額の範囲内で入居出来る施設の老人ホームが出来たら良いと思っている。(置戸町にそんなホームが出来る事を願っている。)【男性・80～84歳】
- 介護が必要になったらすぐ入所出来る施設が必要。【女性・75～79歳】
- 石狩市役所に用事で出かけた時に、置戸町から来ましたと言いましたら、市役所の方に置戸町は福祉の進んでいる町ですよねと言われた事がありました。これからも良き事は続けてくださる事を願っています。【女性・65～69歳】
- 今の所必要なサービス利用中なので満足しています。【女性・75～79歳】
- 置戸にユニット型の特養がほしい。現状はプライベートがない！。【男性・70～74歳】
- ガンを手術、抗ガン剤投与を受けましたが、年金のおかげで高額負担金も間に合いとても助かりました。77歳は立派な高齢者。介護保険料支払いながらもお世話になって有り難いです。【女性・75～79歳】
- 町の行政として若い人が好んで置戸町に住みたい行政を行う事がもっとも大事です。一方高齢者になれば、自分の身体の病気が毎日心配です。医療施設、介護施設が必要です。置戸町は現在、多町村よりは配慮してくれています。工夫により一増の施策を考えて下さい。無理は申しません。人間らしい普通の生活を不安なく過ごせる置戸町まちづくりを目ざして下さい。【男性・80～84歳】
- 自力で頑張っている高齢者へも目を向けて下さい。受けられる補助も受けずにいる人も…。健康(心身)な高齢者の集いも(社会教育的な)計画して下さい。【女性・85～89歳】

- 自分もいずれは町内の施設にお世話になろうと思っております。その時期が来たらよろしく願い致します。介護保険等が高くなってもしかたがないと思っています。【女性・70～74歳】
- 体が弱っても移動しやすい移動手段を整備してほしい。【女性・85～89歳】
- だんだんと高齢者が多くなってきます。今後の事、考えつきません。行政大変と思います。新町長さん頑張ってください。【男性・85～89歳】
- 本気で考えた事はない。考え中です。【男性・70～74歳】
- 今は参加したくないが、時には友人が来たり、野菜、花壇をしたりしていますが、たまには他の人も来て、何の話でも大歓迎ですね。【女性・70～74歳】
- 特別養護老人ホームの個室型を早急に建設し、出来れば市街地に近い宮下町内の空地を買収して建設してはどうか宜しく検討して下さい。社協の事務所を独立した所に移行すべきと思いますが、ご検討をお願いします。【女性・75～79歳】
- 別にありません。【男性・85～89歳】
- 地域福祉向上のために御尽力を頂き、感謝を申し上げます。弱者のためにこれからも暖かい行政をお願い致します。置戸日赤病院との連携の強化が病院の存続につながるひとつと考えます。人口の減少によって病院の存続を心配しているものですから。ピントはずれかもしれませんが…。【男性・65～69歳】
- 一言で言えば、一人で生活できる間は在宅が良いと思いますが、一人で生活出来ない状態になった時は特養(特別養護老人ホーム)に入居出来るようにして欲しい。【男性・80～84歳】
- お世話になります。わからないことが有ります。【女性・80～84歳】
- 特にありません。【男性・85～89歳】
- 高齢者のため、自分が考え希望していること、先行き不安です。介護保険料は国の制度で安心相談出来る事、心強く思っています。【女性・85～89歳】
- 町内(町の中)にいても、タクシーチケットがほしいです。特に冬場、無料バスは時間が少ないので昼前にもう1本あると良いです。10時半ぐらい。【女性・80～84歳】
- お世話になる年令になったので、福祉関係がもっともっと充実していけば良いなと思います。【女性・75～79歳】
- バスハイヤー等に補助を最高300円とし、乗りやすくする。バス、ハイヤーの大きさを小さくし、もう少し時間を考える。本州のバス、ハイヤーの大きさで時間を考える。【男性・80～84歳】
- これだけ高齢者が多いのですから、まず70歳以上バスを無料にしてほしい。小さいので良い。【男性・85～89歳】
- 関わる係の人の対応によって、安心から不安へと変わります。高齢者の方の心はとても折れやすいので、「その人の立場になる気持ち」「自分の親や身内に関わる気持ち」で対応することを願います。【女性・65～69歳】
- これだけ老人の多い町です。北見のようにバスを走らせて下さい、9人乗りのような小さいので良いです。1時間に1回の割合で、そうして北見の病院通いが無料で出来ればよいと思います。【女性・80～84歳】
- これから置戸で暮らすためにどうしたら良いか老人にやさしい街になってくれるように願っています。【女性・65～69歳】
- 特に無し【男性・65～69歳】
- 今、介護保険の支払いは年金からでは少し厳しいですが、自分が介護サービスを受ける時になった場合の事を考えるととてもありがたく助かる事は間違いなく安心して暮らせる事を期待しています。(今は元気ですが不安です)【女性・65～69歳】

- 自分が介護3以上になる時はそう遠くないとも思いながら、現在の判断であり、その時になれば意外に違う判断になるかもしれません。P15(4)は2と現在思っているが、その時になれば1でよいと思うかもしれない。【男性・65～69歳】
- 今回の様なアンケート調査について、おおむね90歳以上については職員が状況によって訪問し、直接聞き取ってもらえればよいのでは。【女性・90～94歳】
- 町内は高齢者が多いので、介護保険料が増えるのは分かりますが、なるべくならこれ以上の負担がかからない方向を願っています。【女性・65～69歳】
- いつも相談したら早目に対応していただいたので助かりました。また今後もよろしく願います。【女性・75～79歳】
- 何でもどんなことでもまずは相談に乗ってくれる体制づくりが必要ではないかと思います。例えば日赤でやっている(他はやってる?)相談コーナー?【男性・65～69歳】
- ますます高齢化が進んでいる置戸町ですが、将来的に老人ホームの入所を希望したいと思っていますが、その頃には入所出来るか不安に思ってしまう。【女性・70～74歳】
- 認知症でなくても入居可能なグループホームがあればよいと思います。自分たちである程度家事を行い、支えあって生活するようなホーム。【女性・70～74歳】

置戸町 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
アンケート調査 結果報告書

---

発行年月：令和2年10月

発行：置戸町地域福祉センター

電話番号：0157-52-3333